

# 伊豆半島エコツーリズム推進全体構想

令和8年1月

(一社) 美しい伊豆創造センター

# 目 次

|      |                          |     |
|------|--------------------------|-----|
| 第1章  | 伊豆半島エコツーリズムを推進する地域       | 1   |
| 1-1  | 推進の目的及び方針                | 1   |
| (1)  | 推進の背景                    | 1   |
| (2)  | 伊豆半島の現状・特徴               | 5   |
| (3)  | エコツーリズム推進の目的と課題・基本的方針    | 8   |
| 1-2  | 推進する地域                   | 12  |
| (1)  | 推進地域の範囲及び範囲設定に当たっての考え方   | 12  |
| 第2章  | 対象となる自然観光資源              | 13  |
| 第3章  | 伊豆半島エコツーリズムの実施の方法        | 85  |
| 3-1  | ルール                      | 85  |
| (1)  | ルールによって保護する対象            | 85  |
| (2)  | ルールの内容及び設定理由             | 85  |
| (3)  | ルールを適用する区域               | 92  |
| (4)  | ルールの適用にあたっての実効性確保の方法     | 92  |
| 3-2  | ガイダンス及びプログラム             | 93  |
| (1)  | 地域におけるエコツアーの基本的な考え方      | 93  |
| (2)  | 主なガイダンス及びプログラムの内容        | 93  |
| (3)  | 実施される場所                  | 96  |
| (4)  | プログラムの実施主体               | 96  |
| 3-3  | モニタリング及び評価               | 97  |
| (1)  | モニタリングの対象と方法             | 97  |
| (2)  | モニタリングにあたっての各主体の役割       | 97  |
| (3)  | 評価の方法                    | 97  |
| (4)  | 専門家や研究者などの関与の方法          | 97  |
| (5)  | モニタリング及び評価結果の反映方法        | 98  |
| 3-4  | その他                      | 98  |
| (1)  | 地域内外への主な情報提供の方法          | 98  |
| (2)  | ガイドなどの育成または研鑽の方法         | 98  |
| (3)  | その他                      | 98  |
| 第4章  | 自然観光資源の保護及び育成            | 99  |
| 4-1  | 特定自然観光資源の指定について          | 99  |
| 4-2  | その他の自然観光資源               | 99  |
| (1)  | 自然観光資源の保護及び育成の方法         | 99  |
| (2)  | 自然観光資源に関係する主な法令及び計画等     | 100 |
| 第5章  | 協議会の参加主体                 | 101 |
| 第6章  | その他エコツーリズムの推進に必要な事項      | 104 |
| 6-1  | 環境教育の場としての活用と普及啓発        | 104 |
| (1)  | ガイダンス及びプログラムの実施にあたっての留意点 | 104 |
| (2)  | 地域住民に対する普及啓発の方法          | 104 |
| 6-2  | 他の法令や計画等との関係及び整合         | 105 |
| 6-3  | 農林水産業や土地所有者等との連携及び調和     | 108 |
| 6-4  | 地域の生活や習わしの配慮             | 108 |
| 6-5  | 安全管理                     | 108 |
| 6-6  | 全体構想の公表                  | 108 |
| 6-7  | 全体構想の見直し                 | 108 |
| 【参考】 | 用語解説                     | 109 |

## 第1章 伊豆半島エコツーリズムを推進する地域

### 1-1 推進の目的及び方針

#### (1) 推進の背景

##### ①伊豆半島ジオパーク

伊豆半島は、静岡県東端から南へ約 60km にわたって突き出した半島で、東西は約 40km、海岸線は 318km にも及んでいます。もともと伊豆半島は、本州のはるか南にあるフィリピン海プレート上にできた海底火山群であり、幾度の噴火を繰り返しながらフィリピン海プレートとともに北に移動し、約 100 万年前に本州に衝突して現在のような半島の形となりました。

伊豆半島では、現在も火山活動や地殻変動が続いており、これによって変化に富んだ山地や海岸線、また多種多様な動植物の生態系や温泉などの自然環境が形成されるとともに、これらの自然環境の中で地域文化が育まれてきました。

このような地球の活動によってできた伊豆半島の地形地質遺産を守り、持続可能な開発を実践するため、伊豆半島を構成する 15 市町（沼津市、熱海市、三島市、伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、東伊豆町、河津町、南伊豆町、松崎町、西伊豆町、函南町、長泉町、清水町）2,027km<sup>2</sup>（陸域 1,585km<sup>2</sup>、海域 442km<sup>2</sup>）の範囲を「伊豆半島ジオパーク」とし、「南から来た火山の贈りもの」をテーマにさまざまな活動を行っています。2018 年にはユネスコ世界ジオパークとなりました。

#### 伊豆半島ジオパークのテーマ

メインテーマ：南から来た火山の贈りもの

サブテーマ：

- ①本州に衝突した南洋の火山島
- ②海底火山群としてのルーツ
- ③陸化後に並び立つ大型火山群
- ④生きている伊豆の大地
- ⑤変動する大地と共に生きてきた人々の知恵と文化

##### ②伊豆半島ジオパークが目指しているもの

#### ■（一社）美しい伊豆創造センターとは

一般社団法人美しい伊豆創造センター（以後、「美伊豆」と記載。）は、「伊豆を一つに」をテーマとして、地域社会を力づける総合的戦略を遂行する組織として設立されました。2022 年に伊豆半島ジオパーク推進協議会と統合したことにより、ジオパークと観光振興を一つの理念の下、伊豆半島の基幹産業である観光を持続可能な姿で成長させてゆくことを目指しています。伊豆半島ジオパークを構成する 15 市町をはじめ、交通事業者や宿泊事業者、アクティビティ事業者等、域内で活動する様々なステークホルダーにより組織されています。美伊豆は、伊豆半島のエコツーリズムを推進する組織です。

## ■ジオパークとは

ジオパークとは、地球科学的価値を持つサイトや景観が保全保護、教育、持続可能な開発が一体となった考え方により管理された地理的エリアです。ここでは地球資源を持続的に利用したり、気候変動の影響を緩和したり、自然災害の影響を軽減するなどといった社会が直面している重要課題への意識と理解を高めるため、その地域のあらゆる自然・文化遺産と関連した地質遺産を利用しています（ユネスコ世界ジオパークパンフレット日本語仮訳より抜粋）。伊豆半島ジオパークでは、ジオパークの考え方にに基づき、伊豆半島の地域性に根差した活動を地域住民と共に展開することによって持続可能な開発を実践しています。特に伊豆半島は国内でも有数の観光地です。ここでエコツーリズムによる「持続可能な観光（サステナブルツーリズム、Sustainable Tourism）」を推進することで、地域資源の保護保全と経済活動の両立を目指します。

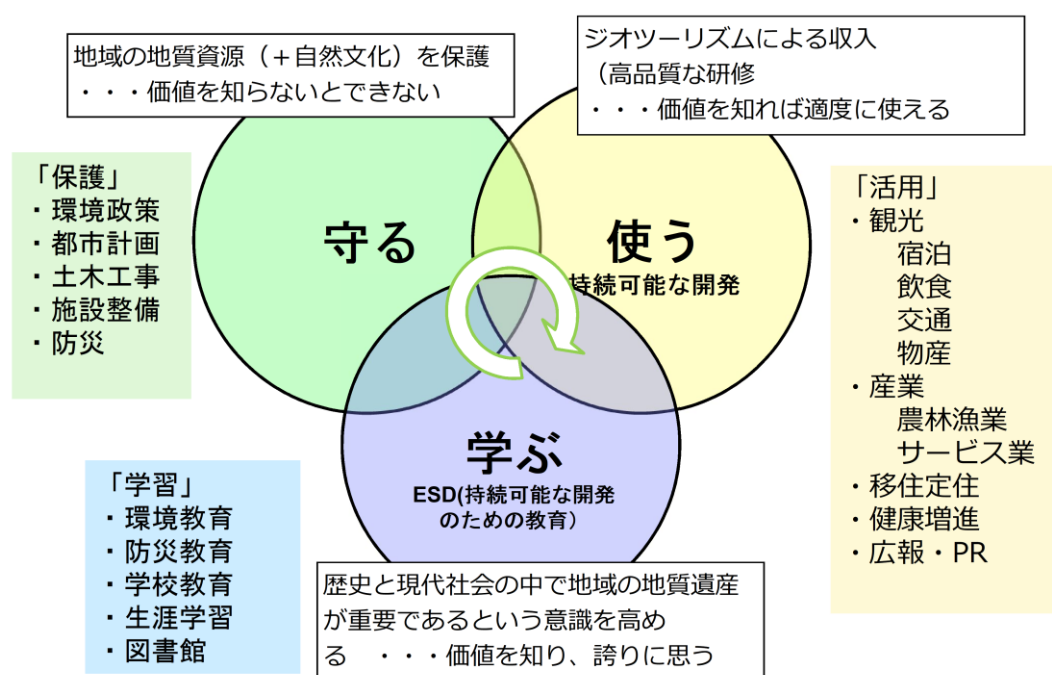


図. ジオパークの概念

## ■伊豆半島ジオパークが目指す姿

伊豆半島では「伊豆半島がひとつにまとまる」ことで、伊豆半島の自然や文化の地域性を深く理解し、それを尊重し、活用することによって持続可能な開発を実践します。

### ◎サステイナブルツーリズムポリシー

- ・ 火山でできた伊豆半島の大地とそこで育まれてきた動植物・文化を尊重する
- ・ 伊豆半島の自然を保全し文化を継承する
- ・ 人・モノ・カネ・情報・エネルギーの域内循環を向上させる
- ・ 観光業におけるサービス向上、雇用創出、所得増加、事業継続を目指す
- ・ 責任ある旅行者が伊豆半島の自然と文化を満喫できる時間と空間を提供する



図. 重点的に議論された伊豆半島ジオパークが目指すべき未来の姿

## ■伊豆半島ジオパークの活動

### 【保全】

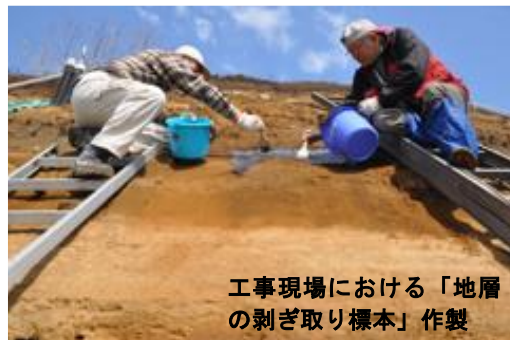
伊豆半島ジオパークには地形地質遺産リスト、動植物リスト、文化遺産目録（無形文化遺産を含む）があり、景観も含む広い概念の下で、これらの保全保護に取り組んでいます。伊豆半島ジオパークは富士箱根伊豆国立公園と重複する地域があり、そこでは自然公園法によって自然資源の保全保護が行われています。文化遺産は文化財登録されているものについては文化財保護法で保護されています。法的な保護がなされていないところについては地域と共同管理する方策を模索しています。

教育・普及活動の進捗とともに、ジオサイトを中心に地域コミュニティによる自発的な保全活動が行われています。これまで価値が知られていなかった場所について、地域住民によ

る価値の再認識が進み、町内会や地元高校生などが連携して清掃活動や見学者のための遊歩道整備、看板の設置などの取り組みを始めたことは特筆すべきことです。また、工事等による破壊を防ぐために、工事に従事する行政職員を対象とした学習会も継続して実施し、保全に対する協力を得ています。工事などによって価値ある露頭が失われてしまうことが避けられない場合には、大学やガイドと連携し、学術的な価値を保全するための記録や標本採取なども実施しています。一方で、人的・予算的・法的にジオパーク美伊豆が主体となれない部分もあり、伊豆半島ジオパークの活動の中では課題の多い分野と言えます。



町内会と地元高校生による  
ジオサイト保全活動



工事現場における「地層  
の剥ぎ取り標本」作製

### 【教育】

ジオパークでは大学や研究機関との連携を深めるとともに、小中高等学校教育や社会教育等においてもジオパークを活用し、伊豆半島の自然や歴史への理解を深め、持続可能な地域づくりを目指しています。現在、小中学校への出前授業や野外学習を年に40校程度行うとともに、大学・高校や地域と連携した学習の場の提供や、調査研究も進めています。

ユネスコのプログラムであるジオパークにおける教育にあたっては、国連がすすめる国際的な目標である「持続可能な開発」や「持続可能な開発目標（SDGs）」を意識し、「持続可能な開発のための教育（ESD）」を積極的に取り入れ、国際的な考え方に基づく教育になるよう留意しています。こうした活動を支えるために、美伊豆のジオパーク推進部は ESD 活動支援センターへも登録しました。



野外学習の様子



ジオパーク拠点施設に  
おける学習

### 【活用】

地域資源のなりたちや価値を知り、伊豆半島の地域性を学び楽しむために、ジオガイド等の人材育成や、地元企業との連携を深めています。ジオガイドはジオパークの水先案内人です。来訪者が伊豆半島の自然や文化を楽しむためのお手伝いをする役割を担います。美伊豆では隔年でジオガイド養成講座を実施し、現在までに約200名を公認しています。ジオガイドは、来訪者や地域住民を対象としたツアーを実施するほか、教育現場でも活躍しています。2012年には認定講座を修了したジオガイドの有志により「伊豆半島ジオガイド協会」



が設立されました。伊豆半島全域を活動領域とするガイド団体で、ジオツアーの実施のみならず継続的なスキルアップ活動も行っています。ダイバーなどのアクティビティ事業者を対象とした「準ジオガイド」制度も設けており、各種アクティビティにおけるジオパークの活用も活発です。

こうしたツアーを中心とした活用のほか、地場産品の価値向上にもジオパークが活用されています。こうした商品開発には高校生も参加しており、中には商品化したものもあります。

## (2) 伊豆半島の現状・特徴

### ①伊豆半島ジオパークとしての現状・特徴

#### ■地質地形

伊豆半島は2000万年前の海底火山にその起源を持ち、噴火活動を繰り返しながらプレート活動によって日本の本州へと衝突しました。衝突した後も火山活動は続き、大室山や天城山が誕生しました。このように伊豆半島形は火山活動によって形成されており、地質地形も火山由来のものが卓越しています。半島北西部は狩野川によって作られた田方平野があり、農業や住宅地、工業用地としての土地利用が見られるのも特徴です。

海域では伊豆半島をのせるフィリピン海プレートが、ユーラシアプレートや北米プレートの下に沈み込んでいることから、伊豆半島周辺の海域では、水深が急に深くなるといった大きな特徴があります。半島西部の駿河湾では、フィリピン海プレートとユーラシアプレートの境界部に駿河トラフが形成されており、石廊崎と御前崎を結ぶ線上の湾口部では、水深が2,500mにも達しています。また、半島東部の相模灘では、フィリピン海プレートと北米プレートの境界部に相模トラフが形成されており、大島の東側の湾口部では、水深が1,500mに達しています。伊豆半島には、狩野川を除いて大きな川の河口がないことから、海へ流れる土砂の量は少なく、沿岸部のすぐ近くに深い海を有し、多様な温度・水質をもつ流れがあることも相まって、周辺海域は豊かな漁場となっています。

#### ■気候

伊豆半島の気候は、地域によって様相が異なります。黒潮の影響を受ける沿岸部の年間平均気温は15℃～17℃と、年間を通して比較的温暖である一方、半島中央部の天城山付近においては、冬季に積雪になることも少なくありません。また、標高1,406mの万三郎岳を持つ天城山周辺では年間降水量が3,000mmを超え、国内有数の多雨地帯となっています。

#### ■生態系

万二郎岳、万三郎岳、猫越岳といった東西30kmに及ぶ天城山系には、太平洋岸では珍しく広範囲にヒメシャラやカエデ等が混生するブナ林が広がり、一部にアマギシヤクナゲの群落が見られる天然林となっています。田方平野東部の函南町には、標高500m～850mの斜面に2.2km<sup>2</sup>のブナの原生林が広がっています。伊豆半島北西部の沼津市の大瀬崎一帯にはビャクシンの群落が分布し、自然群生地としては日本最北端です。

伊豆半島の周辺の海域には温帯性の生物が生息しています。伊豆沿岸からは多くの新種や日本初記録種が報告されるなど、伊豆半島周辺以外ではほとんど見られない特有の魚種が多く発見されています。伊豆半島付け根の内浦湾は造礁サンゴの北限となっているほか、

相模灘や駿河湾では深海性の魚介類が、駿河湾には世界最大級の節足動物であるタカアシガニが生息しています。さらに、沿岸のほとんどの藻場の分布が見られます。

### ■歴史・文化

伊豆半島には歴史サイトが残されています。狩猟など食物採集が中心であった旧石器時代から縄文時代にかけての遺跡は半島全域に広く分布しており、河津町の見高段間遺跡などからは神津島産の黒曜石も多数発見されています。稲作が中心となった弥生期以降の遺跡も多く残っており、その分布をみると平地に乏しい伊豆南部では、海岸線や川沿いを中心に開拓されていたことが分かります。古墳時代の遺跡としては、伊豆で初めて前方後円墳が確認された向山古墳群や、公園として整備されている柏谷横穴群、北江間横穴群などが発見されています。また、鎌倉時代、伊豆の豪族である北条家が源氏と婚姻関係を結んだことから、修善寺や三島などに源氏と北条家ゆかりの土地が分布しています。幕末には伊豆の下田で開国を行うための条約が締結されるなど、伊豆半島は歴史の重要な節目の舞台となりました。江戸末期には大砲製造が試みられ、現在は世界遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産の一つとなっている韮山反射炉や、我が国初の米国総領事館となった玉泉寺など、数多くの国指定史跡が残されています。伊豆半島の歴史・文化で特筆に値するものとして、伊豆石とその石丁場が挙げられます。伊豆石は伊豆半島特産の石材で、古くから各種石造建築に使われてきました。伊豆石は、その独自の風合いから、現在でも一般家屋にも用いられており、下田市をはじめ、歴史ある蔵や街並みにある家屋の壁として各地で見られます。

### ■信仰と祭り

古来より伊豆は地震・火山噴火などが多い地域であったことから、火山噴火の脅威は神への畏怖へとつながり、神の怒り（噴火）を鎮めるために多くの神社が建てられたと考えられています。伊豆の一宮である三嶋大社は、伊豆半島で最も重要な神社となっています。

### ■文学者

温泉資源に恵まれた伊豆は、文学者に愛された場所でもあります。1968年にノーベル文学賞を受賞した川端康成をはじめ、井上靖や太宰治、吉本ばなななど、伊豆の自然や素朴な人々に魅了された多くの文学者が伊豆を訪れています。そのため、こうした作家・作品と関わりの深い旅館や温泉なども多数あります。

## ②その他地域の概況

### ■人口の概況

伊豆半島ジオパークのエリア内 15 市町の人口は 643,248 人、世帯数は 282,029 世帯となっています（令和2年国勢調査）。大部分が山地で占められているため居住地域が限られ、沿岸部や山間部の狭い平野に人口が偏在しています。特に半島北部の狩野川中下流域の田方平野内周辺に位置する 5 市町（沼津市、三島市、函南町、清水町、長泉町）に人口の約 64%が集中しています。

### ■地域の概況

伊豆半島の産業は、交通利便性に恵まれた北部地域と多様な自然景観に富む中南部地域に大別されます。伊豆北部地域は東名・新東名高速道路、東海道新幹線などの交通インフラが発達しており、東京、横浜、名古屋など都心のハブで、東京まで1時間という立地と豊富



な水資源から、商工業が盛んであるとともに、首都圏のベッドタウンにもなっています。一方、中南部は一年を通し観光客を引きつける風光明媚な景色、温泉、海、食などがあり、それらを求めて主に首都圏から観光客が訪れており、観光産業が主要産業となっています。

### ■観光産業

伊豆半島の観光業を支える主要な資源に温泉があります。火山の多い日本では、人々は体と心を休め、体の機能を回復させるために古くから温泉を利用してきました。しかし、国内の温泉観光地の宿泊客数は長期的に減少傾向にあり、伊豆半島においても同様の状況になっています。

伊豆半島では多様化する観光客のニーズの変化を踏まえ、地域の人が伊豆半島の地域性に誇りを持ち、その地域性を構成する自然遺産や文化遺産を保全保護、継承しながら、来訪者と分かち合う「持続可能な観光（サステイナブルツーリズム）」の振興を目指しています。平成26年度に策定された静岡県観光躍進基本計画（2021年まで）では、地域価値の再発掘や共有のための方法として、「伊豆半島ジオパークの推進」を重点施策の一つに掲げています。

### ■農林業

豊富な湧き水を利用したワサビのほか、箱根西麓三島野菜、函南平井や田中山のスイカ、伊豆半島中央部のシイタケなどがあります。また、丹那盆地周辺や西天城高原、愛鷹山麓では、地形を生かした酪農が、海に面した斜面地や段々畑では、柑橘類の生産が行われています。田方平野では稲作や園芸作物の栽培が行われています。

### ■水産業

伊豆半島は駿河湾と相模湾に囲まれており、深海魚や回遊魚、藻類などの海産物がみられます。漁港の近くには水深の深い海があるため、沼津市戸田ではタカアシガニ漁、東海岸ではキンメダイ漁が行われています。また、狩野川等の河川においては、アユ漁やズガニ漁が行われています。これら水産資源は、国が科学的に資源調査を定期的に行っており、持続可能原則のもと、資源評価を行いながら、国や県による漁業権免許や許可制度、漁獲可能量制度などのほか、漁業者による自主的かつ適切な資源管理が行われています。

### (3) エコツーリズム推進の目的と課題・基本的方針

#### ①エコツーリズム推進の目的

地質地形遺産をはじめとする数多くの資源・資産を有する伊豆半島ジオパークでは、もともと地域住民や大学の研究者が中心となった活動が基盤にあり、各市町の特徴を生かした活動が展開されてきました。2012年に日本ジオパーク認定を2018年には、ユネスコ世界ジオパーク認定を受けました。

伊豆半島ジオパークではサステイナブルツーリズム、ジオツーリズムの推進が図られ、地質地形遺産をはじめとする自然環境や地域の歴史文化を体験し学び、それらの保全に責任を持つ観光のあり方を模索しています。これは「エコツーリズム」の考え方に通じるものであり、そのような取組を実践している事業者も数多く存在しています。

今後は、今まで以上に地域の自然観光資源等の保全・活用と次代への継承を図りつつ、基幹産業である観光産業を中心とした持続可能な地域経済の確立を図るため、「サステイナブルツーリズム」の実現を念頭に置いた各種ツーリズムの一層の推進と関係者間の連携強化を図ることを目的としています。

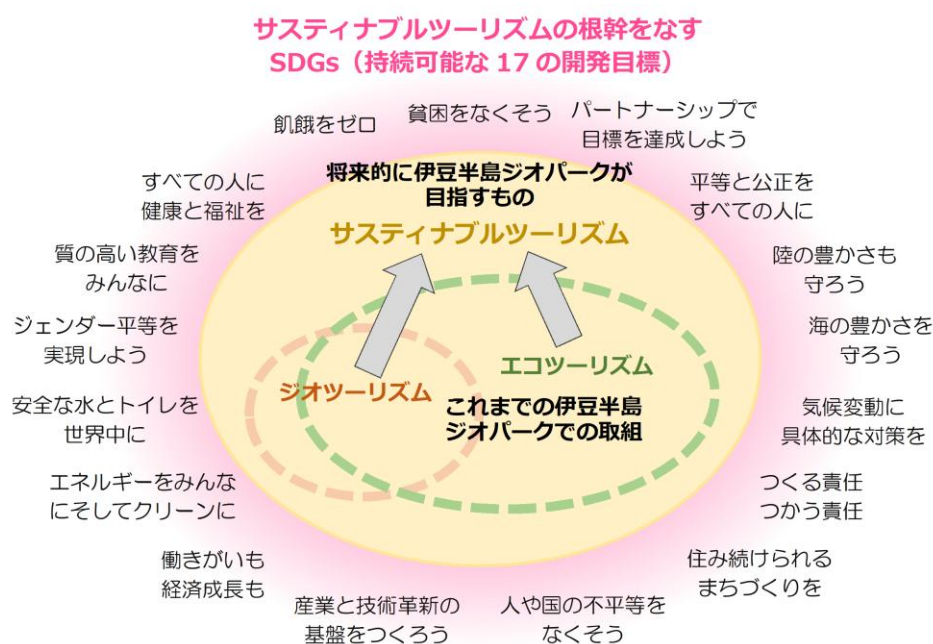


図. SDGs と伊豆半島のツーリズムが目指すもの

#### ②エコツーリズム推進の課題

伊豆半島ジオパークは、その対象範囲が広く自然環境も多様であるほか、関係する自治体も15市町に及んでいます。このことから、エコツーリズムの推進にあたっては、住民への周知やステークホルダー間の連携・調整が困難になる可能性があります。そのため、エコツーリズム推進全体構想の策定にあたり、地域が抱える課題を明らかにし、課題解決に向けた今後の取組について意見を共有するため、ツアー実施者、地域住民、行政などによるワークショップを開催しました。ワークショップ及び伊豆半島の現状から抽出した、エコツーリズム推進上の課題は下記の通りです。

## ア 自然観光資源、歴史・文化資源の保全と活用

→海、山、川などの自然環境や、多彩な歴史・文化資源を今後とも守るとともに、エコツーリズムの場として活用していく必要がある。

## イ エコツーリズムに関わる人材の確保と育成

→多様な自然観光資源の案内が可能な人材の確保と、質の向上が必要である。

## ウ 効果的な情報発信

→多様・多彩な情報を、正確かつ効率的に取得できる情報発信方法を確立する必要がある。

## エ 観光客の移動手段の確保

→公共交通空白域等における、観光客の移動手段を確保する必要がある。

## オ 地域の理解・受入体制の充実と地域間連携

→ツーリズムに対する地域住民等の理解を深めるとともに、地域でもてなす心の醸成と、インバウンドを含めた対応策の充実が必要である。

## カ 環境負荷の軽減

→夏場等、ピーク時における自然環境や交通環境への負荷を軽減する必要がある。

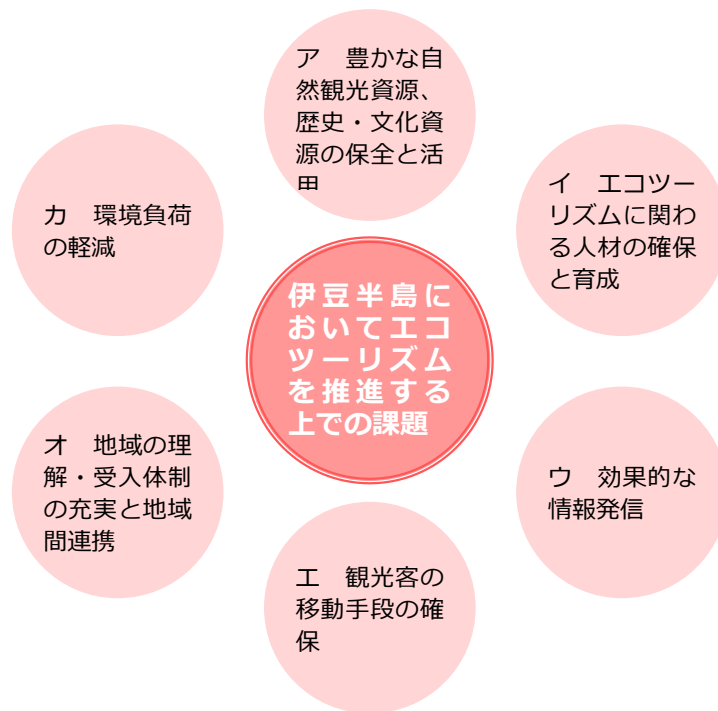


図. 伊豆半島でエコツーリズムを推進する上での課題

表. ワークショップのまとめ（主要な意見）

|              | エコツーリズム推進上の強み                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | エコツーリズム推進上の弱み                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|--------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 実施者（事業者）の目線  | <ul style="list-style-type: none"> <li>豊かな自然（美しい海、山、川等）、多彩な文化（歴史、温泉、食べ物等）がある。</li> <li>ユネスコ世界ジオパーク。</li> <li>見所のあるジオサイトが多い。</li> <li>ジオガイドが多く、活動も定着している。</li> <li>関東圏、中部圏から近く、多くの観光客が訪れる。</li> <li>東京 2020 オリンピック・パラリンピックの会場になっている。</li> <li>「伊豆」というブランドがある。</li> <li>国立公園により一定の開発抑制がある。</li> </ul> <p>など</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>環境が守られていない。</li> <li>通過交通が多い。</li> <li>内陸部に観光客を取り込めていない。</li> <li>情報発信（発信内容と発信者）が不足。</li> <li>外国人への対応（語学・マナー等）・受け入れ体制が不十分</li> <li>伊豆半島西南地域は遠い。</li> <li>首都圏から日帰りでも来ることができる。</li> <li>交通（鉄道・バス等の公共交通）の便が悪い。</li> <li>事業者が観光客を運送できない。</li> <li>事業者間の連携が不足している。</li> <li>ガイド料の不均衡、ガイド料が安い。</li> <li>ガイドになれる人が限定的、個性的なガイドが多くない。</li> <li>冬場は観光客が少ない。</li> <li>一度に多くの観光客を受け入れなければならない。</li> <li>観光関連施設（ホテル等）の老朽化。</li> <li>国立公園による規制が事業の自由度を下げている。</li> </ul> <p>など</p> |
| 参加者（旅行者）の目線  | <ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境（海、山、川）が豊か、自然景観が素晴らしい。</li> <li>温泉や食べ物が楽しめる。</li> <li>道路の整備が進んでいる。</li> <li>首都圏からアクセスしやすい。</li> <li>行きたいところ、見所がたくさんある。</li> <li>観光地として有名。</li> <li>気候が温暖。</li> <li>特異な地質と貴重な動植物が多い。</li> <li>多様な交通手段（鉄道・自家用車など）で来ることができる。</li> </ul> <p>など</p>                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>外国人にとって情報が少ない、外国人対応の遅れ。</li> <li>説明を聞かないと良さがわからない。</li> <li>行きたい場所を絞りづらい。</li> <li>起伏が多く歩きづらい、安全に歩ける歩道等が少ない。</li> <li>観光地料金となっていて割高である。</li> <li>交通の便が悪く、アクセス及び半島内の移動がしにくい。</li> <li>渋滞に合うことが多い。</li> <li>情報は多いが、正確な情報か心配。またワンストップで情報が得られる便利な窓口がない。</li> </ul>                                                                                                                                                                                                      |
| 受入者（地域住民）の目線 | <ul style="list-style-type: none"> <li>首都圏に近い。</li> <li>豊かな自然環境（海、山、川）がある。</li> <li>見所が多い。</li> <li>地域産業（商工業、観光業、サービス業）への波及が期待できる。</li> <li>伊豆の人は気持ちが大きな人が多い。</li> <li>地域が連携しやすい。</li> <li>わさびが世界農業遺産となっている。</li> </ul> <p>など</p>                                                                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみなどが多く、不法投棄もある。</li> <li>トイレが少ない。</li> <li>バリアフリー化された空間が少ない。</li> <li>外国人の増加。</li> <li>住民の理解や協力が十分ではない。</li> <li>観光客が集中し、日常生活に支障が出る（交通渋滞、駐車場が少ない等）。</li> <li>観光客の敷地内への立ち入りがある。</li> <li>観光への取組やジオ・エコツーリズムに対する理解や関心が、地域や自治体によって差が生じている。</li> <li>資源は多いが、まとまっていない。</li> </ul>                                                                                                                                                                                        |

### ③エコツーリズム推進の基本的方針

前項までの現状及び課題を踏まえ、伊豆半島におけるエコツーリズム推進にあたっての基本的方針を以下の通り定めます。

#### ア みんなに嬉しいエコツーリズムの推進

→エコツーリズムを実施する事業者も、エコツーリズムに参加する観光客も、エコツーリズムを受け入れる地域住民も、エコツーリズムに関わるすべての人が、豊かで貴重な自然観光資源を守る意識のもと、エコツーリズムを通して楽しみや幸せを感じることができるような取組を進めます。

#### イ 自然の保全と活用のバランスがとれたエコツーリズムの推進

→自然観光資源を守りながら、上手に活用するための取組を進めます。特に、トップシーズンにおける自然環境や交通環境の負荷を軽減するため、一年を通じたプログラムの提供や、観光客の移動手段の多様化を図ります。

#### ウ 人と自然との関りを理解し、深めることができるエコツーリズムの推進

→豊かで貴重な自然観光資源の恩恵を感じるとともに、人と自然との関り方や、保全・活用の意義について学び、理解を深めることができるエコツーリズムを推進します。そのため、エコツーリズムの質の向上や、エコツーリズムの場となる地域住民の理解や協力が得られるような取組を進めます。

## 1-2 推進する地域

### (1) 推進地域の範囲及び範囲設定に当たっての考え方

エコツーリズムの推進地域は、伊豆半島ジオパークに認定されたエリアであり、伊豆半島を構成する15市町及びその海域（海岸線から3km）の範囲とします。伊豆半島ジオパークは地質遺産をはじめ、数多くの自然資源や文化資源を有する国内有数の観光地です。自然観光資源の保全と活用を図りながら、持続可能な地域づくりにつりくむエコツーリズムの基本理念は、ジオパークの理念と一致します。本全体構想を、ジオパーク活動の「保全・活用」の基本指針とするため、対象範囲を伊豆半島ジオパークと同様に設定しました。



図. 伊豆半島エコツーリズムの推進地域



## 第2章 対象となる自然観光資源

下表に示す既存資料をもとに、エコツーリズムの主な対象となる「自然観光資源」と「その他の観光資源」に整理しました。

なお、「自然観光資源」及び「その他の観光資源」一覧表の凡例は、次頁に示したとおりです。

表. 既存資料一覧

| No. | 既存資料                                                          | URL                                                                                                                                                                   |
|-----|---------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | まもりたい静岡県の野生生物 動物版<br>(静岡県自然環境調査委員会、2004)                      |                                                                                                                                                                       |
| 2   | まもりたい静岡県の野生生物 植物版<br>(静岡県自然環境調査委員会、2004)                      |                                                                                                                                                                       |
| 3   | 第5回自然環境保全基礎調査 海辺調査<br>(生物多様性センターweb サイト)                      | <a href="http://www.biodic.go.jp/">http://www.biodic.go.jp/</a>                                                                                                       |
| 4   | 静岡県の哺乳類【資料編】<br>(静岡県自然環境調査委員会哺乳類部会、2005)                      |                                                                                                                                                                       |
| 5   | 静岡県の鳥類 (静岡の鳥編集委員会、2010)                                       |                                                                                                                                                                       |
| 6   | 静岡県の淡水魚類 (板井隆彦、1982)                                          |                                                                                                                                                                       |
| 7   | 環境アセスメントデータベース                                                | <a href="https://www2.env.go.jp/eiadb/ebidbs/">https://www2.env.go.jp/eiadb/ebidbs/</a>                                                                               |
| 8   | ジオMAP・パンフレット<br>(伊豆半島ジオパーク・伊豆かかりつけ湯)                          |                                                                                                                                                                       |
| 9   | 日本のサンゴ礁(環境省・日本サンゴ礁学会、2004)                                    | <a href="https://www.env.go.jp/nature/biodic/coralreefs/reference/mokuji.html">https://www.env.go.jp/nature/biodic/coralreefs/reference/mokuji.html</a>               |
| 10  | 環境省 生物多様性の観点から重要度の高い海域                                        | <a href="http://www.env.go.jp/nature/biodic/kaiyo-hozen/kaiiki/engan/12807.html">http://www.env.go.jp/nature/biodic/kaiyo-hozen/kaiiki/engan/12807.html</a>           |
| 11  | 神子元ハンマーズー神子元のダイビングサービスー                                       | <a href="http://www.mikomoto.com/">http://www.mikomoto.com/</a>                                                                                                       |
| 12  | 日本野鳥の会 web サイト：カンムリウミスズメ<br>保護の取り組み                           | <a href="http://www.wbsj.org/nature/kisyou/sw/index.html">http://www.wbsj.org/nature/kisyou/sw/index.html</a>                                                         |
| 13  | 原生の森公園 (函南町 web サイト)                                          | <a href="http://www.town.kannami.shizuoka.jp/shisetsu/koen/koen-chogenseinomori.html">http://www.town.kannami.shizuoka.jp/shisetsu/koen/koen-chogenseinomori.html</a> |
| 14  | 第2回・第3回・第4回自然環境基礎調査<br>(生物多様性センターweb サイト)                     | <a href="http://www.biodic.go.jp/">http://www.biodic.go.jp/</a>                                                                                                       |
| 15  | 平成27年度富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域<br>ジオパークと連携した保全活用推進業務 (アジア航測株式会社、2016) |                                                                                                                                                                       |
| 16  | 伊豆半島ジオパーク web サイト                                             | <a href="http://izugeopark.org/">http://izugeopark.org/</a>                                                                                                           |
| 17  | 沼津市観光情報                                                       | <a href="http://www.city.numazu.shizuoka.jp/kankou/index.htm">http://www.city.numazu.shizuoka.jp/kankou/index.htm</a>                                                 |
| 18  | 三嶋大祭り web サイト                                                 | <a href="http://www.mishima-cci.com/maturi/">http://www.mishima-cci.com/maturi/</a>                                                                                   |
| 19  | 月光天文台                                                         | <a href="http://www.gekkou.or.jp/">http://www.gekkou.or.jp/</a>                                                                                                       |
| 20  | 静岡県 web サイト (自然環境保全地域の概要)                                     | <a href="http://www.pref.shizuoka.jp/kankyoka-070/park/hozenntiiki.html">http://www.pref.shizuoka.jp/kankyoka-070/park/hozenntiiki.html</a>                           |
| 21  | ふじのくに文化資源データベース                                               | <a href="http://www.fujinokunibunkashigen.net/">http://www.fujinokunibunkashigen.net/</a>                                                                             |

表. 自然観光資源及びその他の観光資源一覧表の凡例

| 項目     | 凡例                                                                                                                                                                                      | 関係法令・図書等                                                                                                                                                |
|--------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 文化財保護  | 国有形文化：国指定重要文化財<br>国天：国指定天然記念物<br>国史跡：国指定史跡<br>国名勝：国指定名勝<br>国記念：国登録記念物<br>県天：県指定天然記念物<br>県有形民俗：県指定有形民俗文化財<br>市有形文化：市指定有形文化財<br>市天：市指定天然記念物<br>市史跡：市指定史跡<br>町天：町指定天然記念物<br>町有形文化：町指定有形文化財 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保護法<br/>(法第 214 号、昭和 25 年)</li> <li>・静岡県文化財保護条例<br/>(条例第 23 号昭和 36 年)</li> <li>・各市町文化財保護条例</li> </ul>        |
| 種の保存法  | 特定第一：特定第一種国内希少野生動植物種<br>国内：国内希少野生動植物種                                                                                                                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律（種の保存法）<br/>(法律第 75 号、平成 4 年)</li> </ul>                                               |
| 環境省 RL | CR+EN：絶滅危惧Ⅰ類<br>CR：絶滅危惧ⅠA類<br>EN：絶滅危惧ⅠB類<br>VU：絶滅危惧Ⅱ類<br>NT：準絶滅危惧<br>DD：情報不足<br>LP：絶滅のおそれのある地域個体群                                                                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・第 5 次レッドリスト（令和 7 年、環境省、植物・菌類）</li> <li>・レッドリスト 2020（令和 2 年、環境省、動物）</li> <li>・海洋生物レッドリスト（平成 29 年、環境省）</li> </ul> |
| 静岡県 RL | CR：絶滅危惧ⅠA類<br>EN：絶滅危惧ⅠB類<br>VU：絶滅危惧Ⅱ類<br>NT：準絶滅危惧<br>DD：情報不足<br>LP：絶滅のおそれのある地域個体群<br>N-Ⅰ：要注目種（現状不明）<br>N-Ⅱ：分布上注目種等<br>N-Ⅲ：部会注目種<br>★：地域全体が移入<br>/★：天然分布域の移入<br>☆：天然分布しカテゴリー外            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・静岡県版レッドリスト 2017<br/>(平成 30 年、静岡県)</li> </ul>                                                                    |

|               |                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                        |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>地形 RDB</p> | <p>選定基準</p> <p>①：日本の自然を代表する典型的かつ希少、貴重な地形。</p> <p>②：①に準じ、地形学の教育上重要な地形もしくは地形学の研究の進展に伴って新たに注目したほうがよいと考えられる地形。</p> <p>③：多数存在するが、なかでも最も典型的な形態を示し、保存することが望ましい地形。</p> <p>④：動物や植物などの生育地として重要な地形。</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の地形レッドデータブック &lt;第1集&gt; 危機にある地形 新装版（小泉武栄・青木賢人，2000）</li> <li>・日本の地形レッドデータブック &lt;第2集&gt; 保存すべき地形（小泉武栄・青木賢人，2002）</li> </ul> |
|---------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

## 2-1 自然観光資源

### (1)伊豆半島全体に関わるもの

| No.  | 名 称                      | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                     | 利用概況                                                                 | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                             |
|------|--------------------------|-------|------|----------------|-----------|-----------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 1001 | 熱海、伊豆地域<br>のニホンザ<br>ル個体群 | 生態    | 伊豆半島 |                |           | LP        |       | 日本固有種であり、本州から屋久島まで分布する。伊豆半島では愛鷹山麓、伊豆半島南部と熱海市以東に群れの連続分布がみられる。熱海地域や伊豆半島の地域個体群は分断と孤立化が進行しており、地域的な絶滅が危惧されている。 | 伊豆半島全体としてのエコツアー等での利用はないが、波勝崎（南伊豆）ではニホンザルの生態が観察でき、施設「モンキーベイ」が整備されている。 | 鳥獣保護管理法により、許可を得た場合を除いて、鳥獣の捕獲等が禁止されている。ツアー時には適切な距離を保ち、餌をやらさない。      |
| 1002 | アカコッコ                    | 生態    | 伊豆半島 | 国天             | EN        | DD        |       | 伊豆諸島とトカラ列島に留鳥として生息する日本固有種である。伊豆半島の南部と東海岸で少数の確認記録がある。                                                      | バードウォッチングで利用されている。                                                   | 文化財保護法及び鳥獣保護管理法により、許可を得た場合を除いて、捕獲等が禁止されている。ツアー時には適切な距離を保ち、餌をやらさない。 |
| 1003 | イイジマムシ<br>クイ             | 生態    | 伊豆半島 | 国天             | VU        | VU        |       | 伊豆諸島に夏鳥として訪れ繁殖する。県内では、渡りの時期に通過していると考えられるが、詳細は不明である。                                                       | バードウォッチングで利用されている。                                                   | 文化財保護法及び鳥獣保護管理法により、許可を得た場合を除いて、捕獲等が禁止されている。ツアー時には適切な距離を保ち、餌をやらさない。 |
| 1004 | オカダトカゲ                   | 生態    | 伊豆半島 |                |           | N-II      |       | 伊豆諸島と伊豆半島及び静岡県東部に生息している固有種である。日本本土に広く分布しているニホントカゲとよく似ているが異なる種であり、伊豆半島の成り立ちなどをみるうえで重要な生き物である。              | 自然観察会等で観察対象として利用されている。                                               | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されているが、個別の対策はない。ツアー等で捕獲しない。                    |
| 1005 | アマゴ（サツ<br>キマス）           | 生態    | 伊豆半島 |                | NT        | VU/★      |       | 狩野川、千歳川、伊東大川、那賀川、仁科川、宇久須川、山川、西浦河内川、河津川で生息が確認されている。                                                        | 渓流釣りで利用されている。                                                        | 静岡県内水面漁業調整規則により、水産動植物の採捕の許可や禁止漁具・漁法等が定められている。稚魚の放流など資源管理を行っている。    |

| No.  | 名 称             | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                       | 利用概況                   | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                 |
|------|-----------------|-------|------|----------------|-----------|-----------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 1006 | メルレンドル<br>フマイマイ | 生態    | 伊豆半島 |                | CR<br>+EN | VU        |       | 中型（殻高20mm、殻径27mm）の陸産貝類であり、伊豆半島固有亜種である。伊豆半島の付け根付近から先端近くの河津町や松崎町まで広く分布する。タブ、アカガシ、スダジイなどの比較的よく自然が残った広葉樹林に生息する。 | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されているが、個別の対策はない。ツアー等で捕獲しない。                        |
| 1007 | アマギシヤク<br>ナゲ    | 生態    | 伊豆半島 |                |           | NT        |       | 伊豆に分布する固有品種であり、海拔500～1,400mの尾根付近で、木漏れ日のある広葉樹林内や谷間の岩上に生育する。                                                  | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の大部分は富士箱根伊豆国立公園に指定されている。ツアー等で採取しない。                                 |
| 1008 | アマギツツジ          | 生態    | 伊豆半島 |                | EN        | NT        |       | 伊豆に分布する固有品種であり、温帯または暖帯上位の尾根の木漏れ日のある落葉広葉樹林内に生育する。                                                            | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の大部分は富士箱根伊豆国立公園に指定されている。ツアー等で採取しない。                                 |
| 1009 | スエヒロアオイ         | 生態    | 伊豆半島 |                | EN        | DD        |       | 本州の中部に分布し、県内では伊豆西岸に分布する日本固有変種である。                                                                           | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されているが、個別の対策はない。ツアー等で採取しない。                        |
| 1010 | タノカンア<br>オイ     | 生態    | 伊豆半島 |                | VU        | DD        |       | 本州の関東南西部以西に分布し、県内では南伊豆町に分布する日本固有変種である。                                                                      | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されているが、個別の対策はない。ツアー等で採取しない。                        |
| 1011 | アマギカンア<br>オイ    | 生態    | 伊豆半島 |                | VU        | VU        |       | 伊豆半島と山梨県南部に分布する固有種の常緑多年草である。暖帯から温帯下位の森林内に点在している。                                                            | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されている。ツアー等で採取しない。山林伐採や土地改変の際に、事前調査を行い、生息地の消失を防ぎたい。 |

| No.  | 名 称         | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                      | 利用概況                   | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                       |
|------|-------------|-------|------|----------------|-----------|-----------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 1012 | イズコゴメグサ     | 生態    | 伊豆半島 |                | EN        | VU        |       | 神奈川県、静岡県、愛知県の固有変種であり、白色の花が咲く一年草である。暖帯の丘陵地、草原の日当たりのよい斜面などに生育する。各地に点在しているが、個体数は少ない。          | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されている。ツアー等で採取しない。生育地では、草の刈り取りなどで、植生遷移の進行を抑制することが必要である。   |
| 1013 | ズンウカンアオイ    | 生態    | 伊豆半島 |                | NT        | VU        |       | 神奈川県と静岡県に分布する固有亜種であり、暖帯～温帯下位の山地や丘陵地の尾根縁～斜面中位、下位の広葉樹林の林内に生育する。                              | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されている。ツアー等で採取しない。山林伐採や土地改変の際に、事前調査を行い、生息地の消失を防ぎたい。       |
| 1014 | ムラサキツリガネツツジ | 生態    | 伊豆半島 |                | EN        | CR        |       | 濃い紅紫色花をつける落葉低木であり、富士山周辺に分布する日本固有種である。伊豆、富士山、愛鷹山、箱根外輪山に記録がある。温帯の岩礫地などに生育する。                 | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されているが、個別の対策はない。ツアー等で採取しない。盗掘の防止と種を指定しての保護を図りたい。         |
| 1015 | ガクアジサイ      | 生態    | 伊豆半島 |                |           |           |       | 世界中で栽培されているアジサイの原種であり、伊豆半島を中心として海岸付近に自生しており、伊豆のガクアジサイは際立った色彩が特徴である。特に城ヶ崎海岸のものが有名である。       | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されている。ツアー等で採取しない。                                        |
| 1016 | オドリコテンナンシヨウ | 生態    | 伊豆半島 | 特定第<br>一       | CR        | CR        |       | 天城山及び西天城に生育している多年草であり、温帯の落葉樹林内の地上に生育する。産地が全国的にも限られ、個体数が少ない。天城山で発見されたため、「伊豆の罎子」にちなんで名づけられた。 | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されている。種の保存法で採取は禁止されている。工事の際は見落とさないように調査し、種を指定しての保護も図りたい。 |
| 1017 | イズドコロ       | 生態    | 伊豆半島 |                | VU        | VU        |       | 伊豆半島固有種である多年生つる植物であり、紫黒色の蒴果をつける。沿岸地の日当たりのよい樹林地や歩道沿いの林縁、樹木が点在する草地などに生育する。                   | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されている。ツアー等で採取しない。生息環境の光条件の改善などの対策が必要である。                 |

| No.  | 名 称             | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                        | 利用概況                         | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                             |
|------|-----------------|-------|------|----------------|-----------|-----------|-------|------------------------------|------------------------------|----------------------------------------------------|
| 1018 | 伊豆半島南部<br>沿岸の藻場 | 生態    | 伊豆半島 |                | VU        |           |       | アオウミガメ（環境省RL：VU）の摂餌海域とされている。 | ダイビングや自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 自然公園法により、富士箱根伊豆国立公園の普通地域に指定されている。磯焼け防止対策なども行われている。 |

(2)複数の市・町にまたがるもの

|      |                       |    |                      |  |    |    |  |                                                                                                                                                |                        |                                                                                                                               |
|------|-----------------------|----|----------------------|--|----|----|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1019 | キクガシラコ<br>ウモリ生息地      | 生態 | 松崎町、南<br>伊豆町、下<br>田市 |  |    | NT |  | 池代鉾山跡（賀茂郡松崎町池代）、北石切丁場跡（南伊豆町上賀茂）、ヒノキ沢林道峠 石切丁場跡（下田市大賀茂）、通称コウモリ穴 石切丁場跡（下田市六丁目）、須崎鉾山跡（下田市須崎）等に生息が確認されている。                                          | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 鳥獣保護管理法により、許可を得た場合を除いて、鳥獣の捕獲等が禁止されている。ツア一等で捕獲しない。                                                                             |
| 1020 | コキクガシラ<br>コウモリ生息<br>地 | 生態 | 松崎町、南<br>伊豆町、下<br>田市 |  |    | NT |  | 手石港港内・外 防空壕跡（南伊豆町小稲）、ヒノキ沢林道峠 石切丁場跡（下田市大賀茂）、須崎鉾山跡（下田市須崎）等に生息が確認されている。                                                                           | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 鳥獣保護管理法により、許可を得た場合を除いて、鳥獣の捕獲等が禁止されている。ツア一等で捕獲しない。                                                                             |
| 1021 | ユビナガコウ<br>モリ生息地       | 生態 | 松崎町、南<br>伊豆町、下<br>田市 |  |    | NT |  | 池代鉾山跡（賀茂郡松崎町池代）、北石切丁場跡（南伊豆町上賀茂）、手石港港内・外 防空壕跡（南伊豆町小稲）、ヒノキ沢林道峠 石切丁場跡（下田市大賀茂）等に生息が確認されている。                                                        | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 鳥獣保護管理法により、許可を得た場合を除いて、鳥獣の捕獲等が禁止されている。ツア一等でも捕獲しない。                                                                            |
| 1022 | アカウミガメ<br>産卵地         | 生態 | 下田市、南<br>伊豆町、沼<br>津市 |  | EN | CR |  | 鍋田浜（下田市五丁目）、多々戸浜（下田市吉佐美）、舞磯浜（下田市吉佐美）、入田浜（下田市吉佐美）、碁石ヶ浜（下田市田牛）、垂相浜（下田市吉佐美）、ウラカイゴ（下田市田牛）、富士海岸（沼津市原）、白浜海岸（下田市白浜）、弓ヶ浜（南伊豆町）において、過去にウミガメの産卵が確認されている。 | 自然観察会等で観察対象として利用されている。 | 静岡県希少野生動植物保護条例により、静岡県希少野生動植物にアカウミガメが指定されている。また、南伊豆町では、南伊豆町ウミガメ保護条例が定められている。その他産卵が確認された場所では積極的な保護が行われている。ツア一等でも捕獲しない、適切な距離を保つ。 |



| No.  | 名 称                     | カテゴリー | 所在地                     | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                     | 利用概況                                                                 | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                               |
|------|-------------------------|-------|-------------------------|----------------|-----------|-----------|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1023 | ミヤケチャイ<br>ロマイマイ         | 生態    | 熱海市、伊<br>東市             |                |           | CR        |                    | 八丈島と伊豆大島を除く伊豆諸島と伊豆半島の沿岸にある島嶼に分布する。県内では、初島と手石島にのみ分布する。常緑広葉樹の根元や海岸飛沫帯付近の漂着物下にもみられる。                                         | 自然観察会等で観察対象として利用されている。                                               | 手石島は富士箱根伊豆国立公園の第2種特別地域に指定されている。ツアー等で捕獲しない。                                                                                                                           |
| 1024 | ベニゴマガイ                  | 生態    | 伊豆市、河<br>津町、伊東<br>市、函南町 |                | CR+EN     | EN        |                    | 山地に生息する微小な淡い赤色の陸貝である（殻高3mm、殻径1.5mm）。紀伊半島南部と伊豆半島のみ分布し、天城山系とその東麓に限られ、4か所ほどで採集されているに過ぎない。落葉広葉樹林または常緑広葉樹林の落葉の下や溶岩流跡の転石下にみられる。 | 自然観察会等で観察対象として利用されている。                                               | 生息地の一部である天城山の稜線部は富士箱根伊豆国立公園に指定されているが、個別の対策はない。ツアー等で捕獲しない。                                                                                                            |
| 1025 | イズアサツキ                  | 生態    | 南伊豆町、<br>下田市            |                | VU        | EN        |                    | 伊豆～神奈川県三浦半島に分布する固有変種であり、アサツキに似る多年草である。海岸の岩場のくぼ地など、強い日差しと潮風の当たる場所に生育する。                                                    | 自然観察会等で観察対象として利用されている。                                               | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されているが、個別の対策はない。ツアー等で採取しない。生育環境の維持と園芸採取の防止に努める。                                                                                                  |
| 1026 | サンゴ生息地<br>(エダミドリ<br>イシ) | 生態    | 沼津市、西<br>伊豆町、南<br>伊豆町   |                | VU        |           |                    | 木負、赤崎、久連、足保、子浦長連、妻良にエダミドリイシ（環境省RL：VU）を主とするサンゴの生息が確認されている。                                                                 | 伊豆半島西部のサンゴ生息地はダイビング・シュノーケリングスポットとして利用されている。                          | 自然公園法により普通地域に指定されている。内浦湾ではダイビング関係者との協定等により、大瀬崎付近を除きダイビングが禁止されている。ダイビングによって損傷しない。                                                                                     |
| 1027 | 達磨山からの<br>眺望            | 眺望    | 伊豆市、沼<br>津市             |                |           |           | 保全すべき地形<br>(選定基準③) | 駿河湾に面した達磨山の西側斜面は、侵食によって大きく抉られた谷間が形成され、その出口には戸田港を見ることができる。一方、東斜面には元の火山地形である緩やかな斜面が修善寺付近にまで広がっている。                          | 伊豆市によって達磨山のハイキングコースが設定されている。だるま山高原レストハウスが整備され、駿河湾越しの雄大な富士山を望める場所にある。 | 自然公園法により、第3種特別地域に指定されている。富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域管理計画では、西伊豆スカイライン沿線で、樹木が生育しにくい、土壌が崩壊しやすい、風衝のササ草原である、富士山・天城山・海岸線への展望方向である、良好な天然林である等の状態であるとみなされる場合には、特例を除き工作物の新築は制限することとしている。 |

| No.  | 名 称          | カテゴリー     | 所在地          | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                              | 利用概況                                                                                                   | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                          |
|------|--------------|-----------|--------------|----------------|-----------|-----------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1028 | 金冠山からの<br>眺望 | 眺望        | 沼津市、伊<br>豆市  |                |           |           |       | 真城山は、100 万年～50 万年前に噴火した達磨火山の外輪山に相当する。金冠山の山頂付近から北の沼津方面をみると、北に向かって裾を引く達磨火山の斜面の向こうに、駿河湾と富士山が遠望できる。静浦山地が、古い海底火山の集まりであることも実感しやすい。富士箱根伊豆周辺のみ分布する自生種であるマメザクラの名所として知られている。 | 沼津市によって金冠山から真城山までのハイキングコースが設定されている。伊豆市によって金冠山・きよせの森のハイキングコースが設定されている。天城自然ガイドクラブの観察コースとなっている。           | 自然公園法により、第3種特別地域に指定されている。                                                                                       |
| 1029 | 細野高原         | 地質/<br>生態 | 東伊豆町、<br>河津町 | 県天             | NT        | VU        |       | 細野高原の一部が土石流におおわれて水はけが悪く、そこに細野湿原が生まれた。湿地には多くの湿原植物や水生昆虫・トンボなどが見られる。春期から夏期にかけて、カキラン、ヒメハッカ（環境省RL：NT、静岡県RL：VU）、モンセンゴケの花をみることができる。                                       | 三筋山～細野湿原は東伊豆町によってウォーキングルートが設定されている。東伊豆観光協会が4-5 月に山菜狩りが、10-11 月に散策会を行う。毎年、地元の方々によって山焼きが行われ、観光サイトとなっている。 | 稲取細野高原は、環境省の「重要里地里山」に選定されている。静岡県文化財保護条例により、細野湿原は、静岡県天然記念物として指定されている。毎年、山焼きも行われている。湿原ではツアー時に散策路から外れない等の配慮が必要である。 |

| No.  | 名 称       | カテゴリー     | 所在地          | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                             | 利用概況                                                                                                                      | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                                                                                                        |
|------|-----------|-----------|--------------|----------------|-----------|-----------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1030 | 波勝崎周辺     | 地質        | 南伊豆町、<br>松崎町 |                |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 波勝崎から松崎町の烏帽子山にかけて続く岩石海岸は、かつて火山の地下にあった「マグマの通り道」が地上に姿を現した「火山の根」である。周辺の岩は、熱水の作用で黄白色に色を変えており、高さ270mにも達する「波勝赤壁」などの雄大な海岸線ができてい<br>る。船でしか観察できないが、赤壁にある岩脈「蛇のぼり」は迫力のある景観である。波勝崎モンキーベイは東日本最大の野猿の生息地で、300匹以上の猿が生息している。                                                                       | 静岡県等により遊歩道が整備されている。また、遊覧船等からの観察も可能。カヤックツアーのコースとしても利用されている。<br>波勝崎モンキーベイでは周辺に分布するニホンザルが観察できる。南伊豆町観光協会により「南伊豆ジオツアー」が行われている。 | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。名勝「伊豆西南海岸」に指定されている。ツアー時にはニホンザルに近づきすぎないなどの配慮が必要である。                                                                                                                                                                                   |
| 1031 | 皮子平とその溶岩流 | 地質/<br>生態 | 伊豆市、東<br>伊豆町 |                |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準②) | カワゴ平と呼ばれる平坦地は、約3200年前に起きた、伊豆東部火山群の中でも最大規模の噴火に際する火口である。一連の噴火の中で火砕流が噴出し、さらに噴火の最後には軽石質の溶岩が流れ出している。この火山噴火は粘り気の強い流紋岩質マグマの噴出や火砕流の発生など、伊豆東部火山群においてそれまでに無かった特徴を持った噴火であり、この噴火で噴出した軽石質の溶岩は、軽さや耐熱性から天城抗火石と呼ばれ古くから建材などに利用されてきた。また、火砕流堆積物の中には火砕流に巻き込まれた巨木が丸ごと含まれていることもあり、天城神代杉・神代ヒノキと呼ばれ重宝された。 | カワゴ平には車両でのアクセスはできず、所要時間5～7時間程度の登山ルートが整備されている。また、カワゴ平天城自然ガイドクラブの観察コースとなっている。伊豆市及び伊豆市観光協会（天城自然ガイドクラブ）によってハイキングコースが設定されている。  | 国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域となることから、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。<br>自然公園法により、一部が第2種特別地域に指定されている。鳥獣保護管理法により、鳥獣保護区に指定されている。富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域管理計画では、カワゴ平において、アズマシヤクナゲ等の保護を図ること、林床のコケ群落の保護に努めること、歩道以外の立ち入りを禁ずること、野営を禁止することに対しての措置を講ずるため関係行政機関との間で調整を図る。 |

| No.  | 名 称         | カテゴリー     | 所在地                     | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 利用概況                                                       | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|------|-------------|-----------|-------------------------|----------------|-----------|-----------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1032 | 愛鷹山のブナ<br>林 | 生態        | 沼津市、長<br>泉町、裾野<br>市、富士市 |                |           |           |       | 富士山の南に位置し、富士市・沼津市・長泉町・裾野市の4つの行政区域にまたがる愛鷹山は、フォッサマグナ地域に含まれ特有な植物が生育している。環境省の選定した特定植物群落であるブナ林が分布し、多様な生物相を観察することができる。山塊の中央部から北部の山頂付近では、ルリビタキ、ウソ、エゾビタキ、マミジロがみられ、南麓ではコノハズクが渡ってくる。ノスリ、オオタカ、ハイタカ、ツミなどの猛禽類や、ヤマセミ、アカゲラ、アオゲラ、コゲラ、オオルリ、サコウチョウなどがみられる。また、ハコネサンショウウオ（静岡県RL：VU）の生息地でもある。また、シーズンによって標高800m以上の地域ではピンク色のアシタカツツジや、白いヤマボウシが見事な花を開き登山者の目を楽しませている。 | 解説板も設置されているが、現地までは山岳登山上級者向けのコースとして、安全管理のためのガイド随行が必要な状況である。 | 国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域を含むことから、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。<br>国有林部分は、森林法に基づく保安林（水源涵養保安林、土砂流出防止防備保安林、保健保安林）に指定されていますので、利用に際してはそれぞれの指定の目的を遵守する。<br>静岡県自然環境保全条例により、愛鷹山は自然環境保全地域として指定され、山頂付近は特別地区となっている。<br>鳥獣保護法により、愛鷹山の一部は鳥獣保護区に指定され、狩猟が禁止されている。<br>ツアー時には山岳装備とガイドにより利用者の安全確保に万全を期すこととし、岩石や植作物採取、動物の捕獲を行わない。<br>入山に際しては、事前に関係機関と現地の状況を確認し、所定の手続きをとる。 |
| 1033 | 八丁池         | 地質/<br>生態 | 伊豆市                     |                |           |           |       | 約80～20万年前に噴火を繰り返した天城火山にある。八丁池はかつては火口湖と呼ばれていたが、天城山の斜面にできた活断層のずれによって谷の最奥部に窪地ができ、そこに水がたまったことでできた断層湖であることがわかってきた。池の周囲の天城火山の緩斜面にはブナやヒメジャラをはじめとする原生林が広がり、散策を楽しむことができ。                                                                                                                                                                             | 地元自治体により遊歩道や展望台が整備されており、ハイキングや自然観察会で利用されている。               | 国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域となることから、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。<br>鳥獣保護管理法により、鳥獣保護区に指定されている。自然公園法により、特別保護地区、第2種特別地区、第3種特別地区に指定されている。特定植物群落である天城山のブナ原生林が含まれる。ツアー時には岩石や植作物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                                                                                  |

| No.  | 名 称            | カテゴリー | 所在地          | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                    | 利用概況                                         | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------|----------------|-------|--------------|----------------|-----------|-----------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1034 | 天城山の原生<br>植物群落 | 生態    | 伊豆市、<br>東伊豆町 |                |           |           |       | カワゴ平周辺には、環境省特定植物群落である群落皮子沢モミ・落葉広葉樹学術参考保護林、カワゴ平のスギ林、城山のブナ原生林があり、原生林またはそれに近い自然林をみることができると。周辺には、シジュウカラ、オオルリ、コルリ、ホトトギス、カッコウ、アカゲラ等の鳥類が生息している。 | 地元自治体により遊歩道や展望台が整備されており、ハイキングや自然観察会で利用されている。 | 国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域となることから、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。<br>ツア－等での採取は行わない。自然公園法により、特別保護地区及び第2種特別地区に指定されている。鳥獣保護管理法により、鳥獣保護区に指定されている。特定植物群落である天城山のブナ原生林及び万三郎岳のシャクナゲ群落が含まれる。富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域管理計画では、カワゴ平において、アズマシャクナゲ等の保護を図ること、林床のコケ群落の保護に努めること、歩道以外の立ち入りを禁ずること、野営を禁止することに対しての措置を講ずるため関係行政機関との間で調整を図るとしている。 |

| No.  | 名 称      | カテゴリー | 所在地          | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                    | 利用概況                                           | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                   |
|------|----------|-------|--------------|----------------|-----------|-----------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1035 | 西天城高原    | 地質    | 伊豆市、西<br>伊豆町 |                |           |           |       | 火山地形と土地利用、宇久須方面の景観をみることができ、陸上大型火山のなだらかな斜面を利用した天城牧場がある。                                                                   | 地元自治体により遊歩道が整備されている。一部は牧場として利用されている。           | 一部国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域となることから、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。鳥獣保護管理法により、鳥獣保護区に指定されている。自然公園法により、第3種特別地区に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1036 | 猫越岳山頂の池  | 地質    | 伊豆市、西<br>伊豆町 |                |           |           |       | 陸上大型火山のなだらかな斜面を歩く遊歩道。猫越岳山頂近くには溶岩流の起伏が作った池もある。                                                                            | 地元自治体により遊歩道が整備されている。                           | 国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域となることから、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。鳥獣保護管理法により、鳥獣保護区に指定されている。自然公園法により、第3種特別地区に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。   |
| 1037 | 舟山       | 地質    | 沼津市          |                |           |           |       | 舟山海岸の北側と南側の海岸沿いの崖に、達磨山火山の溶岩流の断面が侵食されて露頭している。                                                                             | 地元自治体により遊歩道や展望台が整備されている。                       | 自然公園法により、第2種特別地域、第3種特別地域、普通地域に含まれている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                           |
| 1038 | 十国峠からの眺望 | 眺望    | 函南町、熱海市      |                |           |           |       | 十国峠（日金山）は国指定記念物であり、眺めのよい峠からは、10の「国」だけでなく、地球の表面を覆う「プレート」のうち、4つのプレートも見渡すことができる。また、遠く伊豆諸島の島々も見え、伊豆半島の成り立ちを物語るさまざまな地形を一望できる。 | 展望台まではケープブルカーが設置され、多くの観光客に利用されている。遊歩道も整備されている。 | 自然公園法により、一部が第2種特別地域に指定されている。鳥獣保護管理法により、一部が鳥獣保護区に指定されている。文化財保護法により、国登録記念物に登録されている。                                                                        |

| No.  | 名 称         | カテゴリー     | 所在地         | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                 | 利用概況                                                  | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                            |
|------|-------------|-----------|-------------|----------------|-----------|-----------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 1039 | 境川・清住<br>緑地 | 地質/<br>生態 | 三島市、<br>清水町 |                |           | VU        |       | 市街地に位置する湧水地。周辺は地域住民・NPO・行政などの協働により親水公園として整備され、ミシマバイカモ（静岡県RL：VU）をはじめとした水辺の生態系が維持されている。 | 公園として整備され、地域住民等の憩い場として利用されている。本公園を通るハイキングコースも設定されている。 | 都市公園法の対象。境川・清住緑地愛護会が、住民行政からの維持管理を委託され、住民主体の維持管理マニュアルに基づき管理を行っている。 |

| No.            | 名 称            | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 利用概況                                                                                     | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                          |
|----------------|----------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| (3)市・町ごとに関わるもの |                |       |     |                |           |           |       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                          |                                                                 |
| 1040           | ウスイロヘソ<br>カドガイ | 生態    | 熱海市 |                |           |           |       | 本州から沖繩にかけて分布しており、<br>県内では初島でのみ確認記録がある。<br>転石海岸の飛沫帯上部の石の下や漂着<br>物の下に生息する。                                                                                                                                                                                                                                                                       | 自然観察会等で観察対象として利用<br>されている。                                                               | 生息地は富士箱根伊豆国立公園に指定されて<br>いる。ツアー等で採取しない。                          |
| 1041           | 錦ヶ浦            | 地質    | 熱海市 |                |           |           |       | 魚見崎の断崖には、多賀火山の噴火初期の噴出<br>物を見ることができ。それらは、海底に流れ<br>た溶岩と、水とマグマが触れあって生じた爆発<br>的噴火（水蒸気マグマ噴火）によって生じた地<br>層である。このことから、陸上の噴出物が大部<br>分を占める多賀火山も、その生い立ちは浅い海<br>底から始まったことがわかる。溶岩中には空<br>気に触れて赤く焼けた部分も混ざっており、当時<br>の陸地がそう遠くない場所にあったこともわか<br>る。海岸の崖下には波食台・波食窪や、波がう<br>がった海食洞も見られる。また、錦ヶ浦沿岸<br>は、キラキラハゼ、ヒレナガハゼ、シゲハゼな<br>ど稀少ハゼ類やダイダイヨウジが生息し、種多<br>様性が高い海域である。 | 展望地としての観光スポットとなっ<br>ている。錦ヶ浦の海食洞などの一部<br>は至近のホテルからの借景として活<br>用されている。遊覧船により海から<br>の観察もできる。 | 法的な保全は行われていないが、景勝地とし<br>て利用されており、土地所有者等により景観<br>が保全されている。       |
| 1042           | 初島             | 地質    | 熱海市 |                |           |           |       | 初島を遠くから見ると、平たい形をし<br>ている。この平らな地形は、波によっ<br>て削られた平坦面が隆起して海上に姿<br>を現してできたもの。よく見ると何段<br>かの平坦面があり、過去に繰り返し返され<br>てきた隆起によってこの島ができたこ<br>とがわかる。初島周辺沿岸にはオバク<br>サ、オオブサ、マクサ、オニクサ、テ<br>ングサ群落が発達する。                                                                                                                                                          | シュノーケリングやダイビング等マ<br>リンスポーツがさかん。                                                          | 島の周囲に分布する藻場は環境省「重要湿<br>地」に指定されている。ツアー時には岩石や<br>植物採取、動物の捕獲を行わない。 |



| No.  | 名 称 | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB                      | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 利用概況                                                                                                                     | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                                                                                                      |
|------|-----|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1043 | 大室山 | 地質/<br>生態 | 伊東市 | 国天、<br>市天      | VU        | VU        | <p>危機にある地形<br/>(選定基準②)</p> | <p>大室山は、伊豆東部火山群で最大かつ最も美しいスコリア丘であり、国指定天然記念物に定められている。古くからの伝説行事である「山焼き」により、碗を伏せたような山体・地形が見事に保たれている。初夏から夏期にかけて、カワラナデシコ、フレモコウ、キキョウ（環境省RL：VU、静岡県RL：VU）の花をみることができ。岩室山は、大室山スコリア丘のわきにできた溶岩の流出口で、たくさんの溶岩流がここから流れ出した。噴火の最後には、溶岩流が溶岩ドームのような形になって火口をふさぎ、今のような地形となった。さくらの里は、大室山の溶岩の上でできた、なだらかな広場であり、溶岩がつくった溶岩トンネル（穴ノ原溶岩洞穴）やスコリアアラフトを見ることができ。スコリアアラフトは、噴火中の大室山の一部が溶岩流の上を「筏（Raft）」のように浮かんで流れてきたものであり、スコリアを中心に溶岩がまとわりついた形状をしている。リフト駐車場道の道路わきの小さな崖では、黒ボク土の地層の間に白い地層をみることができ。この白い地層は、伊豆諸島・神津島天上山で西暦838年に起きた噴火による火山灰により形成されている。</p> | <p>大室山にはリフトが整備されており、山頂まで手軽にアクセスができる。また、大室山やその周辺のジオサイトは観光スポットとなっており、大室山では2月に山焼きが行われ、多くの観光客が集まる。周辺にはウォーキングコースが設定されている。</p> | <p>自然公園法により、大室山山体そのものは第2種特別地域に指定されており、それ以外の地域が第3種特別地域となっている。鳥獣保護管理法により、鳥獣保護区に指定されている。文化財保護法により、大室山山体全体が国天の指定を受けており、山体の保護のため徒歩での登山は禁止されている。伊東市文化財保護条例により、大室山のスコリアアラフトが市天に指定されている。富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域管理計画では、山容の保護に努めること、草原状態の維持に努めるよう指導することが取り扱い方針として示されている。</p> |

| No.  | 名 称 | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 利用概況                                                                                                | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                                              |
|------|-----|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1044 | 小室山 | 地質        | 伊東市 |                |           |           | 危機にある地形<br>(選定基準②) | 小室山山頂には、周囲の火山地形をよく概観できるカフェや展望デッキが設置されている。小室山は大室山と同じ伊豆東部火山群に属する火山で、およそ1万5000年前の噴火によって溶岩のしぶき（スコリア）が火口の周りにふり積もってできたスコリア丘である。小室山を含む小室山公園では、西側麓には10万本のつつじが植栽されている。つつじ園が広がっており、小室山公園の一番入口側に1,000種4,000本のつつじが植栽されているつばき園がある。                                                                                | 小室山公園では4月につつ鑑賞会が行われ、多くの観光客が集まる。2月下旬～3月中旬にかけて、つばき鑑賞会が行われる。                                           | 自然公園法により、第3種特別地域に指定されている。鳥獣保護管理法により、鳥獣保護区に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                                         |
| 1045 | 一碧湖 | 地質/<br>生態 | 伊東市 |                | NT        | VU        |                    | 一碧湖は約10万年前の噴火でできた火口湖であり、爆発的な噴火でできた火口（マール）の形成と、大量の細かい火山灰による水が抜けにくい環境により水辺と沼地が形成された。4000年前に大室山から流れてきた溶岩が湖に流れ込むことで、十二連島ができた。一碧湖の沼沢地植物群落は環境省特定植物群落選定基準に該当しており、一碧湖東側の水面の周囲にはヨシ等からなる湿性植物群落が分布し、水面部にはフトイが密生している。初夏から夏期にかけて、チョウジソウ（環境省RL：NT、静岡県RL：VU）、ハンゲショウ、ヌマトラノオ、エゾミゾハギの花をみることができ、静岡県における有数のチョウジソウ群生地である。 | 湖畔には遊歩道が整備され、春には桜や新緑、秋には紅葉と、散歩しながら四季折々の季節の移ろいを楽しむことができる。伊東市によりウォーキングコースが設定されている。一碧湖はブラックバス釣りで有名である。 | 自然公園法により、車道一碧湖線、車道伊豆半島周回線周辺が第2種特別地域に指定されており、一部は第3種特別地域となっている。鳥獣保護管理法により、鳥獣保護区に指定されている。富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域管理計画では、周辺からの開発圧が高く、湖岸から50mの距離における各種行為の取り扱いは十分留意することが取り扱い方針として示されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1046 | 梅木平 | 地質        | 伊東市 |                |           |           |                    | 国道135号線が通る火口（タフリング）の地形や溶岩流が一碧湖周辺地域の成り立ちを考えると興味深い地形である。                                                                                                                                                                                                                                               | 地元自治体により遊歩道や公衆トイレが整備されている。                                                                          | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                                                                  |

| No.  | 名 称    | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                 | 利用概況                            | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                    |
|------|--------|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 1047 | 富戸海岸   | 地質        | 伊東市 |                |           |           |       | 富戸海岸は、約4000年前の大室山の噴火で流れ出した溶岩がつくり出した岩石海岸であり、高さ150メートルの海食崖（かいしよがい）を観察できる。宇根の展望台からは富戸海岸と城ヶ崎海岸に流れ込んだ溶岩を観察できる。付近の海岸には、江戸城築城のために切り出された「築城石」や、源頼朝と伊東祐親の三女八重姫との間に生まれた千鶴丸の物語が残る「産着岩」を見ることができる。 | 地元自治体により遊歩道や展望台が整備されている。釣りもさかん。 | 自然公園法により、第2種特別地域または普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1048 | 富戸の築城石 | 地質/<br>文化 | 伊東市 |                |           |           |       | 大室山の溶岩にはさまざまな古い海食崖の景観。江戸城改築に伴う石丁場跡。刻印が残された石材など。                                                                                                                                       | 解説板等が整備されている。                   | 自然公園法により、普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。           |

| No.  | 名 称   | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法          | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 利用概況                                                                                                                                                                                                                                                            | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                                   |
|------|-------|-----------|-----|-------------------------|-----------|-----------|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1049 | 城ヶ崎海岸 | 地質/<br>生態 | 伊東市 | 国天、<br>県有形<br>民族、<br>市天 |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 大室山が作った溶岩地形を観察できる。起伏に富んだ海岸線にかかるつり橋からは、「柱状節理」や、溶岩が流れる際に先に冷えて固まった表面の「皮」を砕きながら流れ下った様子を観察できる。溶岩の抜け跡に形成された「溶岩洞窟」も観察できる。かんのん浜ではポットホールが見られる。いながいが根では、溶岩流が平たく広がる。周辺の潮溜まりでは、ソラスズメダイ等の熱帯魚やカエルウオが生息している。門脇崎灯台付近の溶岩台地上にヒメユズリハの群落があり、環境省特定植物群落選定基準に合致している。周辺海域は、ダイダイヨウジ、シロオビハナダイ、ホタテエソなど、レッドリスト掲載種を含む多くの種が生息しており著しく種多様性が高い。また、城ヶ崎沿岸域でカンムリウミスズメ（文化財保護：国天、環境省RL：VU、静岡県RL：CR）の目撃記録がある。 | 富戸の魚見小屋から伊豆海洋公園までの約3kmの遊歩道（城ヶ崎ピクニックコース）がある。幕末頃の砲台跡や城ヶ崎ブルース歌碑、門脇つり橋、門脇灯台などの見所がある。一年を通じて生き物が豊富なエリアとして、ジュノーケリングやダイビング等のマリンスポーツの人気スポットとなっている。かんのん浜への遊歩道はなく、見学には危険を伴うためガイド同伴が必要となっている。いながいが根及び橋立は、城ヶ崎自然研究路の一部である。橋立つり橋は、千変万化に富み美しい景観をみせる長さ60m、高さ18mの橋で、観光スポットになっている。 | 自然公園法により、第1種特別地域及び普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。かんのん浜のポットホールは可能な限りガイド付きツアーで案内すること。カンムリウミスズメについては、日本野鳥の会により、接近・観察するうえでの注意事項をまとめたものである。「伊豆諸島カンムリウミスズメウォッチング推奨ルール」がホームページ上で公開されている。 |

| No.  | 名 称                     | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                       | 利用概況                                                                             | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                 |
|------|-------------------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 1050 | 城ヶ崎のクロ<br>マツ・常緑広<br>葉樹林 | 生態    | 伊東市 |                |           |           |       | クロマツを主林木とする海岸の天然林で、大径木のクロマツにヒメユズリハ、ヤマモモ、クスノキが混交し、良好な森林景観を呈する。この天然林の代表的な林分は、クロマツ-トベラ林で、上層にクロマツがあり、中層をトベラ密生林が占める。下層にはホソバカナワラビが優占し、オモト、マンリョウなどが生育している。クロマツの少ない林分は、ヒメユズリハ、ヤマモモ、トベラからなる林分となっていて、上層をヤマモモ、ヒメユズリハが占め、中層にシロダモ、マサキ、トベラ、ヤブニッケイなどが生育する。 | 富戸の魚見小屋から伊豆海洋公園までの約3kmの遊歩道（城ヶ崎ピクニカルコース）がある。幕末頃の砲台跡や城ヶ崎ブルース歌碑、門脇つり橋、門脇灯台などの見所がある。 | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                     |
| 1051 | 富戸の魚見小屋                 | 生態    | 伊東市 | 県有形<br>民俗      |           |           |       | ボラの大群を入り江に追い込んで捕獲するために、船と連携して指示を出していた、ボラ漁の中心的役割であった見張り小屋。                                                                                                                                                                                   | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。                                                        | 自然公園法により、第3種特別地域に指定されている。魚見小屋周辺の傷みが激しいことから、ツアー時は離れたところから見学する。                          |
| 1052 | 蓮着寺のヤマモモ                | 生態    | 伊東市 | 国天             |           |           |       | 樹高15m、目通り幹囲8.6m、推定樹齢千年といわれている。                                                                                                                                                                                                              | 境内にあり、見学できるようになっている。城ヶ崎海岸ツアーなどの際に観察対象として利用されている。                                 | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。文化財保護法により、蓮着寺のヤマモモが国指定天然記念物に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称            | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法  | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                             | 利用概況                               | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                             |
|------|----------------|-----------|-----|-----------------|-----------|-----------|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 1053 | リュウビンタイ        | 生態        | 伊東市 | 国天              |           | N-II      |       | 国指定天然記念物に指定されている八幡野八幡宮来宮神社社叢に生育しており、北限自生地となっている。この天然林は環境省特定植物群落に該当しており、熱帯的な森林景観を呈しているとともにスギの巨木林となっている。                                                                            | 神社境内にあり、樹名板等も設置されている。自然観察会なども行われる。 | 文化財保護法により、八幡野八幡宮来宮神社の社叢が国指定天然記念物に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1054 | 御石ヶ沢<br>(ナコウ山) | 地質/<br>文化 | 伊東市 | 国史<br>跡、市<br>史跡 |           |           |       | 伊豆が本州と衝突した後の100万~50万年前頃に噴火を繰り返してきた宇佐美火山の溶岩は良質な石材として利用されてきた。そのうち、江戸幕府の成立にともなう江戸城改築のために切り出された築城石の主な石丁場になったのが御石ヶ沢（ナコウ山）であり、頂上には「羽柴越中守石場」の標石がある。江戸城石垣石丁場跡の一部として、国指定史跡及び市指定史跡に登録されている。 | 地元自治体により遊歩道が整備されている。               | 江戸城石垣石丁場跡の一部として、国指定史跡及び市指定史跡に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。     |

| No.  | 名 称            | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                         | 利用概況                               | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                             |
|------|----------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 1055 | 大東館の防空壕のスコリア地層 | 地質    | 伊東市 |                |           |           |       | 温泉宿「大東館」は、約2万3000年前に噴火した鉢ヶ窪火口（伊豆東部火山群のひとつ）のふもとに位置している。この噴火ではたくさんスコリア（粘り気の弱いマグマのしぶき）が火口から吹き出し、山麓に厚く堆積した。旅館内にある第二次世界大戦時の防空壕跡を利用して作られた、お風呂に通じるスコリア回廊では、幾重にも重なったスコリアの地層をみることができる。 | 旅館によって解説板が整備されている。ツアー等で利用されることもある。 | 旅館内の施設のため、見学には許可が必要である。                            |
| 1056 | 城星火口           | 地質    | 伊東市 |                |           |           |       | 伊東市民グラウンドは、5万7000年前に噴火した城星火山の火口跡である。                                                                                                                                          | 小学校の敷地や運動公園として利用されている。             | 自然公園法により、一部が普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1057 | 汐吹崎            | 地質    | 伊東市 |                |           |           |       | 海食洞と隆起貝層・波食台と波食窪・岩脈をみることができる。                                                                                                                                                 | 地元自治体により遊歩道や展望台が整備されている。           | 自然公園法により、普通地域に含まれる。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。       |
| 1058 | 伊雄山            | 地質    | 伊東市 |                |           |           |       | 伊雄山スコリア丘の地形と山頂からの景観をみることができる。                                                                                                                                                 | 登山道が整備されている。ツアーで利用されている。           | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                          |
| 1059 | 一本松駐車場の溶岩台地    | 地質    | 伊東市 |                |           |           |       | 八幡野から赤沢までつづく平らな溶岩大地。城ヶ崎海岸にも似たこの溶岩台地は、約2700年前に伊雄山から流れ出した溶岩でできた。                                                                                                                | 解説板が設置されている。ツアーの立ち寄り地として利用されている。   | 自然公園法により、普通地域に含まれる。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。       |
| 1060 | 赤沢港            | 地質    | 伊東市 |                |           |           |       | 伊雄山溶岩流の地形と断面をみることができる。                                                                                                                                                        | ツアーで観察対象として利用されている。ダイビングや釣りもさかん。   | 自然公園法により、普通地域に含まれる。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。       |
| 1061 | 中の崎            | 地質    | 伊東市 |                |           |           |       | 赤窪溶岩流の地形と断面をみることができる。                                                                                                                                                         | 自然観察会等で観察対象として利用されている。             | 自然公園法により、第2種特別地域に含まれる。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。    |
| 1062 | 馬場平            | 地質    | 伊東市 |                |           |           |       | 馬場平スコリア丘の地形と断面、伊豆高原方面の景観をみることができる。                                                                                                                                            | 地元自治体により遊歩道が整備されている。               | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                          |

| No.  | 名 称          | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                  | 利用概況                      | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                  |
|------|--------------|-------|------|----------------|-----------|-----------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| 1063 | 稚見ヶ淵         | 地質    | 伊東市  |                |           |           |       | 門野火山と大室山の溶岩流をみることができ。                                                                                  | 解説板と遊歩道が整備されている。          | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                               |
| 1064 | 池盆地の里山<br>景観 | 生態    | 伊東市  |                |           |           |       | 池盆地の景観。大室山の噴火で流れ出した溶岩は谷をせき止め、池を作り出した。この池のなごりが池の盆地で現存は田んぼになっている。                                        | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。 | 自然公園法により、第3種特別地域に含まれる。                                                                  |
| 1065 | 矢筈山          | 地質    | 伊東市  |                |           |           |       | 矢筈山は約2700年前の噴火でできた溶岩ドームであり、げんこつ山とも呼ばれて親しまれている。孔ノ山は矢筈山の北西隣りにある山であり、こちらも溶岩ドームである。                        | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。 | 自然公園法により、第2種特別地域及び第3種特別地域に指定されている。山頂部には特定植物群落に指定されているモミ林が存在する。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1066 | アマギテンナンシヨウ   | 生態    | 東伊豆町 |                | CR        | CR        |       | 高さ7～16cmほどの小型の多年草であり、紫色または緑色の仏炎苞（花軸に密集した小さな花を囲むように発達した苞）を持つ。伊豆の固有種であり、全国的にも産地が限られており、暖帯～温帯の林内の地上に生育する。 | 自然観察会等で観察対象として利用されている。    | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されているが、個別の対策はない。ツアー等で採取しない。工事の際は見落としがないように調査し、種を指定しての保護も図りたい。       |



| No.  | 名 称      | カテゴリー     | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                        | 利用概況                             | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                              |
|------|----------|-----------|------|----------------|-----------|-----------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1067 | シラスタの池   | 地質/<br>生態 | 東伊豆町 | 県天             |           | NT        |       | <p>川久保川の上流に位置するシラスタの池は原生林に囲まれた池である。天城火山の噴火活動が終えた後、雨風や地震などによる侵食の過程で起こった地すべりによって窪地ができ、そこに水がたまってこの池ができたと考えられている。5月下旬から6月上旬にかけてはモリアオガエル（静岡県RL：NT）の卵塊を木の枝に見ることができ、また、付近には樹齢100年以上のシラスタの大杉も存在し、特異な地形と地質が、これらの生物群を育んでいる。シラスタの池の植物群落は環境省特定植物群落に該当し、ツガ、ケヤキ、スギの巨木が繁って原始林的林相を呈している。</p> | <p>ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。</p> | <p>国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域となることから、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。</p> <p>県の天然記念物に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。</p> |
| 1068 | 浅間山からの眺望 | 眺望        | 東伊豆町 |                |           |           |       | 浅間山は約80万年～20万年前に噴火を繰り返していた天城火山の一部。天城火山の噴火が終わったあとの20万年間、侵食に耐えて残った。                                                                                                                                                                                                            | <p>ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。</p> | 特に設けられていない。                                                                                                                         |

| No.  | 名 称        | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                         | 利用概況                                                   | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                             |
|------|------------|-------|------|----------------|-----------|-----------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 1069 | 黒根岬        | 地質    | 東伊豆町 |                |           |           |       | 約1万9000年前、稲取火山から南東に流れ出した溶岩は海に達し、黒根と呼ばれる岬を作り出した。この岬は、岩場であるものにも関わらず狭い地域にクロマツ、トベラ、マルバジャリバンバイ、カイガンマサキ、マルバアキグミ、イワタゲキ、クサスギカズラ、スカシユリ、オニヤブソテツ、ハマホラシノブなど多様な海岸植物が観察できる。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。釣りもさかん。                       | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1070 | はさみ石       | 地質    | 東伊豆町 |                |           |           |       | 20万年前頃まで活動していた天城火山の溶岩が波の侵食をうけ、大きな二つの岩が小さな岩をはさみこむ奇岩を作り出した。昔、付近の海岸はサザエやアワビの宝庫であったため、漁場をめぐる争いが絶えず、この争いを見かねた天城山の天狗が石を運び、間に石をはさんで争いをおさめたという伝承が残っている。               | 遊歩道が整備されている。クルージングでも行くことができる。ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。 | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1071 | 天城火山の溶岩流露頭 | 地質    | 東伊豆町 |                |           |           |       | 天城火山の溶岩流と板状節理や岩脈。江戸城に石材を供給した石丁場。                                                                                                                              | 自然観察会やツアーで観察対象として利用されている。ダイビングもさかん。                    | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1072 | 要害橋からの眺望   | 眺望    | 東伊豆町 |                |           |           |       | 峡谷とそれをつくる岩体                                                                                                                                                   | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。                              | 特に設けられていない。                                        |

| No.  | 名 称           | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                          | 利用概況                   | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                 |
|------|---------------|-------|------|----------------|-----------|-----------|-------|----------------------------------------------------------------|------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1073 | 白田硫黄採掘<br>鉱山跡 | 地質    | 東伊豆町 |                |           |           |       | 白田硫黄鉱山跡と鉱石                                                     | 解説板等が整備されている。          | 国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域となることから、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。<br>町の文化財に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1074 | 穴切海岸          | 地質    | 東伊豆町 |                |           |           |       | 穴切海岸の崖に見られる岩石の多くは天城山の厚い溶岩流で、岩の表面には溶岩の流れに沿った縞模様である流理がぎざぎざまれている。 | 海岸周辺はダイビングスポットにもなっている。 | 自然公園法により、第2種特別地域及び普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                               |

| No.  | 名 称  | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 利用概況                                                                                                                                                                                                                                              | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                                                                                                                               |
|------|------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1075 | 河津七滝 | 地質    | 河津町 | 国天             |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準②) | <p>2万5000年前に噴火した登り尾南火山の溶岩にかかる滝または清流。大滝は七滝の中で最下流部にある最大の落差をもつ滝であり、高さは約30m、幅は約7mある。出合滝は、滝の両側にある柱状節理があり、美しい景観である。初景滝には「伊豆の踊り子」のブロンズ像が設置され、叙情をかもしている。カニ滝は、美しい渓流の中にひっそりとたたずむ高さ約2mの小さな滝であり、滝壺の横の水流で削られた柱状節理の膨らみがカニの甲羅のように見えることから、その名前が付いた。ヘビ滝は、柱状節理の模様が蛇のうろこのように見えることからその名前が付いた。釜滝は、溶岩が覆いかぶさるように迫る迫力のある滝で、複雑に発達した柱状節理は見応えがある。えび滝は、滝の流れの形がエビの尾びれに似ていることから名付けられた。えび滝は登り尾南火山とは別の溶岩流でつくられているため、河津七滝で唯一柱状節理を見ることができない滝である。</p> | <p>河津七滝ジオサイト内には七滝温泉、大滝温泉があり、湯ヶ野温泉、峰温泉、谷津温泉、河津浜温泉、今井浜温泉と合わせて「湯の町七つの星」河津温泉郷として利用されている。河津七滝観光協会によって、河津桜まつり（毎年2月上旬～3月上旬）、河津秋まつり（毎年11月下旬から12月上旬）等、年間を通して様々なイベントが開催されている。大型バスの駐車場のある七滝観光センターから初景滝まで、舗装された道路なので気楽に歩くことができ、遊歩道には特産品のワサビなどを販売する土産店が並ぶ。</p> | <p>自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域管理計画では、河津七滝において、自然観察会の適地であり、その実施に当たっては、周辺の自然環境の保護に努めるようきめ細かい指導を行うとしている。</p> <p>河津大滝のナチシダ群落は、環境省特定植物群落に該当するとともに、ナチシダ自生北限地として国指定天然記念物にも指定されている。また、猿田淵のさらに上流にある宗太郎人工杉学術参考保護林は、環境省特定植物群落に該当するスギ林であり、林床にはナチシダやオオバノハチジョウシダ、クリハランなどが生育している。</p> |

| No.  | 名 称          | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                       | 利用概況                                     | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                        |
|------|--------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------|-----------------------------------------------|
| 1076 | 鉢ノ山          | 地質    | 河津町 |                |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 約3万6000年前の噴火でできたプリンのような形をしたスコリア丘で、伊豆東部火山群のひとつ。山頂近くの切通しや遊歩道には、降り積もったスコリアが美しい地層を形成している。                       | 遊歩道が整備されている。ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。    | 森林法に基づく保安林等に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1077 | 鉢ノ山スコリアの切通し  | 地質    | 河津町 |                |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 約3万6000年前の噴火で鉢ノ山から噴出したスコリア（粘り気の弱いマグマのしぶき）による地層を林道の切通しを観察できる。鉢ノ山の北のふもとの道路の切り割りでは、美しい縞模様をもつスコリア層や火山弾を観察できる。   | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。                | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                     |
| 1078 | 梨本のレピドシクリナ   | 地質    | 河津町 |                |           |           |                    | 川沿いの露頭には、梨本石灰岩がみられ、レピドシクリナ（有孔虫）などが産出する。                                                                     | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。                | 一部国立公園に指定されている。ツアー時には化石・岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。   |
| 1079 | 佐ヶ野川遊歩道の柱状節理 | 地質    | 河津町 |                |           |           |                    | 佐ヶ野川と県道14号線の交差点付近から、佐ヶ野川に沿って遊歩道が整備されている。この遊歩道沿いでは、鉢ノ山から流れ下ってきた溶岩の上を流れる佐ヶ野川と溶岩が冷え固まる際にできる柱状節理が美しい景観を作り出している。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。遊歩道が整備されている。    | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                     |
| 1080 | 三段滝          | 地質    | 河津町 |                |           |           |                    | 佐ヶ野川上流火山の溶岩流にかかる滝。川の流れが磨き上げた滝の景観。                                                                           | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。佐ヶ野オートキャンプ場がある。 | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                     |

| No.  | 名 称            | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                       | 利用概況                                                                | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                           |
|------|----------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1081 | 沼ノ川東火山<br>の溶岩流 | 地質    | 河津町 |                |           |           |       | 道路沿いおよび入川沿に溶岩流の<br>露頭あり。                                                                                    | ツアーや自然観察会で観察対象とし<br>て利用されている。                                       | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を<br>行わない。                                                                                                                                                    |
| 1082 | 寒天林道火山<br>の溶岩流 | 地質    | 河津町 |                |           |           |       | 寒天林道/歩道沿いに溶岩流が見られ<br>る。                                                                                     | ツアーや自然観察会で観察対象とし<br>て利用されている。                                       | 国有林として林野庁が管理・取扱いを定めて<br>いる区域となることから、関係する法令及び<br>計画等を遵守するとともに現地の整備にあ<br>たってはその取扱いに留意します。<br>自然公園法により、第3種特別地域に指定さ<br>れている。鳥獣保護法により、鳥獣保護区に<br>指定されている。ツアー時には岩石や植物採<br>取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1083 | 峰の大噴湯公<br>園    | 地質    | 河津町 |                |           |           |       | 1926年に掘削された温泉。摂氏100度<br>の温泉が、1日7回、地上30メートルの<br>高さまで噴き上がる。                                                   | ツアーで利用されている。吹上回数<br>は1日7回であり、入場料は無料であ<br>る。                         | 地元によって源泉の管理がされている。                                                                                                                                                               |
| 1084 | 菅蒲沢海岸          | 地質    | 河津町 |                |           |           |       | 海岸の転石                                                                                                       | ツアーや自然観察会で観察対象とし<br>て利用されている。                                       | 自然公園法により、第2種特別地域及び普通<br>地域に指定されている。ツアー時には岩石や<br>植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                                 |
| 1085 | 観音山            | 文化    | 河津町 |                |           |           |       | 周辺の海底火山の噴出物はほとんど変<br>質を受けていないが、海底火山灰の地<br>層は削って加工しやすいため、多数の<br>石仏が彫られて地層のくぼみに安置さ<br>れており、観音山石仏群と呼ばれてい<br>る。 | ツアーや自然観察会で観察対象とし<br>て利用されている。河津町観光協会<br>によってハイキングコースが設定さ<br>れている。   | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を<br>行わない。                                                                                                                                                    |
| 1086 | 伊豆半島南東<br>部沿岸  | 生態    | 下田市 |                |           |           |       | 白浜から田牛にかけての沿岸域には、<br>コンブ目やホンダワラ科主体の海藻群<br>落やカジメ、ヨレモクの近縁種、マメ<br>タワラ、アラメ、カジメなどが生育す<br>る。                      | ツアーや自然観察会で観察対象とし<br>て利用されている。白浜や田牛にか<br>けての沿岸域は、海水浴場として利<br>用されている。 | 伊豆半島南東部海岸は、環境省の「重要湿<br>地」に選定されている。自然公園法により、<br>富士箱根伊豆国立公園の普通地域に指定さ<br>れている。ツアー時には岩石や植物採取、動物<br>の捕獲を行わない。                                                                         |

| No.  | 名 称    | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                              | 利用概況                                                                                                             | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                                                                              |
|------|--------|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1087 | タカンバ海岸 | 地質        | 下田市 |                |           |           |                    | 海底火山の痕跡が残るこの海岸は、地下で起こった熱水の活動により赤みを帯び、岩の亀裂などには沸石などの様々な鉱物が生じている。波打ち際で侵食されてできた平坦面が、地殻変動により隆起してできた隆起海食台も観察できる。                                                                                                                                                                         | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。周辺には遊歩道が整備されている。                                                                        | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。鳥獣保護管理法により、鳥獣保護区に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                                                                         |
| 1088 | 爪木崎    | 地質/<br>生態 | 下田市 | 県天             | VU        | EN        | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 爪木崎西側の海岸では、俵磯と呼ばれる柱状の岩（柱状節理）が整然と積み重なった景色が一面に広がっている。爪木崎の柱状節理は、海底火山の噴火でたまった地層の面に沿ってマグマが入り込んでできた「シル」と呼ばれる岩体の中にできたもので、伊豆と本州の衝突にともなう隆起と侵食で地表に姿を現した。爪木崎海岸では、水底土石流をみることができ。周辺には、イソギクや水仙が生育し、爪木崎の海岸景観と併せて人気が高い。爪木崎のイズアサツキ群落（環境省RL：VU、静岡県RL：EN）は、環境省特定植物群落に該当している。また、約90種の野鳥が観察される重要生息地である。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。下田市によって下田市保健休養林爪木崎自然公園として整備されている。毎年12月下旬から1月にかけて「水仙まつり」が開催される。爪木崎遊歩道が爪木崎自然公園周辺に設定されている。 | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。静岡県文化財保護条例により、爪木崎の柱状節理が県天に指定されている。鳥獣保護法により、鳥獣保護区に指定されている。富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域管理計画では、爪木崎において、海岸にある倉庫、便所等については更新時に極力風致の保護上支障のない位置とする。また、海岸における外来種の植栽を在来種に転換するよう指導する。スイセンの保護育成に努めるとしている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称  | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                   | 利用概況                                                                                         | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                             |
|------|------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1089 | 恵比須島 | 地質    | 下田市 | 市史跡            |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 恵比須島は橋で渡ることができ小さな島。軽石や火山灰が作る美しい縞模様や、荒々しい水底土石流など、太古の海底火山の名残が残る。地殻変動によって少し傾いた地層は、遊歩道に沿ってつぎつぎと姿を変え、楽しいジオ散歩を楽しむことができる。島のまわりにある磯遊びスポットの千畳敷は、現在も続いている地殻変動の証拠でもある。恵比須島の頂上付近にある夷子遺跡で古墳～奈良期の土器が出土し、古代の儀式の跡と見られるたき火跡（祭祀遺跡）も確認された。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。下田市により須崎遊歩道が設定されている。タイドプールがあり、シュノーケリング等が行われている。恵比寿島は釣りのポイントにもなっている。 | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。鳥獣保護管理法により、鳥獣保護区に指定されている。下田市文化財保護条例により、夷子島遺跡が市指定文化財（史跡）に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1090 | ヒカリモ | 生態    | 下田市 | 市天             |           |           |                    | 鞭毛植物ヒカリモ科に属する植物で、旭洞院境内の水場に発生する。群団生活をなし、それが太陽光線を反射して一面黄金色を呈す珍しい植物であり、市天に指定されている。                                                                                                                                         | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。下田市により須崎遊歩道が設定されている。                                                | 下田市の天然記念物に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                        |
| 1091 | 龍宮窟  | 地質    | 下田市 |                |           |           |                    | 龍宮窟は、大きな海食洞の天井が一部崩れて、直径50メートルほどの天窓が開いたもの。龍宮窟の天窓は伊豆の各地にあるものの中でも最大級であり、道路沿いの入口から洞窟を通過して天窓の下に立つこともできる。                                                                                                                     | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板や遊歩道が設置されている。                                                    | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。景観に配慮した落石防止対策が施されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                            |



| No.  | 名 称       | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                          | 利用概況                                                                    | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                     |
|------|-----------|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1092 | 大浦湾       | 生態        | 下田市 |                |           |           |       | 相模湾最西端の藻場であるとともに、暖海性海藻類の分布の中心地であり、魚類についてはマツバラトラギスやシラヌイハゼなど砂底域の種が生息している。                                                                                                                        | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。遊歩道が設置されている。                                   | 自然公園法により、富士箱根伊豆国立公園の普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                 |
| 1093 | 田牛サンドスキー場 | 地質/<br>生態 | 下田市 | 県天             |           |           |       | 強い風によって吹き寄せられた砂が積みあがってできた天然のサンドスキー場。周囲の崖には海底につもった火山灰や、海中に噴出してバリバリに割れてしまった溶岩流（水冷破砕溶岩）、それらを貫いてマグマが移動した痕跡（岩脈）なども見られる。サンドスキー場に下る途中には田牛ハマオモトというハマユウの自生地があり、300株ほど自生している。県天として保護されている。               | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。有料でソリの貸し出しがあり、解説板も整備されている。                     | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。文化財保護法により、田牛ハマオモト自生地が県天に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                         |
| 1094 | 吉佐美大浜     | 地質/<br>生態 | 下田市 | 市天             | EN        | CR        |       | 白砂の海岸が広がり、周辺に分布する海底火山の噴出物には、波が穿った海食洞もある。かつては波打ち際だった場所が、地殻変動によって隆起したため、海食洞の中には波の届かない高い場所に貝殻が付いている場所がある。また、吉佐美大浜の大賀茂川河口に市天であるハマボウ樹林があり、ボードウォークで散策できる。また、過去にアカウミガメ（環境省RL：EN、静岡県RL：CR）の産卵が確認されている。 | ツアーや自然観察会、海水浴で利用されている。吉佐美にあるボードウォークにはハマユウ・ハマボウが500株植えられており、観賞用に利用されている。 | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。文化財保護法により、ハマボウ樹林が市天に指定されている。静岡県希少野生動植物保護条例により、静岡県希少野生動植物にアカウミガメが指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称                            | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                    | 利用概況                                                 | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                           |
|------|--------------------------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1095 | カンムリウミ<br>スズメ                  | 生態    | 下田市 | 国天             | VU        | CR        |       | 日本野鳥の会により、神子元島でカンムリウミスズメ（文化財保護：国天、環境省RL：VU、静岡県RL：CR）の繁殖が確認されている。そのため、周辺海岸域で観察できる可能性がある。                  | バードウォッチングで利用されている。                                   | 文化財保護法及び鳥獣保護管理法により、許可を得た場合を除いて、捕獲等が禁止されている。日本野鳥の会により、接近・観察するうえでの注意事項をまとめたものである「伊豆諸島カンムリウミスズメウォッチング推奨ルール」が、日本野鳥の会ホームページ上で公開されている。 |
| 1096 | シュモクザメ<br>(ハンマー<br>ヘッドシャーク)の群れ | 生態    | 下田市 |                |           |           |       | 神子元島周辺の海域に、初夏から秋にかけてシュモクザメの群れが出現する。                                                                      | 各ダイビングショップにより、シュモクザメをはじめとした回遊魚を対象としたダイビングツアーが行われている。 | 神子元ダイバーズ協議会により、経験本数の下限設定、ダイビング時のルールの明記、セーフダイビングの禁止等のローカルルールが定められている。                                                             |
| 1097 | シモダカンア<br>オイ                   | 生態    | 下田市 |                | CR        |           |       | 下田市に分布する固有変種であり、茎は横に這い、柴褐色の花をつける多年草である。海岸に近い常緑樹林内の地上に生育する。                                               | 自然観察会等で観察対象として利用されている。                               | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されているが、個別の対策はない。ツアー等で採取しない。山林伐採や土地改変の際に、事前調査を行い、生息地の消失を防ぎたい。                                                 |
| 1098 | ソナレセンブリ                        | 生態    | 下田市 |                | VU        | CR        |       | 伊豆七島と伊豆に分布する日本固有変種であり、黄白色の花が10月～11月に咲く。海岸の切り立った岸崖の季節風や潮風をかぶる裸地に生息する。                                     | 自然観察会等で観察対象として利用されている。                               | 生息地の一部は富士箱根伊豆国立公園に指定されているが、個別の対策はない。ツアー等で採取しない。園芸用採取による乱獲で個体数が激減しているため、生息地への立ち入り規制による保護等が必要である。                                  |
| 1099 | 寝姿山                            | 地質    | 下田市 |                |           |           |       | 遠くから見ると、女性が寝転んでいるように見えることから寝姿山と呼ばれる。ロープウェイの終点は寝転んだ女性の胸元に位置する。山頂からは伊豆諸島の島々を望むことができ、幕末には黒船来航時の見張り台も置かれていた。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。ロープウェイや遊歩道も整備されている。         | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                               |

| No.  | 名 称   | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                      | 利用概況                                                           | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                             |
|------|-------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 1100 | 下田富士  | 地質    | 下田市 |                |           |           |       | 火山の中心部には地下から上昇してくるマグマの通り道がある。下田富士は、はるか昔に活動を終えた海底火山が伊豆と本州の衝突とともに隆起、侵食され、火山の中心にあったマグマの通り道が姿を現したものの。                                                          | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。山頂にある神社への参道が整備されており、3月と9月には例祭が行われている。 | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1101 | 柿崎弁天島 | 地質    | 下田市 |                |           |           |       | 柿崎弁天島では縞模様美しい、特徴的な地層が見られる。縞々の地層は、数百万年前に海底火山から噴出した火山灰や軽石が、波や海流によって運ばれてできた地層。こうした地層が地殻変動によって隆起した後、波に削られてできたのが弁天島。幕末に來航したペリーの乗る黒船に、吉田松陰が密航するために舟を漕ぎ出した場所でもある。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板が設置されている。                          | 自然公園法により、普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。    |

| No.  | 名 称          | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法    | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                  | 利用概況                                          | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                                          |
|------|--------------|-----------|-----|-------------------|-----------|-----------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1102 | 鍋田浜の津波<br>石  | 地質/<br>災害 | 下田市 |                   |           |           |       | 津波石とは、大きなエネルギーを持つ津波による水の力で移動し、岸に打ち上げられるなどした岩石のことをいう。鍋田浜では、1854年に発生した安政東海地震によって動いたとみられる津波石がある。子ども達の磯観察会において、津波石を使って防災教育、環境保護教育に取り組んでいる。                                                                                                                                 | ツアーや自然観察会、防災学習で観察対象として利用されている。                | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                                                              |
| 1103 | 白濱神社の社<br>寺林 | 生態/<br>文化 | 下田市 | 国天、<br>県天、<br>市史跡 |           |           |       | 白濱神社の祭神「伊古奈比咩命（いこなひめのみこと）」は、かつて三嶋大社の「三嶋神」と共に三宅島に祭られていたとされている。『日本後記』によると荒ぶった伊古奈比咩命が天変地異を引き起こし、朝廷は女神の怒りを鎮めるために三嶋神と共に伊古奈比咩命を、国が別格の神社として祭る「名神」として定めた。この天変地異は平安時代初期の（832年）三宅島での噴火と解釈されている。白濱神社境内にアオギリ自生地とビャクシン樹林があり、アオギリ自生地は北限であり国指定天然記念物に指定されている。ビャクシン樹林は県指定天然記念物に指定されている。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。10月には白濱社の例大祭が行われている。 | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。文化財保護法により、伊古奈比咩命神社のアオギリ自生地が国指定天然記念物に、静岡県文化財保護条例により白濱神社のビャクシン樹林が県指定天然記念物に、下田市文化財保護条例により火達遺跡が市指定文化財（史跡）に指定されている。海岸の一部は神社所有地であり信仰ため立ち入りが制限されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称   | カテゴリー     | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                      | 利用概況                                                                     | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                     |
|------|-------|-----------|------|----------------|-----------|-----------|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1104 | 手石弥陀窟 | 地質/<br>文化 | 南伊豆町 | 国天             |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 弥陀窟（国指定天然記念物）は伊豆七不思議のひとつとなっている。地層の中にできた亀裂などの弱い部分が波に削られていくと洞窟（海食洞）ができることがあり、弥陀窟は、海底を流れた溶岩が侵食されてできた。波の静かな晴天で大潮の正午に入ると、奥の暗闇に3体の仏像が浮かび上がるといわれている。                                                                                                                              | 南伊豆町観光協会によりボートツアーが年に1, 2回実施されている。                                        | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。文化財保護法により、手石の弥陀ノ岩屋が国指定天然記念物に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                     |
| 1105 | 弓ヶ浜   | 地質/<br>生態 | 南伊豆町 |                | EN        | CR        |                    | 1200mもの美しい弧を描く白砂の海岸は、青野川に流されてきた砂粒が、海流に流され帯状にたまってできた砂嘴地形である。弓ヶ浜は昔、鯉名の大港と呼ばれ、風待ち港として栄えた。毎年アカウミガメ（環境省RL：EN、静岡県RL：CR）が産卵のため上陸し、町が卵を保護して、時期になったら稚亀を海に帰す取り組みも行われている。青野川河口にはメヒルギとハマボウ群落があり、環境省特定植物群落に該当する。青野川河口のものは、1959年に種子島から幼根を導入し、順化させたもので、当初50株のものが数百株に増殖され、自然の状態で群落をつくっている。 | 弓ヶ浜海水浴場は、夏は海水浴客やマリンスポーツ・パドルスポーツを楽しむ観光客で賑わう。南伊豆町観光協会により「南伊豆ジョツアー」が行われている。 | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。静岡県希少野生動植物保護条例により、静岡県希少野生動植物にアカウミガメが指定されており、南伊豆町では、南伊豆町ウミガメ保護条例が定められている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称            | カテゴリー     | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                    | 利用概況                                                                        | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                              |
|------|----------------|-----------|------|----------------|-----------|-----------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| 1106 | 逢ヶ浜            | 地質        | 南伊豆町 |                |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 逢ヶ浜には、海底を流れた土石流などの地層を貫いたマグマの中にできた放射状の割れ目や、雀岩、姑岩、エビ穴などと呼ばれる奇岩などの海底火山噴出物による独特な景観を観察できる。春にはハマダイコン群生が観察でき、漁をする海女の姿なども見ることができ | 南伊豆町によりタライ岬遊歩道が整備されている。南伊豆町観光協会により「南伊豆ジオツアー」が行われている。                        | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                  |
| 1107 | 入間             | 地質        | 南伊豆町 |                |           |           |                    | 海底火山の噴出物が作る地層と地層を切る小断層がみられる。また、入間沖で座礁したフランスの郵船会社の船ニール号の慰霊塔がある。                                                           | 伊豆クルーズ（遊覧船）によりジオサイトを海から観察することによって「南伊豆町観光協会」が行われている。                         | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                  |
| 1108 | 中木の柱状節理        | 地質        | 南伊豆町 |                |           |           |                    | 中木港には、海底火山の噴出物を貫いて上昇してきた「火山の根」とマグマが冷え固まる際に収縮してできる柱状の岩「柱状節理」の迫力ある景観が広がっている。                                               | 伊豆クルーズ（遊覧船）によりジオサイトを海から観察することによって「南伊豆町観光協会」が行われている。8月に中木海岸で「中木火祭り」が開催されている。 | 自然公園法により、普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                     |
| 1109 | ユウスゲ公園の海底火山の断面 | 地質/<br>生態 | 南伊豆町 |                |           |           |                    | 石廊崎周辺の海岸線の多くは、海底火山から噴出した火山灰や溶岩からできているため、長年の波の侵食によって険しい地形になっている。その中で陸上火山の溶岩でできたユウスゲ公園周辺はなだらかな地形となっている。                    | 伊豆クルーズ（遊覧船）によりジオサイトを海から観察することによって「南伊豆町観光協会」が行われている。                         | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。ユウスゲ群生地保護のため、遊歩道以外への立ち入りは禁止されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称          | カテゴリー     | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB                    | 特性の説明                                                                                                                                                   | 利用概況                                                              | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                          |
|------|--------------|-----------|------|----------------|-----------|-----------|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 1110 | 南崎火山の大<br>露頭 | 地質        | 南伊豆町 |                |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準②、<br>③) | 白い岩石からなる海底火山時代の噴出物のうえに、陸上火山である南崎火山から噴出した灰色の溶岩流や赤茶色のスコリアを観察できる。伊豆半島の海底火山時代から陸上火山時代まで、伊豆半島の歴史を一望できる景色を楽しむことができる。特に、石廊崎集落付近では、1974年に活動した石廊崎断層の地形をみることができる。 | 伊豆クルーズ（遊覧船）によりジオサイトを海から観察することによって「南伊豆町観光協会」によって「南伊豆ジオツアー」が行われている。 | 自然公園法により、普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                 |
| 1111 | 石廊崎          | 地質/<br>文化 | 南伊豆町 |                |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③)       | 石廊崎に一面にひろがるごつごつした岩は、海底に噴出した溶岩流が急激に冷えたことにより形成された地形であり、タフオニと呼ばれる蜂の巣のような窪みがある。石室神社はこの窪みを利用して岩のくぼみにへばりつくようにして建てられている。                                       | 伊豆クルーズ（遊覧船）によりジオサイトを海から観察することによって「南伊豆町観光協会」によって「南伊豆ジオツアー」が行われている。 | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。              |
| 1112 | 石廊崎港         | 地質        | 南伊豆町 |                |           |           |                          | 石廊崎断層は南伊豆町の陸域部及びその東西沖を北西－南東方向にはしる右横ずれ断層である。石廊崎集落周辺で地形を観察できる。また、港周辺には水冷破砕した溶岩流の露頭も見られる。                                                                  | 南伊豆町観光協会によって「南伊豆ジオツアー」が行われている。南伊豆町により長津呂遊歩道が整備されている。              | 自然公園法により、第1種特別地域、第2種特別地域、普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称 | カテゴリー     | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                 | 利用概況                                                                                                           | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                    |
|------|-----|-----------|------|----------------|-----------|-----------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 1113 | 伊浜  | 地質        | 南伊豆町 |                |           |           |       | 南伊豆の最西端の位置にある砂浜であり、蛇石火山の地形、海底火山の噴出物をみることができ。また、船に乗って波勝崎付近まで行き、蛇登りを見ることができ。透明度もいい磯場があり上級者向けシュノーケリングもできる。                                               | ツアーや自然観察会、シュノーケリングで観察対象として利用されている。                                                                             | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。        |
| 1114 | 蛇石  | 地質        | 南伊豆町 |                |           |           |       | 青野川の上流には蛇石と呼ばれるへびの形をした岩がある。山のうえの大池に棲んでいた巨大なへびが、2.4km離れた川に水を飲みにきた時に石にされてしまい、川には頭部の、大池にはしっぽの形をした岩が残ったという地域の伝説がある。この不思議な形をした岩がどのようにしてできたのかは科学的にはわかっていない。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。                                                                                      | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                 |
| 1115 | 天神原 | 眺望/<br>生態 | 南伊豆町 |                |           |           |       | 天神原から蛇石火山の地形と土地利用をみることができ。また、天神原には植物園が整備されている。長者原（天神原）には長者原ツツジ公園が整備されている。                                                                             | 南伊豆町観光協会によって「南伊豆ジオツアー」が行われている。長者原ツツジ公園では5月にツツジまつりが、天神原植物園では6月にササユリまつりが開催されており、南伊豆町観光協会のボランティアガイドによるツアーが行われている。 | 自生しているヤマツツジ群落については公園として保護保全している。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1116 | 落居  | 地質        | 南伊豆町 |                |           |           |       | 南伊豆町の西側、子浦の奥にあり、蛇石火山の地形、海底火山の噴出物をみることができ、のんびり過ごせる穴場スポットである。                                                                                           | 南伊豆町観光協会によって「南伊豆ジオツアー」が行われている。岩場がほとんどで、シュノーケリングによい場所となっている。                                                    | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。        |



| No.  | 名 称     | カテゴリー     | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                         | 利用概況                                               | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                           |
|------|---------|-----------|------|----------------|-----------|-----------|-------|-------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------|
| 1117 | 妻良      | 地質        | 南伊豆町 |                | VU        |           |       | 妻良漁港付近の崖の海底火山噴出物の地層や鯛ヶ岬の柱状節理をみることができ。また、エダミドリイシ（環境省RL：VU）を主とするサンゴの生息が確認されている。 | 南伊豆町観光協会によって「南伊豆ジオツアー」が行われている。釣りやカヤック、カッターが行われている。 | 自然公園法により、第1種特別地域、第2種特別地域及び普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1118 | 白崎      | 地質        | 南伊豆町 |                |           |           |       | 妻良湾の中にある小さな岬。白い凝灰岩が美しい。岬の近くにはたくさんのお食事洞もある。                                    | カヤックなどのマリンスレジャーを楽しむことができる。                         | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。               |
| 1119 | 子浦三十三観音 | 地質/<br>文化 | 南伊豆町 |                |           |           |       | 海底火山の噴出物中の半洞窟内に安置された三十三観音。周辺のウバメガシ林は魚付き林としても大切にされている。                         | 南伊豆町観光協会によって「南伊豆ジオツアー」が行われている。                     | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。               |

| No.  | 名 称        | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                                         | 利用概況                                                                   | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                             |
|------|------------|-------|------|----------------|-----------|-----------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 1120 | 子浦のウバメガシ群生 | 生態    | 南伊豆町 | 県天             |           |           |       | 子浦の松が下（高見場）には、海岸にせまった急な斜面に、松に混じって大きなウバメガシの木が群生している。これは、村の防風林や魚付林（林の影が海にできることで魚が安心して寄りつくための森林）であり、伐採の禁止などの保護を行っている。岩山を好んではえるウバメガシは育ちが悪く、このような森林は珍しいため、県天として保護されている。                                            | 南伊豆町観光協会によって「南伊豆ジオツアー」が行われている。                                         | 静岡県文化財保護条例により、子浦のウバメガシ群生が県天に指定されている。森林法により魚つき保安林に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1121 | 龍崎の蛇くだり    | 地質    | 南伊豆町 |                |           |           |       | 海底火山の噴出物を貫く岩脈をみることもができる。                                                                                                                                                                                      | シーカヤックや船での観察のほか、妻良港付近から遠望できるためツアーも実施している。                              | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                 |
| 1122 | 入間千畳敷      | 地質    | 南伊豆町 |                |           |           |       | 入間の港から徒歩40分の場所に、海底に降り積もった火山灰や軽石からなる美しい地層が広がる入間千畳敷がある。千畳敷は波の侵食と地殻変動によってできた波食台と呼ばれる波打ち際の平坦面である。三ツ石岬の断崖には、地下から上昇してきたマグマが、白い火山灰の地層を断ち切って上昇していった痕跡である「岩脈」も見られる。千畳敷では、かつて伊豆石（軟石）の採石が行われており、火山灰の地層を人工的に切り出した跡も残っている。 | 伊豆クルーズ（遊覧船）によりジオサイトを海から観察することができ、南伊豆町観光協会によって「南伊豆ジオツアー」が行われている。釣りもさかん。 | 自然公園法により、第1種特別地域及び普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                           |
| 1123 | 加納付近の石丁場   | 地質    | 南伊豆町 |                |           |           |       | 凝灰岩の石丁場をみることができる。                                                                                                                                                                                             | 石丁場の所有者によるガイドツアーが行われている。                                               | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                 |

| No.  | 名 称             | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB                      | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 利用概況                                                                 | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                      |
|------|-----------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|----------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1124 | モモジロコウ<br>モリ生息地 | 生態    | 松崎町 |                |           | NT        |                            | 池代鉦山跡（賀茂郡松崎町池代）等に<br>生息が確認されている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 自然観察会等で観察対象として利用<br>されている。                                           | 鳥獣保護管理法により、許可を得た場合を除<br>いて、鳥獣の捕獲等が禁止されている。ツ<br>アー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行<br>わない。                                 |
| 1125 | テングコウモ<br>リ生息地  | 生態    | 松崎町 |                |           | DD        |                            | 池代鉦山跡（賀茂郡松崎町池代）等に<br>生息が確認されている。                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 自然観察会等で観察対象として利用<br>されている。                                           | 鳥獣保護管理法により、許可を得た場合を除<br>いて、鳥獣の捕獲等が禁止されている。ツ<br>アー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行<br>わない。                                 |
| 1126 | 室岩洞             | 地質    | 松崎町 |                |           | NT        | 保存すべ<br>き地形<br>(選定基<br>準③) | 伊豆半島が海底火山であった時代に海<br>底に降り積もった火山灰が長い年月を<br>経て凝灰岩へと変化し、「伊豆石」と<br>呼ばれる石材として重宝された。室岩<br>洞はその「伊豆石」を切り出していた<br>石切り場（石丁場）の跡であり、昭和<br>初期まで活用されていた。閉山後の<br>1982年に観光地として整備され、トン<br>ネル状の石丁場内の地層や石切跡を観<br>察できる。石切り場の洞穴には、モモ<br>ジロコウモリ（静岡県RL：NT）、ユ<br>ピナガコウモリ（静岡県RL：NT）、<br>キクガシラコウモリ（静岡県RL：<br>NT）、コキクガシラコウモリ（静岡県<br>RL：NT）が生息しているが、これら<br>は減少傾向にある。 | 松崎町により、室岩洞をめぐる遊歩<br>道と解説板が整備されている。ツ<br>アーや自然観察会等で観察対象とし<br>て利用されている。 | 自然公園法により、第1種特別地域に指定さ<br>れている。ツアー時には岩石や植物採取、動<br>物の捕獲を行わない。                                                  |
| 1127 | 岩地              | 地質    | 松崎町 |                |           | CR        | 保存すべ<br>き地形<br>(選定基<br>準③) | 海底火山の軽石層や美しい入り江、海<br>食洞をみることができ。過去にアカ<br>ウミガメ（環境省RL：EN、静岡県<br>RL：CR）の産卵が確認されている。                                                                                                                                                                                                                                                         | ツアーや自然観察会等で観察対象と<br>して利用されている。解説板と遊歩<br>道が整備されている。                   | 自然公園法により、普通地域に指定されてい<br>る。静岡県希少野生動物保護条例により、<br>静岡県希少野生動物植物にアカウミガメが指定<br>されている。ツアー時には岩石や植物採取、<br>動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称    | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                      | 利用概況                                                                                                                         | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                            |
|------|--------|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1128 | 雲見烏帽子山 | 地質        | 松崎町 |                |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 烏帽子山は、標高160m を越える高さ<br>にそびえる火山の根であり、海から急<br>傾斜で立ち上がる烏帽子山の姿や山頂<br>からの眺めが人気である。周辺の雲見<br>高通山（標高519m）の山頂付近に<br>は、約2,000本のヤマツツジが自生<br>し、3月中旬から見頃を迎えるヤマザ<br>クラが観光名所となっている。雲見港<br>では、海底火山噴出物の地層や富士山<br>の遠景をみることができ、牛着岩の伝<br>説がある。 | ツアーや自然観察会等で観察対象と<br>して利用されている。山頂の雲見浅<br>間神社へ続く歩道が整備されてい<br>る。松崎町により、岩地・石部・雲<br>見を結ぶ「三浦（さんぽ）遊歩道」<br>が整備されている。解説板が設置さ<br>れている。 | 自然公園法により、第1種特別地域に指定さ<br>れている。ツアー時には岩石や植物採取、動<br>物の捕獲を行わない。                                                                                        |
| 1129 | 石部の棚田  | 眺望/<br>生態 | 松崎町 |                |           |           |                    | 約140万年前の噴火でできた蛇石火山<br>の裾野にある棚田。火山噴出物の割れ<br>目やすき間にたくわえられた地下水が<br>湧き出してこの棚田の水源になってい<br>る。一時は使われなくなっていたが、<br>保存活動により現在は静岡県棚田十選<br>に選ばれるほどの美しい棚田が維持さ<br>れている。                                                                  | 松崎町により、岩地・石部・雲見を<br>結ぶ「三浦（さんぽ）遊歩道」が整<br>備されている。解説板が設置されて<br>いる。                                                              | 石部の棚田は、環境省の「重要里地里山」に<br>選定されている。<br>松崎町石部棚田保存推進委員会が棚田オー<br>ナー制度などを用いて保全を図っている。棚<br>田百選に選定されている。ツアー時には岩石<br>や植物採取、動物の捕獲を行わない。                      |
| 1130 | 千貫門    | 地質        | 松崎町 |                |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 千貫門は烏帽子山の火山の根の一部<br>で、波の侵食によりできた海食洞が門<br>を形作っている。この門は、烏帽子山<br>の山頂にある雲見浅間神社の門（浅間<br>門 せんげんもん）ともされている。ま<br>た、この岩を見ることが千貫の価値が<br>あるということと千貫門と呼ばれるよ<br>うになったとも言われている。                                                          | ツアーや自然観察会で観察対象とし<br>て利用されている。解説板と遊歩道<br>が整備されている。                                                                            | 自然公園法により、第1種特別地域に指定さ<br>れている。千貫門に至る道の一部には落石よ<br>けのフェンスが設置されているが、落石・崩<br>落の危険性があるため、ヘルメットをかぶっ<br>て訪問することが推奨されている。ツアー時<br>には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わな<br>い。 |

| No.  | 名 称         | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB          | 特性の説明                                                                                                                                                                                               | 利用概況                                                                                                                                                      | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                     |
|------|-------------|-------|------|----------------|-----------|-----------|----------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1131 | 弁天島         | 地質    | 松崎町  | 町天             |           |           |                | 島の周囲にある一周200mほどの遊歩道で、伊豆が南の海にあった頃に海底に流れ出した溶岩の地層をみることで、海底噴火で溶岩が海底を流れると、溶岩が海水で急激に冷やされてばらばらに砕けてしまう。こうしてばらばらに砕けた岩が海底火山の斜面を流れた地層により、ごつごつした迫力ある景色がつくり出されている。岩場にあるウバメガシ群落は、町指定天然記念物であり、岩場と林、海の景色を楽しむことができる。 | ツアーと自然観察会で観察対象として利用されている。解説板と遊歩道が設けられている。                                                                                                                 | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。松崎町文化財保護条例により、巨鯛島のウバメガシ群落は町指定天然記念物に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                              |
| 1132 | 西伊豆のハイコモチシダ | 生態    | 西伊豆町 |                |           | N-II      |                | 大型の常緑性シダ植物であり、県内では伊豆市と西伊豆町に分布している。西伊豆町では大きな群落を形成する。                                                                                                                                                 | ツアーと自然観察会で観察対象として利用されている。                                                                                                                                 | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                                                  |
| 1133 | 黄金崎         | 地質    | 西伊豆町 | 県天             |           |           | 保存すべき地形(選定基準③) | 黄金崎は夕日で黄金色に染まる美しい崖で有名な観光地である。この崖の地層は海底火山の噴出物で形成されるが、温泉水や地熱の作用によって変質・変色したため、このような色彩豊かな景観を作り出している。休憩施設「こがねすと」の展望デッキからは富士山や西天城の山模が望める。また、この周辺の宇久須、黄金崎、安良里沿岸は、イソギンポ科やハゼ科などをはじめとした魚類の種多様性が高い海域である。       | 黄金崎は西伊豆町によって遊歩道、芝生広場、展望台、三島由紀夫文学碑などが整備され、観光地として利用されている。夏は海水浴場として賑わう。ダイビングが行われている。ジオサイト内には、伊豆の地質資源を活かしたクリスタルパークや陶芸施設などが西伊豆町によって整備されている。西伊豆町により遊歩道が整備されている。 | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。静岡県文化財保護条例により、黄金崎のプロピライトが県天に指定されている。富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域管理計画では、黄金崎において道路の擁壁を使用するときは、工法を工夫して違和感のないようにするとしている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称     | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                              | 利用概況                                             | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                             |
|------|---------|-------|------|----------------|-----------|-----------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| 1134 | 燈明ヶ崎・田子 | 地質    | 西伊豆町 |                | VU        |           |       | 田子港と浮島海岸をむすぶ「燈明ヶ崎遊歩道」では、海底火山の噴出物が作り出した迫力ある海岸線を見ることができ、田子の湾内には、海底火山の噴出物が作り出した数多くの岩礁が分布し、独特な景観を作り出している。遊歩道下の海岸では磯釣りができ、秋のツワブキ、春のツバキ、トベラ、ウバメガシなど、海岸植生の観察ができる。また、エダミドリイシ（環境省RL：VU）を主としたサンゴの生息が確認されている。 | 西伊豆町により遊歩道が設定されている。民間事業者により、様々な自然体験のコースが用意されている。 | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1135 | 浮島海岸    | 地質    | 西伊豆町 |                |           |           |       | 浮島海岸では、かつての海底火山にマグマを供給したマグマの通り道である岩脈群（火山の根）を観察することができる。海岸にそびえたつ板状の奇岩のひとつひとつがつつのマグマの通り道である。                                                                                                         | 民間事業者により、様々な自然体験のコースが用意されている。解説板と遊歩道が整備されている。    | 自然公園法により、第1種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称     | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 利用概況                                                                                                                 | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                     |
|------|---------|-------|------|----------------|-----------|-----------|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1136 | 堂ヶ島     | 地質    | 西伊豆町 | 国、<br>県天       |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 堂ヶ島海岸南側の崖には、海底火山の噴火にともなう水底土石流と、その上に降り積もった軽石・火山灰層をみることができる。美しく折り重なる白い火山灰層は、堂ヶ島の特徴的な景観を作り出している。また、海岸の崖には、波がうがった洞窟（海食洞）である天窓洞（国指定天然記念物）があり、遊歩道や遊覧船から楽しむことができる。堂ヶ島海岸北側には、見る角度によって3つにも4つにも島が見えることから、三四郎島と呼ばれている島がある。かつての海底火山の地下にあったマグマの通り道のなごりであり、マグマが冷えて固まる際に収縮してできる柱状節理がある。三四郎島のひとつ「象島」は柱状節理の模様が本物の象のようにみえる。干潮時になると陸続きになり（トンボ口現象）、海岸から三四郎島へ歩いて渡ることができる。 | 堂ヶ島マリンにより洞窟めぐり遊覧船が実施されている。遊覧船のりば奥にある堂ヶ島ピアドーム天窓からは堂ヶ島周辺のジオツアーに参加することができ、民間事業者により、様々な自然体験のコースが用意されている。解説板と遊歩道が設定されている。 | 自然公園法により、第1種特別地域及び普通地域に指定されている。文化財保護法により堂ヶ島天窓洞が国指定天然記念物に、静岡県文化財保護条例により瀬浜海岸のトンボ口が県指定天然記念物に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1137 | 沢田公園の地層 | 地質    | 西伊豆町 | 町有形<br>文化      |           |           |                    | 海底火山の噴火にともなう水底土石流や、海底にふり積もった軽石・火山灰層が作る景観。白岩山岩壁窟画（町指定有形文化財）では白色の海底火山灰層に掘りこまれた洞窟の中に仏像が描かれており、自然と人間文化との関わり的一端を知ることができる。                                                                                                                                                                                                                                 | ツアーと自然観察会で観察対象として利用される。西伊豆町により沢田公園と露天風呂が整備されている。                                                                     | 自然公園法により、普通地域に指定されている。西伊豆町文化財保護条例により、白岩山岩壁窟画が町指定有形文化財（絵画）に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                |
| 1138 | 枯野公園の地層 | 地質    | 西伊豆町 |                |           |           |                    | 海底火山の噴火にともなう水底土石流や、海底に流れ出した水中破砕溶岩の地層。海底に降り積もった白い火山灰の地層の一部は、やわらかいうちに変形をうけ、蛇がうねったような模様ができている。                                                                                                                                                                                                                                                          | ツアーと自然観察会で観察対象として利用されている。西伊豆町により枯野公園が整備されている。解説板が設置されている。                                                            | 自然公園法により、普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                            |

| No.  | 名 称            | カテゴリー | 所在地  | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                | 利用概況                                                    | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                              |
|------|----------------|-------|------|----------------|-----------|-----------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 1139 | 安城岬            | 地質    | 西伊豆町 |                |           |           |       | 海底スコリア丘と軽石                                                                                                           | ツアーと自然観察会で観察対象として利用されている。西伊豆町により安城岬ふれあい公園及び遊歩道が整備されている。 | 自然公園法により、普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。     |
| 1140 | 一色の枕状溶岩        | 地質    | 西伊豆町 |                |           |           |       | 一色の枕状溶岩は伊豆半島でも最も古い仁科層群という地層に含まれる溶岩流である。粘り気の少ない溶岩が水底に流れでると、表面張力や急冷によって枕（チューブ状）のような形になる。ここでは、積み重なった枕状溶岩の断面を観察することができる。 | ツアーと自然観察会で観察対象として利用されている。解説板が設置されている。                   | 自治会と松崎高校による保全活動が継続実施されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1141 | 出合のタービ<br>ダイト  | 地質    | 西伊豆町 |                |           |           |       | 火山灰乱泥流と微化石をみることができ<br>る。                                                                                             | ツアーと自然観察会で観察対象として利用されている。                               | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                           |
| 1142 | ルリイトン<br>ボ     | 生態    | 伊豆市  |                |           | N - I     |       | 国内では北海道、岐阜県、福井県以北の本州に分布しているが、県内では伊豆市（旧天城湯ヶ島町）の八丁池で1930年の1度のみ確認されている。                                                 | 特に利用していない。                                              | 国立公園に位置している。                                        |
| 1143 | アマギササキ<br>リモドキ | 生態    | 伊豆市  |                |           | DD        |       | 伊豆半島天城山周辺に分布する日本固有属・種である。今までに2箇所でのみ確認されただけであり、標高500～600m付近で採集された。                                                    | 特に利用していない。                                              | 一部は国立公園に位置している。                                     |
| 1144 | シュゼンジフ<br>ユシヤク | 生態    | 伊豆市  |                |           | N - II    |       | 旧修善寺町でのみ確認されており、標高200mのソメイヨシノの生育する低山地の生息する日本固有種である。                                                                  | 特に利用していない。                                              | 特に設けられていない。                                         |



| No.  | 名 称                       | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                       | 利用概況                                                                                               | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                    |
|------|---------------------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 1145 | 雄飛滝                       | 地質    | 伊豆市 |                |           |           |       | 「火山の根」にかかる滝で、柱状節理の間を縫って流れ落ちる滝が特徴である。                                                                                                        | ツアーと自然観察会で観察対象として利用されている。遊歩道が整備されている。                                                              | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                 |
| 1146 | 旭滝                        | 地質    | 伊豆市 |                |           |           |       | 修善寺温泉周辺に厚くたまっている軽石の層を貫いて地下から上昇してきた玄武岩の岩体が、旭滝を成す旭滝玄武岩である。軽石層中に入り込んだ溶岩は冷え固まる際に収縮し、柱状の岩「柱状節理」を作り、滝の表面に柱状節理の六角形の断面をみることができ                      | ツアーと自然観察会で観察対象として利用されている。解説板、遊歩道、東屋が整備されている。                                                       | 公園として整備されている。景観に配慮した落石対策が施されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1147 | だるま山高原<br>レストハウス<br>からの眺望 | 眺望    | 伊豆市 |                |           |           |       | 達磨火山は伊豆が半島になった後、約100万～50万年前に噴火を繰り返した陸上火山である。噴火を終えてから50万年がたち、火山がつくったただならかな裾野が残っている。こうした山の斜面はみかん栽培やゴルフ場などに利用され、山頂では、晴れた日には遠く南アルプスまで見渡すことができる。 | ツアーで利用されている。伊豆市によって達磨山のハイキングコースが設定されている。だるま山高原キャンプ場が整備されており、達磨山や金冠山へのハイキングの基地として最適である。解説板が設置されている。 | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。                                 |

| No.  | 名 称  | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                           | 利用概況                                                           | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                     |
|------|------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1148 | 滑沢渓谷 | 地質    | 伊豆市 |                |           |           |       | 滑沢渓谷の底につづく滑らかな一枚岩は、谷を埋めて流れた溶岩であり、その表面には美しい節理が刻まれている。この溶岩流は滑沢沿いをしばらく上流まで辿ることができ、「天城の太郎杉」の手前で火山性の土石流の地層を見ることができ。滑沢渓谷の奥に、天城山中第1位の巨木である太郎杉がある。高さ48m、根回り13.6m、目通り9.6mであり、樹齢約400年と推定され、天城のシンボルとなっている。 | ツアーや自然観察会などで観察対象として利用されている。滑沢渓谷に至る遊歩道が整備され、渓流魚の釣り等の利用もある。      | 国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域となることから、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。<br>自然公園法により、第3種特別地域に指定されている。鳥獣保護管理法により、鳥獣保護区に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1149 | 鉢窪山  | 地質    | 伊豆市 |                |           |           |       | 鉢窪山は、伊豆屈指の美しいブリン形状を誇るスコリア丘であり、山頂には小さな円形の火口も残されている。南西麓では、鉢窪山を形成する美しく清掃した赤色スコリアを観察できる。西側には、環境省特定植物群落に該当する桐山人工杉参考保護林がある。また、鉢窪山周辺の野畔付近では、溶岩流とラハールをみることができ。                                          | ツアーや自然観察会で観察対象として観察対象として利用されている。地元の人々によってハイキングコースと解説板が整備されている。 | 自然公園法により、第3種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                         |

| No.  | 名 称         | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                        | 利用概況                                                                                                                      | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                  |
|------|-------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1150 | 浄蓮の滝        | 地質    | 伊豆市 | 県天             |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 鉢窪山の噴火による溶岩流の末端の崖には、溶岩が冷えて収縮する際にできる柱状の岩「柱状節理」ができ、柱状節理と滝がおりなす美しい景観を作り出している。周辺には、環境省特定植物群落に該当する浄蓮学術参考保護林や静岡県天である浄蓮のハイコモチシダ群落がある。特に、ハイコモチシダ（静岡県RL：N-II）は日本では伊豆半島と熊本県に稀に分布するのみであり、浄蓮の群落は、分布北限かつ日本で初めて発見されたものである。 | ツアーや自然観察会等で観察対象として利用されている。「浄蓮の滝」の入り口にある浄蓮の滝観光センターでレストラン・喫茶・伊豆特産品販売を行っている。公衆トイレがあり、無料駐車場からそのまま滝の見学に歩いていける。解説板と遊歩道が整備されている。 | 自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域管理計画では、浄蓮の滝において、なるべく地形を改変せず、展望広場の確保に努めるとしている。ハイコモチシダが県の天然記念物に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1151 | 巢雲山         | 地質    | 伊豆市 |                |           |           |                    | 巢雲山は、13万1000年前に噴火した伊豆東部火山群最北の火山列（巢雲山-長者原-高塚山火山列）の一部。伊豆スカイラインぞいの切り割りでは巢雲山の噴火でできたスコリア丘の断面が観察できる。山頂へは遊歩道が設置されており、展望台からは360度の展望がひらけている。                                                                          | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。巢雲山は、伊東市によってウォーキングコースが設定されている。スコリア丘の断面は自動車専用道路沿いの崖のため、原則として見学はできない。                              | 自然公園法により、第3種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                      |
| 1152 | 修禅寺奥の院の板状節理 | 地質    | 伊豆市 |                |           |           |                    | 修善寺温泉は、約50万年前まで噴火を繰り返していた達磨火山の麓の谷あいには位置している。温泉場から4kmほど上流の修禅寺奥の院では、板状節理が刻まれた達磨火山の溶岩流をみることができ。                                                                                                                 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。                                                                                                 | 寺院の境内に位置している。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                  |

| No.  | 名 称                     | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                 | 利用概況                                                   | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                   |
|------|-------------------------|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 1153 | 梶山のタービ<br>ダイト           | 地質        | 伊豆市 |                |           |           |       | 火山灰乱泥流が見られる                                                                           | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板が設置されている。                  | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                |
| 1154 | 下白岩のレピ<br>ドシクリナ         | 地質        | 伊豆市 | 県天             |           |           |       | 伊豆が南の海からやってきたことを示すレピドシクリナという大型有孔虫の化石が見つかった場所であり、県指定天然記念物に定められている。                     | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板、駐車場が設置されている。              | 静岡県文化財保護条例により、県指定天然記念物に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1155 | 中伊豆ワイナ<br>リーの高原         | 地質        | 伊豆市 |                |           |           |       | 宇佐美火山の溶岩流地形。溶岩流が作る平坦面ではブドウ栽培が行われ、ワインも生産されている。                                         | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。                              | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                |
| 1156 | 世古峡                     | 地質        | 伊豆市 |                |           |           |       | 湯ヶ島の温泉街から猫越川に沿って続く渓谷。伊豆が海底火山だった頃の「湯ヶ島層群」が渓谷に露出する。秋は紅葉も見事。                             | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。温泉の共同浴場（世古の湯）がある。遊歩道が整備されている。 | 自然公園法により、第2種特別地域に含まれる。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。          |
| 1157 | 長野の溶岩台<br>地および荒原<br>の棚田 | 地質/<br>生態 | 伊豆市 |                |           |           |       | 約3万6000年前の国士峠南火山の溶岩流は長野川の一部をせき止め、溶岩台地を作り出した。溶岩にせき止められた長野川にたまった土砂が段丘を形成し、現在の荒原の棚田となった。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板が設置されている。                  | 荒原の棚田は棚田百選に選定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。農地には入らない。    |

| No.  | 名 称         | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                     | 利用概況                                    | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                 |
|------|-------------|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| 1158 | 筏場のわさび<br>沢 | 生態／<br>文化 | 伊豆市 |                |           |           |       | 筏場のわさび沢がある筏場新田は、約3200年前に起きたカワゴ平火山の噴火による溶岩の末端付近に位置している。噴火の最後に流れ出した軽石質の溶岩は大量の水を保水し、清廉な湧き水となってワサビを育んでいる。総面積14.7ヘクタールにも及ぶ伊豆を代表するワサビ産地で、周辺には美しいワサビ沢が一面に広がっており、世界農業遺産にも指定されている。 | ガイド付きツアーで利用され始めている。解説板が設置されている。         | 世界農業遺産に登録されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。農地には入らない。原則、ガイド付きツアーでの案内のみとする。 |
| 1159 | 龜附天正金鉱      | 地質        | 伊豆市 |                |           |           |       | 龜附天正鉱山は江戸時代の坑道がそのまま保全されている。採掘当時の姿が残された坑道には、換気のための竪坑など、さまざまな工夫が見られる。約60mの坑道の奥には、掘り止めにあった山の神を鎮めるための龕（がん）がつくられている。                                                           | ツアーが実施されている。観光坑道として整備されており、解説板も設置されている。 | 個人経営者が管理運営している。                                                        |

| No.  | 名 称          | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL  | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 利用概況                                                                                                                    | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                    |
|------|--------------|-------|-----|----------------|-----------|------------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1160 | 修善寺温泉        | 文化    | 伊豆市 |                |           |            |       | 修善寺温泉は807年に空海によって開かれたといわれる歴史ある温泉であり、約50万年前まで噴火を繰り返していた達磨火山の麓の谷あい位置する。温泉場から4kmほど上流の修善寺奥の院では、板状節理が刻まれた達磨火山の溶岩流を観察できる。達磨火山の谷の中を流れる桂川沿いには海底火山噴出物が分布している。これは達磨火山の下にあった地層が侵食によって姿を現したもので、修善寺温泉はここから湧き出している。修善寺温泉の周辺には、環境省特定植物群落である修善寺の杜寺林及び修善寺桂川べりのケヤキ林、根回り5.5m、目通り4.5m、樹高25mの大木である日枝神社のイチイガシ、弘法大師由来とされている桂大師がある。 | ツアーで利用されている。修善寺温泉は伊豆屈指の温泉地で、観光客も大勢来訪する。杜寺仏閣も多く、年間を通じて様々な祭事が行われる。温泉街の中心を流れる桂川沿いに竹林の小径・しゅぜんじ回廊という散歩道が整備されている。解説板が設置されている。 | 温泉の集中管理により、資源の保全を図っている。伊豆市によって景観まちづくり重点地区に指定されている。                                                        |
| 1161 | 駿河湾（沼津市沿岸海域） | 生態    | 沼津市 |                | 国内        | CR, VU, NT |       | 沼津港と大瀬崎を結ぶ線の内湾では、カモメ類、ウミウ、サギ類のほか、カヌムリカイツブリ、カモメ等をみることができ。冬季にはミサゴ（環境省RL：NT）、ハヤブサ（種の保存法：国内、環境省RL：VU）、4月下旬から6月上旬にかけてウミスズメ（環境省RL：CR）、5月末にはハシボソミズナギドリ等をみる機会がある。                                                                                                                                                   | ツアーや自然観察会、マリネレジャー等で観察対象として利用されている。解説板が設置されている。                                                                          | 静浦漁港から狩野川の区間は、鳥獣保護区の範囲内であり、狩猟が禁止されている。世界で最も美しい湾クラブに登録されている。静岡県海岸保全基本計画の計画エリアである。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称    | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB               | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 利用概況                                                               | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                                                                           |
|------|--------|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1162 | 江浦湾河口域 | 生態        | 沼津市 |                |           |           |                     | 狩野川放水路の出口であり、ミミズハゼ類などの汽水性の生物も見られる。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | ツアーや自然観察会、防災学習で観察対象として利用されている。                                     | 自然公園法により、富士箱根伊豆国立公園の普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                                                                                       |
| 1163 | 大瀬崎    | 地質/<br>生態 | 沼津市 | 国天             |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③④) | 駿河湾に突き出した大瀬崎は、海岸沿いの海流によって運ばれた岩や土砂が帯状にたまってできた砂嘴（さし）という地形が観察できる。砂嘴にかこまれた穏やかな海ではマリンレジャーもさかんである。大瀬崎の先端には神池と呼ばれる淡水池があり、なぜここに淡水が湧くのかは不明である。他に、大瀬崎火山が流した溶岩の積み重なりのりや、大瀬崎南火道（かどう：火口直下にあるマグマの通り道）の断面が観察できる。また、大瀬崎にはテツホシダ群落やビャクシンの樹林がある（ともに環境省特定植物群落）。特にビャクシン樹林は、日本最北端で、中には推定樹齢1000年を越える巨木もある。周辺の海域は、ダイダイヨウジやシロオビハナダイ、ホタテエソなど、レッドリスト掲載種を含む多くの種が生息しており著しく種多様性が高い | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板と遊歩道が整備されている。大瀬崎はダイビングスポット、海水浴場となっている。 | 自然公園法により、第2種特別地域となっている。文化財保護法により、大瀬崎のビャクシン樹林が国指定天然記念物に指定されている。ビャクシン樹林は損傷が甚だしく、群落の維持は難しい現状にあり、特別の保護を加えない限り絶滅することは確実と思われる。富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域管理計画では、ビャクシンの保護のため沼津市と協力し、林内への立入禁止などの利用規制を行うことを取り扱い方針として示されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称 | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB                       | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 利用概況                                                                                             | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                          |
|------|-----|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 1164 | 井田  | 地質/<br>生態 | 沼津市 |                |           |           | 地形RDB<br>保存すべき地形<br>(選定基準③) | <p>北側の海岸の崖では、井田火山の噴出物断面を観察できる。井田火山は達磨山よりやや新しい火山（噴火期間は80万～40 万年前）だが、激しい侵食を受けたために元の山体をほとんど残していない。井田の集落は、大きな谷の出口付近に立地しており、井田火山の西半分が侵食を受けてできた場所に立地しているものである。南側では、海流に沿って伸びるように砂嘴が形作られたが、大瀬崎や戸田御浜岬とは異なり、井田では砂嘴の先端が湾を閉じる形になることで、入り江の一部が内陸の池（明神池）として残った。周囲に整備された遊歩道では、四季折々の草花を楽しむことができ、淡水魚をはじめとした多くの生き物が生息する。</p> | <p>ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。井田海水浴場は、環境省が認定した『水質が特に良好な水浴場』に選ばれた海水浴場として夏季に賑わう。解説板と遊歩道が整備されている。</p> | <p>自然公園法により、第2種特別地域及び普通地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。</p> |



| No.  | 名 称    | カテゴリー                   | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB                       | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 利用概況                                      | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                               |
|------|--------|-------------------------|-----|----------------|-----------|-----------|-----------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 1165 | 戸田・御浜岬 | 地質/<br>生態/<br>文化/<br>災害 | 沼津市 | 県天             |           |           | 地形RDB<br>保存すべき地形<br>(選定基準③) | 鳥のくちばしのような御浜岬は、駿河湾の海流に運ばれた土砂が湾の入り口部分に帯状にたまってできた砂嘴と呼ばれる地形である。戸田港の外に広がる駿河湾は日本一深い湾で、多種多様な海洋生物のすみかでもある。御浜岬に囲まれる戸田港は天然の良港で、深海に棲むタカアシガニや深海魚なども水揚げされる。岬の中にある駿河湾深海生物館や造船郷土資料博物館で戸田の歴史や自然の恵みを知ることができ、また、岬の中には静岡県の天然記念物及び環境省特定植物群落にも指定されているイヌマキ林が分布している。なかには樹齢100年を越える木もあり、これらの木々は過去に何回もの津波に耐えた優秀な防災林でもある。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板と遊歩道が整備されている。 | 自然公園法により、普通地域に指定されている。静岡県文化財保護条例により、御浜岬のイヌマキ群生地が県天に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称 | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB                                       | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                 | 利用概況                                                           | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                    |
|------|-----|-------|-----|----------------|-----------|-----------|---------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------|
| 1166 | 淡島  | 地質    | 沼津市 |                |           |           | <p>地形<br/>保存すべ<br/>き地形<br/>(選定基<br/>準③)</p> | <p>船で渡る淡島はかつての海底火山の地下にあったマグマの通り道「火山の根」である。周囲の火山噴出物の多くは侵食されたが、岩の塊である火山の根の部分が侵食に耐えて残った。島のあちこちで柱状節理などのマグマが作る造形、波による侵食や海水準変動の痕跡が見られる。島の周囲には遊歩道が整備されていて、柱状節理やタフオニが成長した奇岩などを観察できる。淡島のクロマツ―常緑広葉樹林は、原生林もしくはそれに近い自然林等として、環境省特定植物群落に該当している。</p> | <p>ツアーや自然観察会、マリンスジャー等で利用されている。あわしまマリンパークが整備している解説板と遊歩道がある。</p> | <p>自然公園法により、第2種特別地域に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。</p> |

| No.  | 名 称 | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                              | 利用概況                                                                                                                | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                         |
|------|-----|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 1167 | 香貫山 | 地質    | 沼津市 |                |           |           |       | 香貫山（標高193m）とその南に連なる沼津アルプスは、伊豆が本州に衝突する前の海底火山のなごりであり、海底火山の噴出物をみることができ。急峻な沼津アルプスの中でも、香貫山は登山道もよく整備されていて歩きやすい。野鳥の宝庫でもあり、留鳥や渡り鳥などが豊かな自然の中で餌をついばんでおり、キジやヤマドリ、コジュケイなどの大型の鳥から小鳥まで多種多様である。香貫山中腹には桜の名所である香陵台があり、第二次世界大戦の戦没者追悼のために建てられた五重塔がある。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。香貫山ハイキングコース（周遊ルート、登山ルート）が設定されている。沼津アルプスは、人気のある登山・トレッキングルートとなっており、富士山の眺望が優れている。解説板も設置されている。 | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                      |
| 1168 | 千本浜 | 地質    | 沼津市 |                |           |           |       | 駿河湾に面した砂浜であり、千本浜に沿って千本松原（クロマツ）が広がっている。防潮・防風のために作られたこの松原は、多くの文人・著名人に愛され、文学碑を巡る散策も楽しむことができる。                                                                                                                                         | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。海岸は海水浴場になっている。千本松原については行政や複数の市民団体による保全活動が行われている。解説板と遊歩道が整備されている。                           | 静岡県海岸保全基本計画の計画エリアである。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称          | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                           | 利用概況                                                | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                          |
|------|--------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-------------------------------------------------|
| 1169 | ヒトツバシヨ<br>ウマ | 生態    | 沼津市 |                |           | VU        |       | 静岡県と神奈川県との固有種であり、愛鷹山などに生育する。白色の花をつける多年草であり、山地の渓流沿いのやや湿った岸壁に生育する。                                                                                | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。                           | 生息環境に配慮した保護を図ることが望ましい。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1170 | ユキヨモギ        | 生態    | 沼津市 |                | EN        | VU        |       | 三宅島、神奈川県、静岡県に分布する多年草であり、海岸の崖や砂地に生育する。静岡県内では大瀬崎と御前崎などの海岸に分布する。                                                                                   | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。                           | 生息環境の変動を避けることが必要である。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。   |
| 1171 | 牛臥山          | 地質    | 沼津市 |                |           |           |       | 標高70mの牛臥山は、伊豆が本州に衝突する前の海底火山の名残。粘り気の非常に強い溶岩が海底に横出してドーム状になったもので、伊豆と本州の衝突にともなって隆起し、その後の侵食に耐えて小さな山になった。牛臥山公園内の海岸でみられる海底火山の噴出物の多くは、海底を流れた溶岩流や土石流である。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。牛臥山公園が整備されており、解説板が設置されている。 | 公園として保全措置が取られている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。      |

| No.  | 名 称        | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                        | 利用概況                                                                                | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                    |
|------|------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1172 | 愛鷹山南麓からの眺望 | 眺望    | 沼津市 |                |           |           |                    | 沼津インター付近にある愛鷹山南麓は、約40万年前に噴火した愛鷹火山の南や南東に向かって裾を引く高台であり、愛鷹火山が侵食されてできた火山麓扇状地の一部である。沼津市街地やその背後にある静岡山地、達磨山、天城山などのすばらしい地形景観が観察できる。また、NEOPASA（上り）駐車場の北側には、愛鷹火山の堆積物の露頭がある。                                                                                            | 現在はエコツアー等での利用はしていない。                                                                | 特に設けられていない。                                                                                               |
| 1173 | 鮎壺の滝       | 地質    | 長泉町 | 県天             |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準③) | 黄瀬川にかかる鮎壺の滝には、厚さ10メートルほどの一枚岩の岩盤が見られる。これは、およそ1万年前に富士山から流れてきた溶岩流（三島溶岩）である。鮎壺の滝は、この三島溶岩の南西端にかかる滝で、黄瀬川の流れによって、溶岩流の下にあったやわらかい土壌（愛鷹ローム層）が先に侵食され、残された固い溶岩流により形成されている。溶岩流の岩盤の底には、かつてそこに生育していた樹木が立ったまま焼かれたことを示す「溶岩樹型」の丸い穴が複数見られ、溶岩におおわれた愛鷹ローム層（陸上につもった土ぼこりの地層）を観察できる。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。鮎壺公園が整備され、利用されている。解説板も設置されている。ながいずみ観光交流協会がガイドや保全活動を実施している。 | 県の天然記念物に指定されている。毎月第一日曜日に長泉町商工会青年部が『鮎壺の滝定期清掃』を行っている。ながいずみ観光交流協会Facebookで情報発信している。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称         | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                       | 利用概況                                                                                 | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                      |
|------|-------------|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1174 | 割狐塚稲荷神社の溶岩塚 | 地質/<br>文化 | 長泉町 |                |           |           |       | 稲荷神社の建っている小さな丘には、ごつごつした岩の割れ目に沿ってたくさん赤い鳥居が置かれている。この岩の丘は約1万年前に富士山から流れてきた溶岩が膨らんでできた「溶岩塚」で、神社はこの溶岩塚の上に建っている。溶岩塚とは、溶岩が流れる際に、先に冷え固まった部分が横から押された結果、割れて盛り上がったものである。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板も設置されている。ながいずみ観光交流協会が地元の女性たちと一緒に商品開発（おいなりさん）や保全活動にも取り組む。 | 神社の境内に位置し、信仰の対象にもなっている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                            |
| 1175 | 窪の湧水        | 地質        | 長泉町 |                |           |           |       | 黄瀬川の扇状地内の湧水。約2900年前に発生した富士山の大崩壊に伴う御殿場泥流の地層。                                                                                                                 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板も設置されている。                                                | 特種東海製紙㈱、関係自治会、長泉ホテルの会、NPO法人グラウンドワーク三島等が協働し、斜面の安全性に配慮しながら、ホテル等の生き物のすみかに適した整備を進めている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1176 | 鉦ヶ淵         | 地質        | 長泉町 |                |           |           |       | 約1万年前の富士山の噴火で流れ出した溶岩は、愛鷹山と箱根に挟まれた黄瀬川の谷を流れ下った。その後の黄瀬川の流れは溶岩の段差にいくつもの滝を作り出した。そのうちの一つが鉦ヶ淵であり、幅10m、落差3mである。                                                     | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板も設置されている。                                                | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                   |
| 1177 | 牛ヶ淵         | 地質        | 長泉町 |                |           |           |       | 約1万年前の富士山の噴火で流れ出した溶岩は、愛鷹山と箱根に挟まれた黄瀬川の谷を流れ下った。その後の黄瀬川の流れは溶岩の段差にいくつもの滝を作り出した。そのうちの一つが牛ヶ淵であり、落差2～3m程の小さな滝である。                                                  | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板も設置されている。                                                | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                   |
| 1178 | 谷津の湧水       | 地質        | 長泉町 |                |           |           |       | 学校教育で利用されている愛鷹山系の湧水である。                                                                                                                                     | 小学校の自然観察園として利用されている。                                                                 | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                   |

| No.  | 名 称          | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                  | 利用概況                                                   | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                                                                           |
|------|--------------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1179 | つるべ落とし<br>の滝 | 地質    | 長泉町 |                |           |           |       | 板状節理の発達した愛鷹山の溶岩にかかる滝。つるべ落としの滝に至る登山道では、同様の板状節理や、溶岩の上面を溪流がうがった滑沢（千じょう岩）など、安山岩質の厚い溶岩流がつくる地形や構造を楽しむことができる。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。                              | 国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域となることから、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。<br>国有林部分は、森林法に基づく保安林（水源涵養保安林）に指定されていますので、利用に際しては保安林指定の目的を遵守する。<br>静岡県自然環境保全条例により、自然環境保全地域として普通地域に指定されている。<br>鳥獣保護法により、鳥獣保護区に指定されている。 |
| 1180 | 駿河平からの<br>眺望 | 眺望    | 長泉町 |                |           |           |       | 駿河平は愛鷹山のすそ野に位置しており、伊豆半島の景観をみることができ<br>る。                                                               | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。                              | 特に設けられていない。                                                                                                                                                                                                      |
| 1181 | 本城山からの<br>眺望 | 眺望    | 清水町 |                |           |           |       | 黄瀬川扇状地の地形景観と柿田川・狩野川の流れを一望できる眺望地                                                                        | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。山頂部は公園となっており、展望台や解説板も整備されている。 | 公園として整備されている。                                                                                                                                                                                                    |

| No.  | 名 称 | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB              | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 利用概況                                                                          | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                          |
|------|-----|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 1182 | 柿田川 | 地質/<br>生態 | 清水町 | 国天             |           | RL        | 保存すべき地形<br>(選定基準①) | 約1万年前の富士山の噴火で流れ出した三島溶岩は、愛鷹山と箱根に挟まれた谷を流れ下り清水町～三島市の広い範囲に豊かな湧水群を形成している。柿田川はこの湧水群の中でももっとも規模の大きな湧水で、豊富な湧水は飲料水としても利用され、各種の自然百選・名水百選に選ばれている。柿田川は柿田川公園として整備されており、公園内には湧水の湧き口「湧き間」を観察できる。「湧き間」では、白い小石が湧き間に眠っている様子がみられる。柿田川の水生植物群落は、環境省特定植物群落選定基準に該当しており、ミシマバイカモ（静岡県RL：VU）、エビモ、コウホネ等の水生植物が繁っており、様々なトンガなどの貴重な生態系も観察できる。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。公園整備されており、解説板や遊歩道も設置されている。ナショナル・トラストによる保全活動も展開されている。 | 文化財保護法により、柿田川が国指定天然記念物に指定されている。鳥獣保護法により、鳥獣保護区に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1183 | 楽寿園 | 地質/<br>文化 | 三島市 | 国天・<br>名勝      |           |           |                    | 約1万年前の富士山の噴火で流れ出した三島溶岩は、愛鷹山と箱根に挟まれた谷を流れ下り、三島駅周辺をはじめ、伊豆半島北部地域の大地を造り出した。亀裂やすき間の多い溶岩流の中を流れてきた地下水は、三島市街地のあちこちに湧き出している。楽寿園内の小浜池や白滝公園、菰池などにわき出す豊富な湧水は、源兵衛川に代表される小川の多い独特な街並みの景観と文化を築いてきた。楽寿園内では、三島溶岩があちこちに露出し、遠く富士山から流れてきた溶岩の荒々しい姿をまのあたりにすることができ、溶岩の表面にできた「縄状溶岩」や「溶岩塚」、それら溶岩の上にたくましく育つ木々も見どころ。                      | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。園内では文化財の見学ツアーを1日6回行っている。公園整備されており、解説板が設置されている。       | 文化財保護法により、国指定天然記念物及び名勝に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                        |



| No.  | 名 称  | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                                                                     | 利用概況                                             | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                |
|------|------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1184 | 源兵衛川 | 生態    | 三島市 |                | EN        | CR,<br>VU |       | <p>源兵衛川は、富士山の伏流水が湧き出る楽寿園内小浜池を水源とする川である。源兵衛川沿いには遊歩道も整備され、訪れる人々の憩いの場になっている。冷たい源兵衛川の水は1.5kmほどの距離を流れ、中郷温水池で温められた後に農業用水として分配されている。また、初夏の夜には蛍が舞う美しい流れである。ホトケドジョウ（環境省RL：EN、静岡県RL：CR）、ミシマバイカモ（静岡県RL：VU）をはじめ、ゲンジボタル、カワセミ等が生息する</p> | <p>ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板と遊歩道も設置されている。</p> | <p>世界かんがい施設遺産に登録されている。「源兵衛川を愛する会」等、地域住民の手によって生態系を守り育てる地道な環境改善活動が続けられている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。</p> |

| No.  | 名 称       | カテゴリー | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                                      | 利用概況                                                                                    | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                     |
|------|-----------|-------|-----|----------------|-----------|-----------|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1185 | 白滝公園と菰池   | 地質    | 三島市 |                |           |           |       | 菰池と白滝公園は、桜川の源流にあたり、約1万年前の富士山の噴火で流れ出した三島溶岩の末端にある。白滝公園では、溶岩の表面にできた小さな地形や、溶岩のすき間から流れ出す湧水の様子を観察することができる。菰池は、昭和58年（1983）に回遊路、木橋、ベンチなどが整備され、池にはアブラハヤやオйкаワなどがみられる、市民の憩いの場となっている。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板と遊歩道も設置されている。                                               | 公園として整備されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                     |
| 1186 | 三島駅北口の溶岩  | 地質    | 三島市 |                |           |           |       | 三島溶岩の断面                                                                                                                                                                    | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板が設置されている。                                                   | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                                  |
| 1187 | 鮎止めの滝     | 地質    | 三島市 |                |           |           |       | 三島溶岩流の末端に係る滝                                                                                                                                                               | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。遊歩道が設置されている。                                                   | 公園として整備されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                     |
| 1188 | 箱根西麓の農業景観 | 眺望    | 三島市 |                |           |           |       | 箱根火山の火砕流の地形と断面、三島軽石、火砕流台地での野菜生産                                                                                                                                            | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板と遊歩道（旧東海道）も設置されている。                                         | 特に設けられていない。                                                                                                                                |
| 1189 | 函南原生林     | 生態    | 函南町 |                |           |           |       | 来光川の源流部（標高460～680m）の地域にある公園であり、ヤマボウシやヒメシヤラなどの植物をみることができ、函南原生林に接しているため、多種多様な動物が生息している。                                                                                      | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板と遊歩道も設置されている。核心部は立ち入り等を制限しているが、それ以外は公園として遊歩道や展望台、池が整備されている。 | 静岡県自然環境保全条例により、函南原生林は自然環境保全地域として指定され、原生林付近は特別地区となっている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。なお、近接している函南原生林は、箱根山禁伐林組合の管理地で、貴重な古木群を保護するために原則として入山を禁止している。 |

| No.  | 名 称         | カテゴリー     | 所在地 | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB               | 特性の説明                                                                                                                                                                        | 利用概況                                                                         | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                                                   |
|------|-------------|-----------|-----|----------------|-----------|-----------|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1190 | 丹那断層公園      | 地質        | 函南町 | 国              |           |           |                     | 丹那断層公園には、1930年に起きた北伊豆地震によって生じた断層のずれが保存されている。左横ずれ断層の活動により、当時の水路が断層に沿って2m程度ずれてしまった痕跡や、地層のずれを観察できる観察施設で、活断層の動きについて学べる。                                                          | ジオガイドによる断層公園の案内や、丹那盆地のジオツアー等の体験活動が行われている。町によって公園整備されており、解説板や地下観察施設等が整備されている。 | 文化財保護法により、丹那断層が国指定文化財（天然記念物）に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                           |
| 1191 | 西丹那駐車場からの眺望 | 眺望        | 函南町 |                |           |           |                     | 駐車場の眼下には、直線的に続く丹那断層の谷が観察できる。また、天気の良い日には伊豆と本州の衝突で隆起した南アルプスや丹沢山地、新しい火山である富士山や愛鷹山も遠望できる。                                                                                        | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板と展望台が設置されている。                                    | 自然公園法により、北西の地域が第2種特別地域、南東は第3種特別地域と、全域が規制されている。富士箱根伊豆国立公園伊豆半島地域管理計画では、展望の維持を目的として、電柱広告物、危険防止柵、土地及び事業施設の管理、工作物等について取り扱い方針が示されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1192 | 火雷神社の丹那断層   | 地質/<br>文化 | 函南町 | 町              |           |           | 保存すべき地形<br>(選定基準①②) | 1930年に丹那断層で発生した北伊豆地震（M7.3・震度7）によって、神社の石段と鳥居の間に約1mの横ずれが生じた。神社境内に生じたこの「ずれ」は町の天然記念物として保存され、現在も観察できる。また、タブノキ・カエデ・ヒノキ・オカタマノキ等からなる神社の森も町の天然記念物に指定されており、特に、タブノキは静岡県内第2位の巨木ともいわれている。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板が設置されている。                                        | 函南町文化財保護条例により、町指定天然記念物に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                 |
| 1193 | 柏谷横穴群       | 地質/<br>文化 | 函南町 | 国              |           |           |                     | 約6.6万年前に箱根で起きた大噴火では西は富士市、東は鎌倉付近まで到達するような巨大な火砕流が発生した。国指定史跡である柏谷横穴群はこの火砕流の堆積物が厚くつもっている丘陵に作られている。                                                                               | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。公園整備されており遊歩道が設置されている。                               | 文化財保護法により、国指定史跡に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                                                                                                        |

| No.  | 名 称    | カテゴリー     | 所在地   | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                            | 利用概況                                                                 | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                            |
|------|--------|-----------|-------|----------------|-----------|-----------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 1194 | 城山     | 地質        | 伊豆の国市 |                |           |           |       | 火山の地下にあるマグマの通り道が地殻変動などで隆起して地表に姿を現したものを「火山の根」という。特異な岩山の風景が訪れる者の目を引く城山は、伊豆を代表する巨大な「火山の根」のひとつである。                                                                   | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板と遊歩道も設置されている。ロッククライミングやパラグライダーにも利用されている。 | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                         |
| 1195 | 葛城山    | 地質        | 伊豆の国市 |                |           |           |       | 「火山の根」のひとつであり、長年の侵食に耐えたこの急峻な葛城山は、伊豆が海底火山だった頃から現在に至るまでのさまざまな時代における大地の活動のなごりを一望することができ、みかん農園としての土地利用も見られる。                                                         | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。山頂には伊豆の国パノラマパークが開設され、ロープウェーでも登ることができる。      | ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                         |
| 1196 | 北江間横穴群 | 地質/<br>文化 | 伊豆の国市 | 国史跡            |           |           |       | 北江間横穴群（国指定史跡）は、海底にたまった火山灰の地層に掘られた遺跡。伊豆半島北部の田方平野周辺では、7世紀ごろから横穴墓がつくられるようになり、数多くの横穴墓が現存している。横穴群の分布や、ここで見られる地層を観察することで、大地の成り立ちとそこで暮地の成り立ちとそこで暮らしてきた人々の歴史の一端を見ることができ。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板が設置されている。                                | 文化財保護法により、国指定史跡に指定されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |

| No.  | 名 称     | カテゴリー            | 所在地   | 文化財保護<br>種の保存法 | 環境<br>省RL | 静岡県<br>RL | 地形RDB | 特性の説明                                                                                                                                                            | 利用概況                                      | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                   |
|------|---------|------------------|-------|----------------|-----------|-----------|-------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 1197 | 水晶山     | 地質/<br>生態/<br>文化 | 伊豆の国市 |                |           |           |       | 水晶山は標高60mほどの小さな山だが、山頂やふもとからの狩野川の眺めはすばらしく、地域の方に愛されてきた場所。水晶山のそばには三島と下田を結ぶ下田街道が通り、古くは渡し船で、現在は橋で狩野川を渡る。狩野川の氾濫にも悩まされてきた地域で、野川台風と大仁橋の歴史、台風災害慰霊碑、治水施設がある。ウバメガシの群落が見られる。 | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板と遊歩道も設置されている。 | 地元有志による「水晶山の会」が保全活動や普及活動を行っている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。 |
| 1198 | 浮橋の断層地形 | 地質               | 伊豆の国市 |                |           |           |       | 浮橋盆地の地形。丹那断層が作る直線的な谷地形が見られる。                                                                                                                                     | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。遊歩道が設置されている。     | 一部は公園として整備されている。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                |
| 1199 | 不動の滝    | 地質               | 伊豆の国市 |                |           |           |       | 多賀火山の溶岩の端にかかる滝である。普段は水量の少ない小さな滝だが、溶岩の大きな崖を水が流れ落ちる様子や、長い年月をかけて崩れ落ちた巨岩が積み重なる様子は迫力がある。この滝は、多賀からここ韮山まで広がっていた大きな火山の姿を物語っている。                                          | ツアーや自然観察会で観察対象として利用されている。解説板と遊歩道も設置されている。 | 寺院の境内に位置している。ツアー時には岩石や植物採取、動物の捕獲を行わない。                   |

その他の観光資源

| No.  | 名称       | カテゴリ | 所在地     | 文化財保護    | 種の保存法 | 環境省<br>RL | 静岡県<br>RL | 地形<br>RDB | 特性の説明                                                                                                                    | 利用概況                                    | 利用にあたっての配慮事項<br>(法令ほか)                                                                                                    |
|------|----------|------|---------|----------|-------|-----------|-----------|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2001 | 天城山隧道    | 文化   | 伊豆市/河津町 | 国有形文化    |       |           |           |           | 下田街道が天城山を通過する場所に掘られた隧道。現在は新道が整備されたが、峠を抜ける初めての隧道としての役割や建築様式が歴史的価値が高い。                                                     | ツアーや学習会で利用されている。解説板が設置されている。            | 国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域となることから、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。<br>文化財保護法により、天城山隧道（旧天城トンネル）が国指定重要文化財に指定されている。 |
| 2002 | 伊東温泉街の景観 | 文化   | 伊東市     | 市有形文化    |       |           |           |           | 伊東温泉街の景観                                                                                                                 | ツアーで利用されている。解説板が設置されている。                | 一部建築物（東海館）は伊東市文化財保護条例により、市の有形文化財に指定されている。                                                                                 |
| 2003 | 池の排水隧道   | 文化   | 伊東市     |          |       |           |           |           | 大室山の溶岩流でせき止められてできた池を干拓するための排水隧道。現役の排水トンネルとして利用されている。                                                                     | ツアーや学習会で利用されている。解説板が設置されている。            | 現在も農業に利用している。                                                                                                             |
| 2004 | 走り湯      | 文化   | 熱海市     | 市史跡      |       |           |           |           | 「走り湯」は日本でも珍しい横穴式源泉。今から約1300年前に発見され、山中から湧き出した湯が海岸に飛ぶように走り落ちる様から「走り湯」と名付けられた。走り湯から837段の階段を上ると、伊豆山神社の本殿に至る。現役の源泉として利用されている。 | ツアーや学習会で利用されている。解説板が設置されている。足湯が整備されている。 | 熱海市文化財保護条例により、走り湯温泉跡が市の史跡に指定されている。管理者不在の問題がある。                                                                            |
| 2005 | 熱海市街     | 文化   | 熱海市     |          |       |           |           |           | 大規模な温泉街の景観                                                                                                               | ツアーで利用されている。解説板が設置されている。                | 一部が熱海市の景観計画の対象地域に指定されている。                                                                                                 |
| 2006 | 三嶋大社     | 文化   | 三島市     | 国有形文化、市天 |       |           |           |           | 御殿場泥流の堆積物。火山と信仰のかかわりなどに関する伝承。                                                                                            | ツアーや学習会で利用されている。解説板が設置されている。            | 文化財保護法により、本殿、幣殿及び拝殿が国の重要文化財に指定されている。境内の森は三嶋大社社叢として、三島市文化財保護条例により三島市の天然記念物に指定されている。その他燧数の国・県・市の文化財がある。                     |

|      |          |                  |      |     |  |  |  |  |                                                                                                                                                        |                                            |                                                                                                                                  |
|------|----------|------------------|------|-----|--|--|--|--|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 2007 | 山中城址     | 文化               | 三島市  | 国史跡 |  |  |  |  | 保存状態のよい障子掘や畝掘が残る城跡。豊臣秀吉の大群の前に半日で落城した悲劇の歴史をもつ。                                                                                                          | ツアーや学習会で利用されている。解説板と見学路が設置されている。           | 文化財保護法により、国指定史跡に指定されている。                                                                                                         |
| 2008 | 蓮台寺温泉    | 文化               | 下田市  |     |  |  |  |  | 伊豆南部を代表する古くからの温泉地                                                                                                                                      | ツアーで利用されている。                               | 市の観光地エリア景観計画の対象地となっている。また下田まち遺産にも指定されている。                                                                                        |
| 2009 | 下田旧市街    | 文化/<br>災害/<br>眺望 | 下田市  |     |  |  |  |  | 下田市街の街並みを歩いていると、特徴的な壁の家や店舗が目に入る。一つは「なまこ壁」と呼ばれる漆喰の壁。そして、もう一つが「伊豆石」の壁。下田を始めとした伊豆半島南部では海底火山の火山灰や軽石からなる伊豆石が多く利用されている。また、下田港付近からは、下田富士と稗姿山を代表とする火山岩頭を展望できる。 | ツアーや学習会で利用されている。見学コースが設定されており、解説板も設置されている。 | 市の観光地エリア景観計画の対象地となっている。また下田まち遺産にも指定されている。                                                                                        |
| 2010 | 北川築城石公園  | 文化               | 東伊豆町 |     |  |  |  |  | 徳川家康による江戸城改築の際に切り出された築城石が展示されている公園                                                                                                                     | ツアーや学習会で利用されている。解説板が設置されている。               | 公園として整備されている。                                                                                                                    |
| 2011 | 下賀茂温泉    | 文化               | 南伊豆町 |     |  |  |  |  | 多数の源泉を有する温泉地。温泉熱を利用したメロン栽培や製塩なども行われている。                                                                                                                | ツアーや学習会で利用されている。解説板が設置されている。               | 特に設けられていない。                                                                                                                      |
| 2012 | 愛鷹水神社の湧水 | 文化               | 長泉町  |     |  |  |  |  | 桃沢川の源流で、愛鷹山系湧水が見られる。地域の信仰も。                                                                                                                            | ツアーや学習会で利用されている。解説板が設置されている。               | 国有林として林野庁が管理・取扱いを定めている区域内であるが、神社境内地は民有地である。このため、国有林区域では、関係する法令及び計画等を遵守するとともに現地の整備にあたってはその取扱いに留意します。<br>国有林部分は鳥獣保護区の普通地域に指定されている。 |

|      |       |           |     |  |  |  |  |                 |                                                                                                                                                                                                                           |                                                                      |                        |
|------|-------|-----------|-----|--|--|--|--|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|------------------------|
| 2013 | 原分古墳  | 文化        | 長泉町 |  |  |  |  |                 | 県東部で最大級の横穴式石室をもつ古墳時代後期の円墳で、道路工事にもない現在地に移築復元した。石室の中には、金銅製の馬具や、銀象嵌の施された太刀飾りなどが副葬されていた。                                                                                                                                      | ツアーや学習会で利用されている。解説板が設置されている。                                         | 公園として整備されている。          |
| 2014 | 丸池    | 文化        | 清水町 |  |  |  |  |                 | 富士山の湧水と、その農業利用のためのもため池。                                                                                                                                                                                                   | ツアーや学習会で利用されている。解説板が設置されている。公園として地域住民の憩いの場となっているほか、現役のため池として利用されている。 | 公園として整備されている。          |
| 2015 | 軽井沢   | 文化        | 函南町 |  |  |  |  |                 | 断層谷の中にできた集落。かつては三島と熱海をつなぐ街道にもあたる場所。断層による河川争奪地形なども見られる。                                                                                                                                                                    | ツアーや学習会で利用されている。                                                     | 特に設けられていない。            |
| 2016 | オラッチェ | 眺望/<br>文化 | 函南町 |  |  |  |  | 保存すべき地形（選定基準①②） | 丹那盆地の直下を通る丹那トンネルは16年におよぶ難工事の末に開通した。しかし、この工事によって大量の地下水がトンネル内に抜けてしまい、丹那地方は湧水に見舞われてしまった。そこで、当時の鉄道省から湧水に対する補償をうけ、酪農に転換し、今では伊豆でも有数の酪農地帯となっている。ここオラッチェは、丹那の酪農製品の販売や、アイスクリームづくりなどの体験を楽しむことができ、敷地内からは、丹那断層がつくった谷の地形などを観察することができる。 | ツアーや学習会で利用されている。解説板が設置されている。施設内にはジオパークの解説コーナーもある。                    | 民間の観光施設であり、特に設けられていない。 |



|      |             |           |       |     |  |  |  |  |  |  |                                                                                                                                  |                                                     |                                                                 |
|------|-------------|-----------|-------|-----|--|--|--|--|--|--|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| 2017 | 葦山反射炉       | 地質／<br>文化 | 伊豆の国市 | 国史跡 |  |  |  |  |  |  | 鉄を溶かし、大砲を作るための溶解炉である。江戸時代末期、葦山代官、江川太郎左衛門英龍(坦庵)の建言により、品川台場に設置する大砲を作るために建造された。日本の近代化の第一歩を示す建物であり、実際に大砲を製造した反射炉としては、国内で唯一現存するものである。 | ツアーや学習会で利用されている。ビクターセンターや駐車場が併設され、ボランティアガイドも活動している。 | ユネスコ世界遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産の一つで、文化財保護法による国指定史跡である。 |
| 3001 | 伝統的な祭り      | 文化        | 伊豆半島  |     |  |  |  |  |  |  | 伊豆の国市神島地区で毎年8月に行われている、川を鎮め水難者を供養する伝統行事「かわかんじょう」や、三嶋大社を中心とした伊豆一円の大祭である「三嶋大祭り」をはじめとする歴史のある伝統的な祭りが、伊豆半島各地において行われている。                | 地域文化の継承保存のための情報発信を行っている。                            | 無形文化遺産リストを作成している。                                               |
| 3002 | ビクターセンター・文化 | 伊豆半島      |       |     |  |  |  |  |  |  | 伊豆半島形成の過程や伊豆半島の特徴的な地形等を伊豆半島ジオパークミュージアム ジオリア展示しており、各地のビクターセンターでは伊豆全体及びビクターセンター周辺のジオサイトの紹介及び情報発信を行っている。                            | ジオパークの普及啓発等、ジオパーク活動の拠点としている。全17施設。                  | 特に設けられていない。                                                     |

## 第3章 伊豆半島エコツーリズムの実施の方法

### 3-1 ルール

伊豆半島エコツーリズムの基本方針を実現するとともに、地域住民の生活環境や参加者の安全などを確保し、より良いエコツアーを継続していくため、伊豆半島エコツーリズムのルール（地域の取り決め）を設定します。ルールは、美伊豆やエコツアー実施者（以下、「実施者」と記載）、エコツアー参加者（以下、「参加者」と記載）が互いに協力しながら守るよう努めるものとします。

#### （1）ルールによって保護する対象

ルール（地域の取り決め）によって保護する対象は、エコツーリズムで活用する自然や歴史・伝統文化などの観光資源に加え、地球環境やエネルギーなどの環境全般とします。エコツアーの実施にあたり守る必要がある地域住民の生活環境や参加者の安全のほか、参加者の満足度を高めるためのエコツアーの質も、ルールの対象として設定します。

表. ルールによって保護する対象

|          |                          |
|----------|--------------------------|
| <b>A</b> | <b>野生動植物とその生息地・生育地</b>   |
| <b>B</b> | <b>歴史・伝統文化など</b>         |
| <b>C</b> | <b>地球環境やエネルギーなどの環境全般</b> |
| <b>D</b> | <b>地域住民の生活環境</b>         |
| <b>E</b> | <b>参加者の安全</b>            |
| <b>F</b> | <b>エコツアーの質</b>           |

#### （2）ルールの内容及び設定理由

保護する対象ごとのルールとその設定理由を示します。

##### A 野生動植物とその生息地・生育地

**A-1 実施者は、原則として在来野生動植物の捕獲・採取を行わないようにしましょう。特に環境省や静岡県「レッドデータブック」に記載されている動植物については、知識を深め、積極的に保護しましょう。なお、観察等のために昆虫や川の生きものなどを捕獲した場合は、観察後に元の場所に戻しましょう。**

##### 【設定理由】

在来の野生動植物は、生態系の一員として相互に関係を持ちながら生息・生育しているため、希少種のみならず、他の種も保護していく必要があることから、本項目を設定します。ただし、増えすぎて農林漁業被害を与えている有害鳥獣に指定された生物は除きます。

**A-2 里地・里山・山地や海岸・海上の生活文化体験で、野草やワラビ、タラノメなどの山菜の採取、釣りや定置網の体験などをする場合、実施者は事前に土地の所有者や漁業協同組合の了解を得ましょう。**

【設定理由】

野草や山菜は土地所有者の所有物であり、釣りや定置網にあたっては漁業協同組合の了解を得る必要があることから設定します。

**A-3 里地・里山や、海岸・海上における生活文化体験で、野草や山菜、魚などを採取する場合は、採取する量は必要最小限にとどめ、資源を根絶やしにしないようにしましょう。参加者は、実施者に許可されたもの以外の野生動植物の捕獲・採取は行わないようにしましょう。**

【設定理由】

エコツアーでは地域の生活文化体験としての野草摘みや山菜採り、魚採りのほか、環境教育のための一時捕獲も想定されます。これらは、再生可能な限界を越えて過剰に採取・捕獲をすると衰退や絶滅を招くことから、必要最小限に留め、資源を根絶やしにしないようにする必要がありますことから、本項目を設定します。

**A-4 美伊豆及び実施者は、希少な動植物の生息・生育場所等に関する情報については、その場所が明確に特定されるような情報の公開や紹介をしないようにしましょう。エコツアーの実施に際しては、希少種に対し特段の配慮をしましょう。**

【設定理由】

希少な動植物等は、園芸目的の盗掘や採集、密猟等が絶滅の要因となっています。また、多くの人が観察や写真撮影に集まると、生息・生育環境が悪化する恐れがあり、保護のために情報管理が必要であることから設定します。

**A-5 動植物を観察するエコツアーでは、実施者は野生動植物の生息・生育環境に悪影響を与えないよう、観察方法や観察場所を工夫するとともに、参加者に注意を促しましょう。また、参加者は実施者の注意を守りましょう。**

【設定理由】

砂浜に上陸・産卵するアカウミガメでは、懐中電灯や写真撮影の光が生息に悪影響を与える恐れがあります。また、過剰に接近することも、生息に悪影響を与える可能性があり、こうした野生動植物への悪影響を防ぐために設定します。

**A-6 実施者は、野生動物に餌付けをしないようにしましょう。参加者も、野生動物には餌を与えないようにしましょう。**

【設定理由】

野生動物に餌を与えると、動物本来の生活様式が変わったり、自分で餌をとらなくなったことから、これを防止するために設定します。

**A-7 参加者が多くなると、動植物の生息・生育環境への影響が大きくなります。実施者は、野生動植物の生息・生育環境への悪影響が出ないように、エコツアーの参加人数やルートを配慮して設定しましょう。また、モニタリング及び評価の結果から、エコツアーの参加人数について見直していきましょう。**

**【設定理由】**

参加者が多くなると土や芝地の踏み固めなどにより、野生動植物の生息・生育環境への悪影響が大きくなります。これを回避するためには、エコツアー参加人数を制限することが必要であることから設定します。

**A-8 里山の雑木林などは、人の手が入ることによって守られ、維持されてきたことから、ときには枝打ちや野焼き等の環境管理が望めます。しかし、管理方法によっては動植物に悪影響を与えることも考えられることから、自然を保全するエコツアーの実施にあたっては、実施者は所有者や専門家の助言を得るようにしましょう。**

**【設定理由】**

森林や草原などの環境管理は、自然環境を保全・再生するエコツアーとして実施がありうるものですが、管理方法によっては動植物への悪影響を与える可能性もあり、これを防ぐために設定します。

**A-9 参加者は、動植物や岩などを不用意に傷つけたり、落書きをしたり、持ち去ったりしないようにしましょう。実施者は、参加者がこれらの行為をしないよう注意を促しましょう。**

**【設定理由】**

自然観光資源を守り、これを大切にすることは、エコツアーリズムの基本姿勢であることから設定します。

**A-10 外来の動植物の移入や増殖は、地域本来の自然の喪失や農林水産業などへの悪影響があることから、実施者は、外来の動植物の移入や増殖を予防・防止するようにしましょう。**

**【設定理由】**

外来の動植物(特に侵略的外来種)は、地域本来の生態系に影響を与えるほか、農林水産業などに悪影響が出る場合もあることから、移入や増殖を防ぐために設定します。

## B 歴史・伝統文化など

**B-1 参加者は、史跡や建物などに傷をつけたり、落書きをしたりしないようにしましょう。実施者は、参加者がこれらの行為をしないように注意を促しましょう。**

**【設定理由】**

資源を守り、大切にすることは、エコツーリズムの基本姿勢であることから設定します。

**B-2 実施者、参加者ともに、伊豆に伝わる伝統文化を尊重し、エコツアーでの活用が伝統文化を変えないように留意しましょう。**

**【設定理由】**

長年受け継がれてきた地域の伝統文化が、エコツアーでの活用によって大きく変わることがないように設定します。

**B-3 実施者・参加者は、地域の人がもっている資料を見たり、触ったりする時は、それを傷めないよう丁寧に取扱いましょう。**

**【設定理由】**

エコツアーを継続するためには、地域の歴史資料が、確実に後世に残される必要があります。そのためには、利用する側が丁寧に取り扱い、できるだけ動かさないことや、みだりに借用をしないようにする必要があることから設定します。

**B-4 実施者は、地域の人がもっている資料の借用はできるだけ避け、コピーを取ったり、写真を撮影したりする時は、所有者の了解を得て、エコツアーの目的以外では使用しないようにしましょう。**

**【設定理由】**

資料の借用は紛失やき損の恐れがあるほか、コピーや写真なども、エコツアー以外の場所で利用されると、予想しない用途で使われる場合もあることから設定します。

## C 地球環境やエネルギーなどの環境全般

**C-1 地元産品の利用は、環境保全や地場産業の振興につながることから、実施者はエコツアーでその利用を勧めましょう。また、環境への負担が少ない製品を使用しましょう。**

**【設定理由】**

地場産品の使用を推進することは、地産地消を促進し、輸送エネルギーの削減、森林管理の促進による二酸化炭素の吸収や生物多様性の保全など、環境保全につながるほか、地場産業の振興にも役立ちます。また、再利用が可能な食器や、環境に配慮した洗剤などの、環境負荷が少ない製品を使用することにより、環境を保全するというエコツーリズムの目的を実践することになるため、本ルールを設定します。

**C-2 実施者は、ごみの排出を極力抑えましょう。また、参加者はごみを捨てずに持ち帰りましょう。**

**【設定理由】**

ごみの排出は、最終的に二酸化炭素の増加をはじめとする環境負荷の増加につながります。また、ごみの持ち帰りは、ごみの排出を抑制する意識の向上に役立つことから設定します。

**C-3 実施者は、参加者にエコツアーリズムの目的や考え方、ルールについて理解してもらいましょう。**

**【設定理由】**

エコツアーの参加者に「自然の保全と文化の伝承」をはじめとするエコツアーリズムの目的や考え方、ルールを理解してもらうことで、環境保全への知識や理解が深まると考えられます。また、参加者に説明することにより、実施者自身も環境保全について再確認をすることになることから設定します。

**D 地域住民の生活環境**

**D-1 実施者は、エコツアーの実施日時や目的について、事前に地域住民に説明し、エコツアーへの理解を得るようにしましょう。**

**【設定理由】**

エコツアーは、案内を受けながら団体で行動するため、突然目にした住民は警戒心や反感を持つ可能性があります。こうした事態を防ぐために本ルールを設定します。また、事前に説明することは、地域住民にエコツアーへの興味を持って頂いて、参加を促す効果もあることから設定します。

**D-2 住民の生活の場で行われるエコツアーでは、住民の生活環境や営農環境を守るため、実施者は、住宅の敷地や農地などに立ち入る場合には、事前に承諾を得るようにしましょう。また、参加者はガイドの案内なく住宅の敷地や農地などに立ち入らないようにしましょう。**

**【設定理由】**

地域住民の生活環境や営農環境を守るために、許可無く住宅の敷地や農地に立ち入ることがないように設定します。

## E 参加者の安全

**E-1 実施者は必ず保険(傷害保険や賠償責任保険)に加入し、補償内容を参加者へ事前に明示するとともに、緊急時の連絡先や対応を実施者及び参加者双方で共有して明確にしておきましょう。特に休日は担当医が平日と異なることがあるため注意しましょう。また、船の場合は必ず事前に海上保安庁に届け出を出しておきましょう。**

### 【設定理由】

事故や急病の際に、参加者の安全を確保するとともに、事故の際の実施者の負担を軽減するために設定します。またエコツアーは休日に行われることが多いので、休日勤務医の連絡先を確認する必要があることから設定します。

**E-2 実施者は事前に活動場所の下見をして、エコツアー中に発生する可能性がある危険を把握し、必要に応じて危険箇所を回避するためのルート変更や、天候悪化などに備えて代替え案を用意しておきましょう。また、海上では救命胴衣を着用するなど必要な資材を準備し、参加者の安全を確保しましょう。**

### 【設定理由】

エコツアー中の事故を防ぎ、参加者の安全を確保するために設定します。

**E-3 実施者は、エコツアー実施時の気象条件を的確に把握し、参加者の安全確保を第一に考え、エコツアー実施の可否や、参加者へ注意喚起すべき点を考えましょう。**

### 【設定理由】

実施者は、台風などの悪天候や、付随して発生する自然災害から参加者を守る責任があるために設定します。

**E-4 実施者は、実施前や実施中に参加者に注意喚起を必ず行いましょう。また、参加者は実施者の注意に従って行動しましょう。**

### 【設定理由】

実施者にとっては当然の事項でも、外部から来た参加者にとっては当たり前ではない場合もあることから設定します。

**E-5 実施者は、エコツアー中のけがや虫刺されなどに備え、救急医療品を用意しましょう。**

### 【設定理由】

参加者がエコツアー中にけがをしたり、虫に刺されたりした際に、救急医療を可能とするために設定します。

**E-6 美伊豆は、実施者が主体的にリスクマネジメントを行えるように、実施者を対象とした救急救命講習会を開催し、実施者はその講習を受講しましょう。また実施者は、美伊豆が作成する安全管理について記載したエコツアー実施の手引きをもとに、主体的にリスクマネジメントを行いましょう。**

### 【設定理由】

参加者の安全を確保するためには、実施者がリスクマネジメントについて定期的に学び、万が一の時に備え、安全管理についてルール化することが重要であることから設定します。

## F エコツアーの質

**F-1 実施者は、エコツアーの内容を、伊豆半島エコツアーリズムの基本方針や、伊豆半島エコツアー実施の基本的な考え方に整合させ、伊豆半島らしいエコツアーを行いましょう。**

### 【設定理由】

多様な主体によるエコツアーが、伊豆半島エコツアーリズムの目指すエコツアーに整合するように設定します。

**F-2 実施者は、エコツアーの内容を考慮し、参加者全員が楽しめるように参加人数を設定しましょう。**

### 【設定理由】

エコツアーでは、参加人数が適正人数を超えると、参加者全員には目が行き届き難くなり、案内が十分に行えない等の問題が生じる場合があることから、エコツアーの適正な人数を守るために設定します。

**F-3 実施者及び公共交通事業者は、伊豆半島の交通特性を踏まえ、エコツアーを実施する箇所への、参加者の安全かつ円滑な移動を実現するための輸送手段を用意しましょう。**

### 【設定理由】

伊豆半島は、その地形的特性や経済的要因等から公共交通網が必ずしも充実していないため、最寄りの鉄道駅等からツアー実施箇所への移動手段を確保する必要があることから設定します。また、参加者の輸送にあたっては、「宿泊施設及びエコツアー等の事業者が宿泊者及びツアー参加者を対象に行う送迎のための輸送について」における措置の効果的な活用を推進します。

**F-4 実施者は、エコツアーの準備を十分に行うとともに、継続ができるよう各種の設定に配慮し、募集の際には提示した事項を守りましょう。**

### 【設定理由】

エコツアーは、参加費収益を得ながらサービスを提供する商品です。参加者に満足を与えながら事業を継続していくためには、持続・継続を十分に意識した事業計画が必要です。また、募集の際に提示した事項を守ることが、エコツアーのブランドを守り、リピーターの獲得にも重要であることから設定します。

**F-5 実施者は、エコツアー開始時にスケジュールや目的について説明を行いましょう。また、エコツアー終了時に振り返りと挨拶を行いましょう。**

### 【設定理由】

参加者に安心して楽しんでもらうためには、一日のスケジュールを知らせる必要があります。また、エコツアーの意義を高めるには、目的について説明し、参加者の意識を高めることが望まれます。さらに、エコツアー終了時に目的を再確認しながら振り返りと挨拶を行うことで、伊豆半島の自然や文化に対する理解や、環境教育効果の向上が期待されることから設定します。



## **F-6 実施者は「おもてなしの心」と「気づかい」を持ちましょう。**

### **【設定理由】**

伊豆半島のエコツアーは、人と人とのふれあいと体験によって感動を与える旅であることから、その基本である「おもてなしの心」と「気づかい」を忘れないようにするために設定します。

### **(3) ルールを適用する区域**

ルールを適用する区域は、エコツーリズムの推進地域と同様、伊豆半島ジオパークであり、伊豆半島を構成する15市町及びその海域（海岸線から3km）の範囲とします。原則として、伊豆半島の自然観光資源を利用する地域全体で適用するものとしますが、今後のモニタリング結果や利用状況なども考慮し、地域ごとのルールを具体的に設定します。また、自然観光資源以外の場所であっても、環境への影響や学術的価値によっては、別途ルールを設定していくものとします。

### **(4) ルールの適用にあたっての実効性確保の方法**

各エコツアー実施者が行うエコツアーや観光関係者の取組がルールに適合するよう次の方法で実効性を確保します。

- ①美伊豆よりツアー実施者に対し、来訪者、ツアー参加者へのルールチェックができるようチェックリストを作成します。
- ②ツアー実施者が、ツアー募集時に注意情報を提供します。また、ツアー開始時には、ツアー実施者からツアー参加者に対して、注意事項と理由を説明します。
- ③実施者は、自らのエコツアーや関係する取組みがルールを守っているかセルフチェックをし、必要に応じ内容を改善します。
- ④美伊豆は、定期的にチェックし、指導改善します。
- ⑤美伊豆は、本ルールを含め構想を定期的に見直します。

## 3-2 ガイダンス及びプログラム

### (1) 地域におけるエコツアーの基本的な考え方

伊豆半島には、火山がもたらした変化に富んだ地形や多様で豊かな自然環境、またそこに定着した生態系のほか、これらと深い関わりの中で育まれてきた歴史・文化や生活の営みなど、数多くの資源があります。

伊豆半島で実施するエコツアーは、これらの資源を守りながら、ツアーに関わるすべての人がこれらの資源を「楽しみ」、「学び」、「伝える」ことで観光振興や地域振興につなげていくことを基本的な考え方とします。

特に次の点は、今後のエコツーリズム推進に必須であり、関係者と協議をおこないながらより良いエコツーリズムの実施を通じて、伊豆半島地域の持続的な発展に寄与します。

- ①環境保全に配慮しつつも、多様な生態資源のほか、文化資源（有形・無形の文化財）の保護と活用に配慮します。
- ②ジオガイドやツアー実施者及び域内の多様な地域の方々との連携を図るため、意見交換（課題が出た場合の協議の場）を定期的に開催し、より良いエコツーリズムの推進体制を構築します。
- ③域内の公共交通事業者やタクシー事業者との連携・協力が必須であることから、十分な意見交換を行い、合意した推進のルール作りを行います。

### (2) 主なガイダンス及びプログラムの内容

#### ①「海」を活用したエコツアー

300kmを超える伊豆半島の海岸線は複雑に入り組んでおり、伊豆半島の大きな特徴の一つとなっています。海岸線及びその周辺海域には、漁港、ビーチ（海水浴場・浜）、河口、岩礁、サンゴ礁などが形成されており、動植物の生息地になっているほか、ジオサイトも数多く存在しています。

これら海の資源をエコツーリズムに積極利用することで、豊かな海の保全・管理に役立てるとともに、エコツーリズムの「楽しみ」、「学び」、「伝える」を通して、観光や地域の振興につなげ、さらに今後の新たな活動・取組を生み出すきっかけとします。

#### <主なエコツアーの内容>

- ・ダイビング
- ・シュノーケリング
- ・シーカヤック
- ・サーフィン
- ・ボディボード
- ・SUP
- ・海岸トレッキング
- ・クルージング
- ・釣り体験            など





## ②「山」を活用したエコツアー

伊豆半島の大部分は山間地となっており、愛鷹山、天城山、達磨山など比較的標高の高い山から生活のすぐ身近にある低山まであります。このうち、天城山系の核心部や周辺地域は富士箱根伊豆国立公園に指定されているほか、広大な国有林が広がっています。

伊豆半島の山には、ブナ林やモリアオガエルなどをはじめとする貴重な動植物の生息地があるほか、ジオサイトも数多く存在しています。さらに、伊豆半島は、急峻な山の地形が海岸近くまで迫っている風景から、集落に溶け込み懐かしさを覚える里山風景まで、バリエーションに富んだ山の表情を見せてくれます。このような特徴的な風景の中に、伊豆山稜線歩道を始めとする数多くのトレイルがあります。

これら山の資源をエコツアーリズムに積極利用することで、豊かな山の保全・再生・管理に役立てるとともに、エコツアーリズムの「楽しみ」、「学び」、「伝える」を通して、観光や地域の振興につなげ、さらに今後の新たな活動・取組を生み出すきっかけとします。

貴重な森林資源については、国有林における制度上の制約を遵守します。

### <主なエコツアーの内容>

- ・ 登山
- ・ トレッキング
- ・ トレイルランニング
- ・ パラグライダー
- ・ ラペリング など





## ③「川」を活用したエコツアー

伊豆半島で最も大きな川は狩野川です。狩野川は、天城連山を源として、太平洋側としては珍しく南から北に向かって流れる川です。その他の川は狩野川ほどの流域を有していませんが、山から海までの流下距離が短く、動植物が上流域・中流域・下流域にわたって広く生息するなどの特徴があります。伊豆半島の川には、アユやアマゴなどが生息しているほか、ジオサイトも数多く存在しています。また、これら川の資源をエコツアーリズムに積極利用することで、豊かな川の保全・管理に役立てるとともに、エコツアーリズムの「楽しみ」、「学び」、「伝える」を通して、観光や地域の振興につなげ、さらに今後の新たな活動・取組を生み出すきっかけとします。

## ＜主なエコツアーの内容＞

- ・ キャニオニング
- ・ リバーカヤック
- ・ 川釣り
- ・ 川遊び など



#### ④「歴史・文化」を活用したエコツアー

伊豆半島の歴史・文化として特筆されるものに、伊豆石とその石丁場が挙げられます。伊豆石は伊豆半島特産の石材で、その独自の風合いから、各種石造建築をはじめ一般家屋にも使われてきました。

また、伊豆半島は古来より地震・火山噴火が多い地域であったため、自然災害への脅威は神への畏怖へとつながり、神の怒りを鎮めるために多くの神社が建てられています。

さらに、火山活動の恩恵である温泉資源は文学者にも愛され、伊豆の自然や素朴な人々に魅了された多くの文学者が伊豆を訪れています。

これら歴史・文化の資源をエコツーリズムに積極利用することで、歴史・文化の保全・継承に役立てるとともに、エコツーリズムの「楽しみ」、「学び」、「伝える」を通して、観光や地域の振興につなげ、さらに今後の新たな活動・取組を生み出すきっかけとします。

##### <主なエコツアーの内容>

・ 歴史探訪（まち歩き） など



#### (3) 実施される場所

エコツアーの実施場所は、伊豆半島エコツーリズム推進地域全体とします。

#### (4) プログラムの実施主体

- ・ 既存の事業者（ツアー実施者）
- ・ 認定ジオガイド
- ・ 美伊豆およびその構成団体
- ・ その他

### 3-3 モニタリング及び評価

#### (1) モニタリングの対象と方法

- ・ 定量的手法：環境省等が実施している調査結果（自然環境保全基礎調査など）を参考にしつつ、遊歩道などの施設管理者により、以下のようなモニタリングを実施します。これらのモニタリング結果は美伊豆にて情報を集約・評価します。
  - 遊歩道等利用者の把握：通行カウンター等を用いた利用実態調査
  - 遊歩道路面状況の把握（洗堀状況の計測、土壌硬度計による踏圧の測定など）
  - 専門家による調査・モニタリングへの人的・資金的協力
  - その他、必要に応じ実施
- ・ 定性的手法：施設管理者・ツアー実施者を中心として、対象となる自然観光資源に接する者が変化等に気付いた場合に美伊豆に報告、情報を集約し、関係機関へ対応を依頼します。
  - 施設管理者による定期的な巡回、カルテの作成（人の立ち入りに対して脆弱な地域の抽出、遊歩道の状況、希少種の状況、周辺植生の状況・露出根、施設の安全性などを記録）
  - ツアー実施者からの情報集約方法の確保（webサイトなどに通報フォームを設置）
  - 利用者に対するアンケート調査
  - 専門家による調査・モニタリングへの人的・資金的協力
  - その他、必要に応じ実施

#### (2) モニタリングにあたっての各主体の役割

モニタリングは原則として地域を所管する行政（県、市町）が実施し、美伊豆が各地のモニタリング結果を集約します。モニタリング結果については美伊豆や専門家（研究者等）により評価し、今後の対策等に役立てます。

また、ツアー実施者や来訪者など、資源利用者が気付いた事項などを集約できるようツアー実施報告を求めるとともに、美伊豆の web サイト等に通報フォームなどを設置します。

#### (3) 評価の方法

- ・ 調査や各主体から報告された内容・データをもとに、現状把握と今後の課題の明確化と対応策の協議を目的に、年 1 回評価を実施します。評価にあたっては専門家等に助言を求めます。

#### (4) 専門家や研究者などの関与の方法

- ・ モニタリング結果は、専門家・有識者による評価の場を設けて、今後のモニタリング、対策について検討を行います。
- ・ 新たに詳細な調査等が必要と判断された場合は、美伊豆より専門家・研究者に関与を依頼します。
- ・ 集約したモニタリング結果の一部は、専門家や研究者などに活用してもらえるよう公表します。

### **(5) モニタリング及び評価結果の反映方法**

- ・ モニタリング評価結果を、資源を所管する団体（主に行政団体）に通知するとともに、対策案について検討します。
- ・ 対応状況については上記団体が実施報告をまとめ、美伊豆が集約します。
- ・ モニタリング結果について定期的に美伊豆において協議・検討し、既存の枠組みでは対応できない場合は、新たなルールの検討や、特定自然観光資源への指定を検討します。

## **3-4 その他**

### **(1) 地域内外への主な情報提供の方法**

- ・ エコツーリズムに関するルール等を記載したチラシの作成
- ・ 美伊豆や構成市町の web サイト、広報による情報発信
- ・ マスメディアへの情報提供（プレスリリース等）
- ・ 観光施設等へのポスター掲示、リーフレットの作成・頒布（美伊豆・構成市町・VC など）

### **(2) ガイドなどの育成または研鑽の方法**

- ・ 持続可能な開発や保全に関するガイド講習会を開催し、受講したガイドは小学校などでの ESD（持続可能な地域づくりのための教育）活動で活躍しています。今後も、ジオガイド養成講座やスキルアップ講座等で講習会を継続開催します。

### **(3) その他**

- ・ 新規参入事業者に対しては、チラシや web サイトを周知し、ルールを徹底させる。

## 第4章 自然観光資源の保護及び育成

### 4-1 特定自然観光資源の指定について

伊豆半島ジオパークにおける自然観光資源の多くは、既存の法令等により一定の保全が図られていると判断されるため、特定自然観光資源の指定は行いません。ただし、客観的かつ継続的に行うモニタリング及び評価結果を総合的に踏まえ、今後既存法令等で対処できない等の事態が発生すると考えられる場合には、関係自治体、ジオガイド、ツアー実施者等からの意見を聴いたうえで、美伊豆において特定自然観光資源の指定について検討します。特定自然観光資源の指定にあたっては、立ち入り制限などの利用のための方策、既存利用者への補償、周知方法、保護の実効性確保などに関する方策を策定します。

### 4-2 その他の自然観光資源

#### (1) 自然観光資源の保護及び育成の方法

伊豆半島ジオパークにおける自然観光資源は、(1)法令等による規制、(2)自然再生活動、(3)伝統的管理、(4)ジオパーク活動、(5)その他の活動によって保護・保全しています。

(1)法令による規制については、伊豆半島ジオパークには、固有種やブナ林などの貴重な生態系が残る天城山などの山稜部と海岸線が自然公園法に基づく富士箱根伊豆国立公園の伊豆半島地域(224km<sup>2</sup>)として指定されており、開発、工事、伐採等が制限されるなど強力な規制が働いています。また、文化財保護法・条例に基づく文化財は、ジオパーク内に国・県・市町指定を合計すると750以上存在します。景観(下田・熱海・伊豆の国など)、屋外広告物(三島など)、環境(長泉など)の各条例や海岸保全基本計画、地域森林計画など各種法律に基づき県や市町が定める計画も有効な規制作用となっています。

(2)自然再生活動による保全では、柿田川湧水(清水町)や三島の湧水群(三島市)、石部の棚田(松崎町)など、一度悪化した景観や生態系を取り戻そうと、地道な努力と適切な方法により自然再生に取り組んでいる事例があります。地元社会の積極的な参加と基本方針によって守り支えられているこれらの活動は、「景観」や「生態系」という観点に立っており、結果的に、伊豆半島ジオパークにおける自然観光資源である自然遺産や文化遺産の保全につながっています。

(3)伝統的管理による保全では、古来より伊豆の人々は自然資源の一部を共同で利用し、その資源と関係する景観や生態を維持してきました。その目的は山焼きなどによる資源利用や、習俗や信仰もあります。結果的に、このように長い年月を経て維持されてきた景観は、



伊豆半島ジオパークの各サイトの保全につながっています。

(4)ジオパーク活動による保全では、伊豆半島がジオパークに認定されたことがきっかけとなり、住民が慣れ親しんだ景色に新たな価値を見出したことで保全活動につながった事例があります。代表的な例として一色枕状溶岩の保全活動（西伊豆町）や小室山地層での剥ぎ取り標本の作成（伊東市）などが挙げられます。

(5)(1)~(4)以外の活動においても、ジオパークエリア内で行われている景観の保護・保全、整備や清掃活動がステークホルダーによって日常的に実施されており、ジオパークの自然遺産や文化遺産の保護に直接関連します。例としては、ダイビングショップ有志で構成する伊豆半島ジオマリンクラブ及び地元のジオガイドや子供たちによる海中・海岸清掃が挙げられます。

## **（２） 自然観光資源に関係する主な法令及び計画等**

6－2 他の法令や計画等との関係及び整合（105-107 ページ）に記載。

## 第5章 協議会の参加主体

美伊豆の法人定款の目的には「伊豆半島ジオパークに係る活動を通じ、世界から賞賛され続ける地域づくり」が明記されています。美伊豆の組織規則では、法人の運営を円滑に進めるため、ジオパーク委員会が設置されており、ジオパーク委員会は、本構想の策定に取り組んだ伊豆半島ジオパーク推進協議会を継承する組織で、ジオパーク活動の継承と活性化を通じ、持続可能な地域づくりの実現に寄与することが目的です。ジオパーク委員会での審議事項は、企画運営委員会の審議を経て理事会及び社員総会で審議決定されます。伊豆半島のエコツーリズムは、こうした組織運営の下、下の表に示す事業参加者の方々と協議しながら推進していきます。

### 事業参加者の名称とその役割分担

敬称略

| 所 属              | 肩書等     | 役 割                                                                                                                                      |
|------------------|---------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (一社) 美しい伊豆創造センター | 代表理事・会長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 構想推進の統括</li> <li>・ 実施事業者・関係者間調整等</li> </ul>                                                     |
|                  | 理事・副会長  |                                                                                                                                          |
|                  | 理事・副会長  |                                                                                                                                          |
|                  | 監事      |                                                                                                                                          |
|                  | 監事      |                                                                                                                                          |
| 三島市              | 市長      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ エコツアーの情報発信</li> <li>・ 関連施設の運営</li> <li>・ 域内にある特定観光資源等の管理</li> <li>・ 関係者との連絡調整等（行政機関）</li> </ul> |
| 沼津市              | 市長      |                                                                                                                                          |
| 熱海市              | 市長      |                                                                                                                                          |
| 伊豆の国市            | 市長      |                                                                                                                                          |
| 伊東市              | 市長      |                                                                                                                                          |
| 伊豆市              | 市長      |                                                                                                                                          |
| 下田市              | 市長      |                                                                                                                                          |
| 長泉町              | 町長      |                                                                                                                                          |
| 清水町              | 町長      |                                                                                                                                          |
| 函南町              | 町長      |                                                                                                                                          |
| 西伊豆町             | 町長      |                                                                                                                                          |
| 東伊豆町             | 町長      |                                                                                                                                          |
| 河津町              | 町長      |                                                                                                                                          |
| 松崎町              | 町長      |                                                                                                                                          |
| 南伊豆町             | 町長      |                                                                                                                                          |
| 静岡県              | 知事      | ・ 国立公園のうち県管理箇所の管理                                                                                                                        |
| 公益社団法人 静岡県観光協会   | 会長      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光業との連携・情報発信等（観光協会等）</li> <li>・ ツアー旅行商品の企画</li> <li>・ 観光業との連携・情報発信等（観光協会等）</li> </ul>           |
| NPO 法人沼津観光協会     | 会長      |                                                                                                                                          |
| (一社) 熱海市観光協会     | 代表理事    |                                                                                                                                          |
| (一社) 三島市観光協会     | 会長      |                                                                                                                                          |
| (一社) 伊東観光協会      | 会長      |                                                                                                                                          |

|                  |         |                                                                                                                                       |
|------------------|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (一社) 下田市観光協会     | 会長      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光業との連携・情報発信等<br/>(観光協会等)</li> <li>・ツアー旅行商品の企画</li> <li>・観光業との連携・情報発信等<br/>(観光協会等)</li> </ul> |
| (一社) 伊豆市観光協会     | 会長      |                                                                                                                                       |
| (一社) 伊豆の国市観光協会   | 会長      |                                                                                                                                       |
| (一社) 東伊豆町観光協会    | 会長      |                                                                                                                                       |
| (一社) 河津町観光協会     | 代表理事    |                                                                                                                                       |
| (一社) 南伊豆町観光協会    | 会長      |                                                                                                                                       |
| 函南町観光協会          | 会長      |                                                                                                                                       |
| 松崎町観光協会          | 会長      |                                                                                                                                       |
| 西伊豆町観光協会         | 会長      |                                                                                                                                       |
| 戸田観光協会           | 会長      |                                                                                                                                       |
| (一社) 清水町ゆうすい未来機構 | 代表理事    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿泊業との連携・情報発信等</li> <li>・宿泊者へのツアー情報発信</li> </ul>                                               |
| 堂ヶ島温泉旅館組合        | 組合長     |                                                                                                                                       |
| 熱海温泉ホテル旅館協同組合    | 代表理事    |                                                                                                                                       |
| 伊東温泉旅館ホテル協同組合    | 理事長     |                                                                                                                                       |
| 伊豆長岡温泉旅館協同組合     | 理事長     |                                                                                                                                       |
| 下田温泉旅館協同組合       | 代表理事    |                                                                                                                                       |
| 沼津三津大瀬旅館協同組合     | 代表理事    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・会員への情報発信 等</li> <li>・商工関係者との連絡調整</li> <li>・会員からの企画提案対応</li> </ul>                             |
| 沼津商工会議所          | 会頭      |                                                                                                                                       |
| 沼津市商工会           | 会長      |                                                                                                                                       |
| 熱海商工会議所          | 会頭      |                                                                                                                                       |
| 三島商工会議所          | 会頭      |                                                                                                                                       |
| 伊東商工会議所          | 会頭      |                                                                                                                                       |
| 下田商工会議所          | 会頭      |                                                                                                                                       |
| 伊豆市商工会           | 会長      |                                                                                                                                       |
| 伊豆の国市商工会         | 会長      |                                                                                                                                       |
| 東伊豆町商工会          | 会長      |                                                                                                                                       |
| 函南町商工会           | 会長      |                                                                                                                                       |
| 河津町商工会           | 会長      |                                                                                                                                       |
| 南伊豆町商工会          | 会長      |                                                                                                                                       |
| 松崎町商工会           | 会長      |                                                                                                                                       |
| 西伊豆町商工会          | 会長      |                                                                                                                                       |
| 長泉町商工会           | 会長      |                                                                                                                                       |
| 清水町商工会           | 会長      |                                                                                                                                       |
| 静岡県道路公社          | 理事長     | ・管理施設の保全 等                                                                                                                            |
| 伊豆箱根鉄道株式会社       | 代表取締役社長 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツアー企画造成への参画</li> <li>・ツアーの情報発信</li> <li>・ガイドと連携した誘客企画造成及び情報発信</li> </ul>                      |
| 伊豆箱根バス株式会社       | 代表取締役   |                                                                                                                                       |
| 伊豆急ホールディングス株式会社  | 代表取締役社長 |                                                                                                                                       |
| 東海自動車株式会社        | 代表取締役社長 |                                                                                                                                       |
| 静岡県タクシー協会伊豆部会    | 部会長     |                                                                                                                                       |
| 株式会社 伊豆バス        | 代表取締役   |                                                                                                                                       |
| (一社) ふじさん駿河湾フェリー | 代表理事    |                                                                                                                                       |

|                                 |         |                                                                                                                                        |
|---------------------------------|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (株) 伊豆急ケーブルネットワーク               | 代表取締役   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の得意分野を活かした連携事業</li> <li>・地域経済循環に向けた取組等</li> </ul>                                            |
| (一社) 三島建設業協会                    | 会長      |                                                                                                                                        |
| (一社) 下田建設業協会                    | 会長      |                                                                                                                                        |
| 株式会社 静岡銀行 地方創生部                 | 部長      |                                                                                                                                        |
| 沼津信用金庫                          | 理事長     |                                                                                                                                        |
| 三島信用金庫                          | 理事長     |                                                                                                                                        |
| 伊豆半島ジオガイド協会                     | 会長      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ツアーの企画・情報発信</li> <li>・エリア内事業者との連携</li> <li>・エリア内地域住民との連絡調整</li> <li>・ツアーの安全確保とルール厳守</li> </ul> |
|                                 | 北伊豆エリア長 |                                                                                                                                        |
|                                 | 東伊豆エリア長 |                                                                                                                                        |
|                                 | 中伊豆エリア長 |                                                                                                                                        |
|                                 | 西伊豆エリア長 |                                                                                                                                        |
|                                 | 南伊豆エリア長 |                                                                                                                                        |
| 伊豆半島ジオマリンクラブ                    | 代表      |                                                                                                                                        |
| ジオテラス伊東                         | 代表理事    |                                                                                                                                        |
| まちこん伊東                          | 代表理事    |                                                                                                                                        |
| 天城自然ガイドクラブ                      | 代表      |                                                                                                                                        |
| ながいずみ観光交流協会                     | 会長      |                                                                                                                                        |
| 合同会社 エムズギャラリー                   | 代表      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・オブザーバー</li> <li>・所管する制度の運用及び情報発信</li> <li>・各種事業の実施及び情報発信</li> </ul>                            |
| 静岡大学防災総合センター                    | 教授      |                                                                                                                                        |
| 環境省関東地方環境事務所<br>富士箱根伊豆国立公園管理事務所 | 所長      |                                                                                                                                        |
| 国土交通省沼津河川国道事務所                  | 所長      |                                                                                                                                        |
| 林野庁関東森林管理局<br>伊豆森林管理署           | 署長      |                                                                                                                                        |
| 気象庁静岡地方気象台                      | 台長      |                                                                                                                                        |
| 国土交通省 中部運輸局<br>観光部              | 部長      |                                                                                                                                        |
| 農林水産省 関東農政局<br>農村振興部            | 部長      |                                                                                                                                        |

## 第6章 その他エコツーリズムの推進に必要な事項

---

### 6-1 環境教育の場としての活用と普及啓発

#### (1) ガイダンス及びプログラムの実施にあたっての留意点

ガイドツアーを実施するに当たっては、体験を通じて自然への理解を深める機会を提供するほか、環境問題について考える機会を提供するといった点を考慮し、参加者の気づきを促すような構成となるよう工夫します。また、事業者が、環境学習の要素を織り込んだプログラムの講師となるなど、社会教育・学校教育とも連携した取組を進めます。

#### (2) 地域住民に対する普及啓発の方法

地域住民に対しては、自らが住んでいる市町の魅力を再発見し、改めて地域に愛着と誇りを持てるよう、伊豆半島の自然、文化及び歴史に対する普及啓発を行い、地域性の認識及びエコツーリズムに対する理解を深め、伊豆半島に寄与する意識を育みます。

地域住民の環境問題への理解を、体験を通じて深めるために、地域の自然観光資源探しへの参加を促したり、補助的な役割でエコツアーの運営に関わってもらったりするなど、できるだけ多くの地域住民がエコツアーに関わる機会を提供します。

また、地域住民に対してウェブサイトやメディア等を通じて積極的に情報発信するとともに、イベントやフォーラム等の機会を利用してエコツーリズムの取組を普及啓発します。また、住民ガイドなどエコツーリズムに積極的に関われる場を提供します。

さらに、地域住民を対象としたツアーの実施について検討するとともに、他のツアーにも地域住民が関われる機会をできるだけ提供することで、普及啓発を進めます。加えて、子供たちにも自然環境への理解を深めてもらうため、子供たちが参加しやすいプログラムづくりを目指します。

## 6-2 他の法令や計画等との関係及び整合

エコツーリズムの実施・推進にあたっては、自然観光資源に関する法令や、関連する計画・制度等を遵守します。

表. エコツーリズムに関係する主な法令（自然観光資源に関する主な法令）

| 名称              | 指定対象物及び内容                                                                                                              | 担当部局                                              |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------|
| 自然公園法           | ○富士箱根伊豆国立公園<br>・ 工作物の新增改築、木竹の伐採、植物の採取、鉱物や土石の採取の禁止、広告物の設置等                                                              | 環境省、静岡県                                           |
| 自然環境保全法         | ○函南原生林、愛鷹山自然環境保全地域<br>・ 工作物の新增改築、木竹の伐採、指定された動物の捕獲及び植物の採取、鉱物や土石の採取の禁止等                                                  | 環境省、静岡県                                           |
| 文化財保護法          | ○天然記念物、有形・無形文化財等<br>・ 現状の変更や保存に影響を及ぼす行為の禁止                                                                             | 文化庁、静岡県教育委員会                                      |
| 森林法             | ○保安林<br>・ 立木の伐採、家畜の放牧、下草・落葉・土石・樹根の採取の禁止等、土地の形質の変更（掘削、盛土等）等の制限等<br>○国有林                                                 | 林野庁（関東森林管理局 静岡森林管理署・伊豆森林管理署）、静岡県（東部農林事務所・賀茂農林事務所） |
| 国有林野の管理経営に関する法律 | ○国有林野<br>・ 国有林野の適正かつ効率的な管理経営の実施に関する事項（貸付け、売払い等の手続き等）                                                                   | 林野庁（関東森林管理局 静岡森林管理署・伊豆森林管理署）                      |
| 海岸法             | ○海岸保全区域、一般公共海岸区域<br>・ 津波、高潮、波浪その他海水又は地盤の変動による被害から海岸を防護するとともに、海岸環境の整備と保全及び公衆の海岸の適正な利用を図り、もって国土の保全に資する。                  | 国土交通省、農林水産省、静岡県                                   |
| 河川法             | ○狩野川、柿田川、河津川<br>・ 土地の占用、工作物の新築、土石の採取、土地の掘削等の制限等                                                                        | 国土交通省（沼津河川国道事務所）<br>静岡県（沼津・熱海・下田各土木事務所）           |
| 種の保存法           | ○絶滅のおそれのある野生動植物<br>・ 絶滅のおそれのある野生動植物のうち、人為の影響により生息・生育状況に支障をきしているものの中から、希少野生動植物種を指定し、個体の取扱い規制、生息地等の保護、保護増殖事業の実施など保全に資する。 | 環境省                                               |

表. エコツーリズムに関係する主な法令（自然観光資源に関する主な法令以外のもの）

| 名称          | 内容                                            | 担当部局             |
|-------------|-----------------------------------------------|------------------|
| 旅行業法        | 旅行業を営む場合の登録                                   | 観光庁、静岡県          |
| 道路交通法       | 道路を通行する場合の規制等                                 | 警察庁              |
| 道路運送法       | 旅客を自動車で運送する場合の許可制度                            | 国土交通省            |
| 医師法         | 医療行為に関する規制                                    | 厚生労働省            |
| 食品衛生法       | 食品の安全性確保に関する規制                                | 厚生労働省            |
| 静岡県自然環境保全条例 | 工作物の新增改築、木竹の伐採、指定された動物の捕獲及び植物の採取、鉱物や土石の採取の禁止等 | 静岡県（環境部環境局自然保護課） |

表. その他の計画・制度

| 計画                             | 位置づけ等                                                                                              | 担当部局                         |
|--------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 総合計画                           | 「富国有徳の理想郷“ふじのくに”のグランドデザイン」を掲げ、静岡県が策定した総合計画                                                         | 静岡県                          |
| ふじのくに観光躍進基本計画                  | アジアの経済成長、国内外の観光地間の競争激化、観光形態やニーズの変化などに的確に対応するための施策                                                  | 静岡県                          |
| 国有林の地域別の森林計画（富士森林計画区及び伊豆森林計画区） | 森林法の規定に基づき、森林計画区別に、全国森林計画に即して、国有林の森林整備・保全の目標等を定める計画                                                | 林野庁（関東森林管理局・静岡森林管理署・伊豆森林管理署） |
| 地域管理経営計画（富士森林計画区及び伊豆森林計画区）     | 国有林野の管理経営に関する法律の規定に基づき、森林計画区別に、管理経営基本計画に即して、管理経営に関する基本的な事項、維持及び保存に関する事項（特に保護を図るべき森林に関する事項等）等を定める計画 | 林野庁（関東森林管理局・静岡森林管理署・伊豆森林管理署） |
| 国有林野施業実施計画（富士森林計画区及び伊豆森林計画区）   | 国有林野管理経営規程に基づき、5年を1期として、森林計画区別に、国有林野の区画の名称及び区域、機能類型別の区域、伐採方法及び伐採量等を定める計画                           | 林野庁（関東森林管理局・静岡森林管理署・伊豆森林管理署） |
| 伊豆地域森林計画<br>富土地域森林計画           | 森林法の規定に基づき、森林計画区別に、全国森林計画に即して、民有林の森林整備・保全の目標等を定める計画。地域の森林のマスタープランとなる市町村森林整備計画の指針                   | 静岡県（東部農林事務所、賀茂農林事務所）         |
| 静岡県環境基本計画                      | 静岡県環境基本条例第9条に基づき、環境施策を総合的かつ計画的に推進するために策定。                                                          | 静岡県                          |
| 伊豆半島景観形成行動計画                   | 「ふじのくに景観形成計画（平成29年3月、静岡県）」、「ふじのくに色彩・デザイン指針（平成26年7月、静岡県）」、「ふじのくに観光躍進基本計画（平成26年3月、静岡県）」、             | 静岡県                          |

|                      |                                                                                        |      |
|----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|------|
|                      | 「伊豆半島グランドデザイン（平成 25 年 3 月、静岡県）」等の関連計画を踏まえて策定。                                          |      |
| 伊豆市森林整備計画            | 森林法の規定に基づく計画。伊豆市の森林整備に関する指針等を定める。計画期間は令和 4 年 4 月～令和 14 年 3 月。                          | 伊豆市  |
| 熱海市森林整備計画            | 森林法の規定に基づく計画。熱海市の森林整備に関する指針等を定める。計画期間は令和 4 年 4 月～令和 14 年 3 月。                          | 熱海市  |
| 伊東市森林整備計画            | 森林法の規定に基づく計画。伊東市の森林整備に関する指針等を定める。計画期間は令和 4 年 4 月～令和 14 年 3 月。                          | 伊東市  |
| 西伊豆町森林整備計画           | 森林法の規定に基づく計画。西伊豆町の森林整備に関する指針等を定める。計画期間は令和 4 年 4 月～令和 14 年 3 月。                         | 西伊豆町 |
| 沼津市森林整備計画            | 森林法の規定に基づく計画。沼津市の森林整備に関する指針等を定める。計画期間は令和 3 年 4 月～令和 13 年 3 月。令和 6 年 3 月変更。富土地域森林計画と関連。 | 沼津市  |
| 長泉町森林整備計画            | 森林法の規定に基づく計画。長泉町の森林整備に関する指針等を定める。計画期間は令和 3 年 4 月～令和 13 年 3 月。令和 6 年 3 月変更。富土地域森林計画と関連。 | 長泉町  |
| 富士箱根伊豆国立公園の公園計画・管理計画 | 公園計画は、公園利用形態の変化に対応して、適正な保護及び利用を図ることを目的とし、管理計画は、自然を対象とした適正な公園利用の促進を図ることを目的とするために策定。     | 環境省  |



### 6-3 農林水産業や土地所有者等との連携及び調和

美伊豆及びエコツアー実施者は、土地所有者や漁業関係者をはじめとする既存産業との連携を図っていきます。伊豆半島ジオパークではこれまでも、世界農業遺産の認定を受けたわさび田やトンネル工事による湧水を乗り越えて誕生した酪農地域等でのツアーやプログラムを、地域の方々と共に推進してきました。これからも、地域の農林水産業と積極的に連携し、地域資源の保全・活用を図ります。

### 6-4 地域の生活や習わしの配慮

ガイドツアーの実施にあたっては、地域住民の生活や習わし等の文化的活動に影響が及ばないように最大限配慮します。具体的には、ツアー実施者は、個人の敷地や農地、漁場等に立ち入る場合は、関係者に対して事前に十分な説明を行って承諾を得るとともに、参加者がガイドの案内なしに、これらの土地等に立ち入らないようにします。ツアー実施者は、ツアーの目的や時期等について、事前に地域住民に十分説明して理解を得るとともに、自然観光資源が地域住民にとって貴重な財産であるとの認識のもと、地域住民がその恩恵を将来にわたって受け続けることができるよう、地域住民の生活や文化に配慮しながら、持続可能な利活用に努めます。

### 6-5 安全管理

ツアー実施において、参加者とツアー実施者の安全確保は最も重要です。ツアー実施者はツアーを行う上でのルールを遵守することに加え、万が一の災害にも対応できるよう平時から準備を進めるなど、さらなる安全性の確保を目指して積極的に取り組みます。また、安全確保の重要性について、参加者への啓発活動に取り組みます。

### 6-6 全体構想の公表

全体構想を作成、変更、廃止等を行ったときは、美伊豆及び構成市町の web サイト等で遅滞なく周知します。また、ジオパーク委員会で審議決定された全体構想の協議結果も同様に、美伊豆の web サイトで速やかに公表されます。

### 6-7 全体構想の見直し

全体構想は、美伊豆において毎年度進捗状況について把握、整理するとともに、おおむね5年ごとに見直しを行います。

## 【参考】用語解説

| ア行      |                                                                                         |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------|
| エコツアー   | ・ エコツーリズムの考え方を実践するためのツアーのこと。自然の中を探访するツアーだけでなく、生活文化を題材としたような体験ツアーもエコツアーの範疇となる。           |
| エコツーリズム | ・ 自然環境や歴史文化を体験し学ぶとともに、対象となる地域の自然環境や歴史文化の保全に責任を持つ観光のあり方のこと。                              |
| サ行      |                                                                                         |
| ジオツーリズム | ・ 地球科学的観点に基づき、ホスト社会が持つ地域性を学習し理解し、楽しむ観光形態（アロウカ宣言 2011）。                                  |
| ジオパーク   | ・ 地質学的にみて国際的な価値のあるサイトとそれと関連する自然遺産、文化遺産が、「保護保全」、「教育」、「持続可能な開発」のそれぞれの観点を合わせ持って管理されているエリア。 |
| 自然観光資源  | ・ 「動植物の生息地または生育地その他の自然環境に係る観光資源」または「自然環境と密接な関連を有する風俗慣習その他の伝統的な生活文化に係る観光資源」のこと。          |